

整理番号	48	事業概要	電気料金4月分								
領収項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年4月電気料金10,538円の半額										
電費の内容及び金額 (円)	電気料金4月分	5,269	4月分電気料10,538円の半額								
	《合計》	5,269									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	30 4	金額	10,538
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所		積算額(再掲) 円 780
お支払期日	5月11日	積算額(再掲) 円	


金額	10,538	積算額(再掲)	780
合計	10,538	780	

北陸電力株式会社
 お客様センター ☎776453
 〒910-0001 石川県金沢市本町1-1-1
 受付時間 午前9時～午後5時(年中無休)

18. 4. 27 附印
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
 (5268)2485

收受 平成 30 年 4 月 27 日
 決裁 平成 30 年 5 月 2 日
 処理 平成 30 年 5 月 2 日

藤井裕久後援会および藤井裕久事務所の経費按分に関する覚書

藤井裕久後援会会長 と、富山県議会議員 藤井裕久は、藤井裕久事務所の経費について次の通り覚書を取り交わす。

下記の事務所経費について、藤井裕久後援会活動経費と藤井裕久の政務調査活動にかかる経費を、最大2分の1に按分し藤井裕久後援会に支払うものとする。

記



人件費・家賃・光熱水費・電話料・コピー経費・インターネット接続料・ホームページ維持費・文具 等

平成24年7月31日

〒939-2741

富山市婦中町中名1606-1


藤井裕久後援会

会長  

〒939-2622

富山市婦中町千里982

富山県議会議員

藤井 裕久 

整理番号	49	事業概要*	地代家賃
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	4月分家賃		
上記事業に 関係し	経費の内容	金額(円)	備考
	4月分家賃	35,000	70,000円の半額
	《合計》	35,000	

【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. 収入印紙
200円

藤井 裕久 様

金額										円
			7	0	0	0	0	0	0	

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年4月26日

株式会社 二 升 社

〒939-2741 富山県富山市婦中町甲名1-354-14
(富山企業団地内)

TEL 076-466-4333(代)
FAX 076-466-4330

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 4 月 27 日
 決裁 平成 30 年 5 月 2 日
 処理 平成 30 年 5 月 2 日

請 求 書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年4月30日

株式会社 **ニテネツ**



富山県富山市婦中町中名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	入金高	繰越高	今 回 お 買 上 高					今回の請求高	
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等		合計金額
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
4.30	賃貸料				70,000	

	北 陸 銀 行	速星支店	普通預金	4016420
振込先	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

事務所用地賃貸契約書

富山県議会議員 藤井裕久 (以下、「甲」という。) と、株式会社ニチネット代表取締役 田中均 (以下、「乙」という。) は、乙が所有する土地の賃貸について、以下の条項により契約を締結する。

(目的物件)

第1条 甲は、乙から事務所用地として以下の物件を借り受ける。

所在地： 富山市婦中町中名1554-1番地、 面積： 746 m²

(用途)

第2条 甲は、前条の物件を、富山県議会議員藤井裕久事務所および藤井裕久後援会事務所としてのみ使用し、他の用途には使用しない。また、事務所等の工作物については乙の承認を受けて設置する。

(賃貸借期間)

第3条 賃貸借の期間は、平成24年7月/日から平成25年3月31日までとする。以後、双方から申し出が無ければ、翌年3月末毎に自動更新するものとする。

(賃貸料)

第4条 賃貸料は、月額7万円(税込み)とする。

(賃貸料の支払い)

第5条 甲は、前条に定める賃貸料を毎月月末までに乙に一括納入する。

(譲渡および転貸しの禁止)

第6条 この契約によって生じる権利を、譲渡または転貸ししてはならない。

(公租公課等)

第7条 公租公課は乙が負担する。ただし、この土地の土地万雑は甲の負担とする。

(土地の返還)

第8条 土地の返還は、双方返還日の3ヶ月前に申し出なければならない。返還土地の形状は、甲の負担により現況復旧(更地)を基本とし、甲は乙の承認を受ける。

(協議)

第9条 この契約に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定める。

この契約の締結を証するため、本契約書を2通作成し、甲乙署名押印のうえ各自1通を保管する。

平成24年5月25日

甲：住所
氏名

富山市婦中町中名982
藤井 裕久



乙：住所
氏名

富山県富山市婦中町中名1554-14
株式会社ニチネット
代表取締役 田中均



整理番号	50	事業概要	事務員給与		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務員の4月分給与74,400円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	4月分の事務員給与	37,200	74,400円の半額		
	(合計)	37,200			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久様

平成30年4月27日

* ¥74,400.-

但 4月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

收受 平成 30 年 4 月 27 日
 決裁 平成 30 年 5 月 2 日
 処理 平成 30 年 5 月 2 日

就業状況通知書

住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
氏名	XXXXXXXXXXXX

平成30年4月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
4月1日	日					
4月2日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月3日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月4日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月5日	木	9:30	16:00	1:30	5:00	●
4月6日	金					
4月7日	土					
4月8日	日					
4月9日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月10日	火	休み				
4月11日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月12日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月13日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月14日	土					
4月15日	日					
4月16日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月17日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月18日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月19日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月20日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月21日	土					
4月22日	日					
4月23日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月24日	火	9:30	12:00	0	2:30	●
4月25日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月26日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
4月27日	金	13:00	16:00	0	3:00	●
4月28日	土					
4月29日	日					
4月30日	月					
合計時間					93:00	

4月分 800円X93時間 = 74,400円

整理番号	230	事業概要	新聞代金
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞4月分）		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額（円）	備考
	新聞代金	3,072	北日本新聞4月分
	《合計》	3,072	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2018年4月分 領収証 発証No 00014578-201804-1

藤井裕久 様

誌名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額 **¥3,072**
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当社住所において適切に管理し、新聞の配達・美観・販売所からの各種ご連絡、新聞・取寄物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は5月7日(月)です。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2018年4月27日領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成 30年 5月 29日
 決裁 平成 30年 6月 1日
 処理 平成 30年 6月 1日

整理番号	231	事業概要	新聞代金		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞5月分）				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞5月分		
	(合計)	3,072			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年5月分 領収証 発証No 00014578-201805-1

藤井裕久様

誌名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額 ¥3,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当誌誌所において適切に管理し、新聞の配送・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・冊子等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は6月11日(月)です。

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

年度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2018年5月28日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 5 月 29 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

整理番号	232	事業概要	ガス料金4月分
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	平成30年4月ガス料金2,211円の半額		
此記帳簿に記した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	ガス料金	1,105	4月分ガス料2,211円の半額
	(合計)	1,105	

【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

平成30年5月1日

住所

氏名 藤井裕久 様

	金額	
ガス料金	1,105	
器具・その他		
小計		
消費税()%		
合計	2,211	
本日ご入金	2,211	
翌月繰越金		

千原プロパン販売

和田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500代

收受 平成30年5月29日
 決裁 平成30年6月1日
 処理 平成30年6月1日

整理番号	233	事業概要	コピー代金4月分	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費
				04_要請陳情等活動費
				05_会議費
				09_事務費
				10_人件費
内容	キャノンマーケティングジャパン㈱平成30年4月コピー代金			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考	
	コピー代金	15,280	4月分30,560円の半額	
	《合 計》	15,280		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 2 30-05-23 *30,560 SMBC (特入) </div>				


收受 平成 30 年 5 月 29 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

ご請求書 (お引落のお知らせ)

Canon

2018年 4月23日

藤井裕久 御中

キヤノンマーケティングジャパン株式会社


いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
 下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。
 お引落日：2018年 5月23日
 お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
 請求書No.：[REDACTED]
 締日：2018年 4月分
 ご請求額 (税込)：¥30,560-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。 <http://canon.jp>⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No.	設置先名	製品名	今回値	前回値	請求期間	控除数	ご使用数	伝票No.	
[REDACTED]	藤井裕久後援会	IR-ADVC5535F	7,372	6,735	2018/03/20~2018/04/20	6	631	KE000070778885	
			5,751	4,960		7	784		
			21,261	19,119		21	2,121		
品名	カウンター保守料金						数量・月数	単価	金額
1	カラーコピー						631	17.00	10,727
2	カラープリント						784	17.00	13,328
3	ブラック						2,121	2.00	4,242
<各種サービス料金合計>								料金合計 (税抜)	28,297
								消費税等合計 (8.00%)	2,263
								ご請求額合計	30,560

整理番号	234	事業概要	電気料金5月分			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年5月電気料金9,344円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	電気料金5月分	4,672	5月分電気料9,344円の半額			
	《合計》*	4,672				

《領収書貼付》 (領収書は必ず添付し、領収書に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	30	5	金額
			9,344
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所		消費税等相当額(再掲) 円
			692
お支払期日	6月11日		精算額(再掲) 円

〒920-0001 石川県金沢市 1606-1

契約	金額(円)	消費税等相当額(円)
311	9344	692
合計	9344	692

北陸電力株式会社 領収書 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

収受 平成 30 年 5 月 29 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

18.5.26

整理番号	293	事業概要	地代家賃			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	5月分家賃					
上記事業に費した総額	格別の内容	金額(円)	備考			
	5月分家賃	35,000	70,000円の半額			
	《合計》	35,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. 収入印紙
200円

藤井 裕久 様

金額	¥ 70,000 円
----	------------

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成 30 年 5 月 30 日

株式会社 二 井 利 務

〒939-2741 富山県富山市福井町中谷1-54-14
(福井企業団地内)

TEL 076-466-2853(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 5 月 31 日
 決裁 平成 30 年 6 月 4 日
 処理 平成 30 年 6 月 4 日

請求書

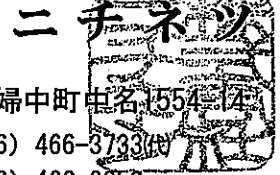
〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年5月31日

株式会社



富山県富山市婦中町中名1554

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前のご請求高	ご入金高	繰越高	今 回 の お 買 上 高					今回のご請求高	
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等		合計金額
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
5.31	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	294	事業概要	事務員給与			
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	事務員の5月分給与83,200円の半額					
上記事業に要した経費	格別の内容	金額(円)	備考			
	5月分事務員給与	41,600	83,200円の半額			
	《合計》	41,600				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久 様

平成30年 5月31日

★ ¥83,200-

但 5月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

[Redacted]

[Redacted]

收受 平成30年5月31日
 決裁 平成30年6月4日
 処理 平成30年6月4日

就業状況通知書

住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
氏名	XXXXXXXXXXXX

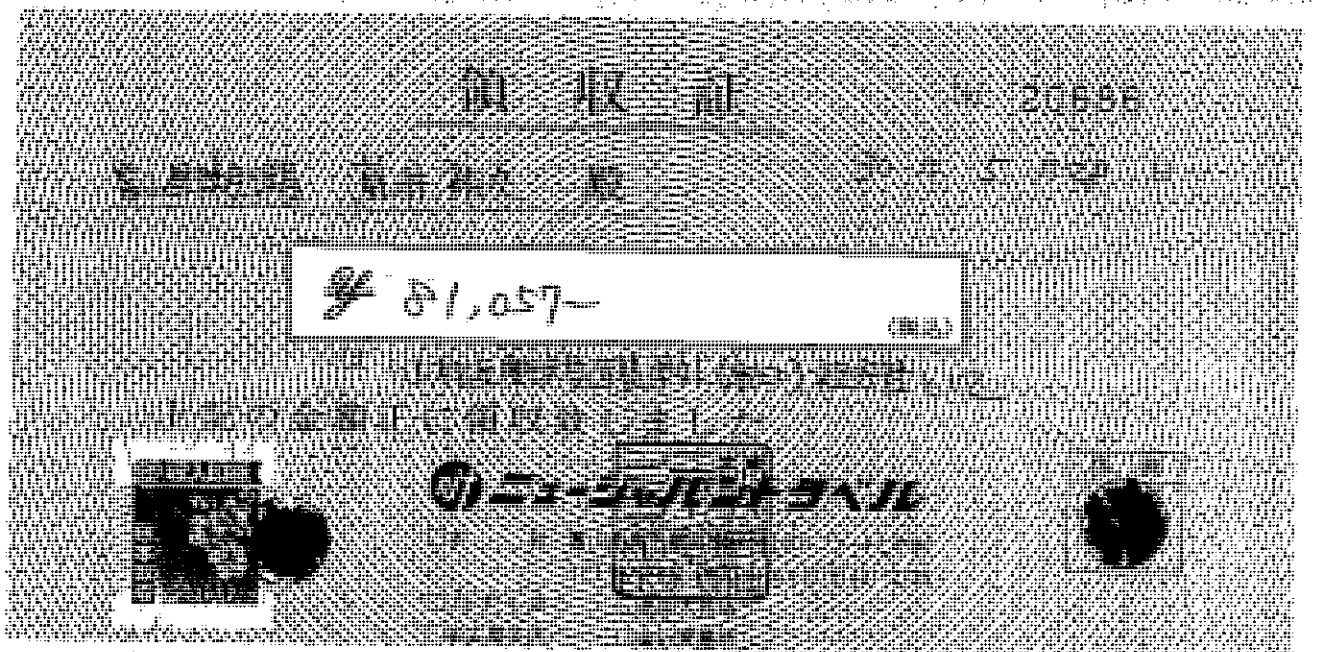
平成30年5月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
5月1日	火	9:30	12:00	0:00	2:30	●
5月2日	水	9:30	12:00	0:00	2:30	●
5月3日	木					
5月4日	金					
5月5日	土					
5月6日	日					
5月7日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月8日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月9日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月10日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月11日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月12日	土					
5月13日	日					
5月14日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月15日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月16日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月17日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月18日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月19日	土					
5月20日	日					
5月21日	月	13:00	16:00	0	3:00	●
5月22日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月23日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月24日	木	9:30	15:00	1:00	4:30	●
5月25日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月26日	土					
5月27日	日					
5月28日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
5月29日	火	9:30	15:00	1:00	4:30	●
5月30日	水	9:30	16:00	2:00	4:30	●
5月31日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
					合計時間	104:00

5月分 800円×104時間＝83,200円

報告者：藤井裕久

372		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年4月11日	から	山村振興議員連盟 県外視察 (高知)			
平成30年4月12日	まで	(内容)			
高知県林業大学校 高知県中山間地域対策課 梶原町環境モデル都市推進室 集落活動センター「ゆすはら西」		別紙のとおり			
鉄道・バス		宿泊料		5,620	
タクシー		食事代		4,200	
航空機		57,160	視察料 2か所	2,000	
自家用車	@37 × km = 0	貸切バス代 (大型)		11,745	
リース車	@18 × km = 0				
有料道		332			
駐車場		計		81,057	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					



(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 30 年 5 月 28 日

平成30年5月15日

富山県議会山村振興議員連盟 様

(株)ニュージャパントラベル
富山市奥田新田18番1号
Tel.(076)441-2000

請 求 書

「高知県内視察」に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成30年4月11日(水)～4月12日(木)
人 数 16名様

ご請求金額 金1,333,810円

項 目	内 容	単 価	数 量	合 計	備 考
航空券代	富山～羽田～高知 往復	57,160	15名	857,400	
航空券代	富山⇒羽田⇒高知⇒羽田	57,870	1名	57,870	宮本様
JR代	東京⇒富山	17,360	1名	17,360	宮本様
航空券取消料	発券後取り消し	3,660	2名	7,320	菅沢様、浅岡様
航空券変更料	発券後変更	2,830	1名	2,830	宮本様
貸切バス代	2日間利用	187,920	1台	187,920	
有料道路代		5,320	1台	5,320	
宿泊ホテル代	ホテルNO1高知	5,620	16名	89,920	
宿泊ホテル朝食代	ホテルNO1高知	700	16名	11,200	
食事代	4/11 夕食 (高知市内)			35,000	
"	4/12 昼食 (梶原町)			24,520	
立替物	4/12 梶原町視察費	1,000	16名	16,000	
"	4/12 集落活動センター	1,000	16名	16,000	
"	4/11 2次会費			5,150	
総合計				1,333,810	

誠に勝手ながら、平成30年5月28日迄に、ご入金いただきますようお願い申し上げます。
尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名 : 北陸銀行奥田支店
口座番号: 当座 4038850
口座名 : (株)ニュージャパントラベル

県外・海外政務活動報告書

平成30年4月17日

富山県山村振興議員連盟

整理番号		会派・議員名
活動名称	富山県山村振興議員連盟県外視察	
目的	森林面積比率全国1位高知県での県立林業大学校の役割や、部局を超えた組織(中山間地域対策課)設置、集落支援・生活支援の取組み、町産材やエネルギーを活用したまちづくりの取組み、集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施状況など、山村地域の抱えている課題や施策を学び視察を行った。	
日程	平成30年4月11日(水)～平成30年4月12日(木)	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	高知県香美市土佐山田町大平80 高知県林業大学校 高知県高知市丸の内1-2-20 高知県中山間地域対策課 高知県高岡郡梶原町梶原1444番地1 梶原町環境モデル都市推進室 高知県高岡郡梶原町広野167-1 集落活動センター「ゆすはら西」	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	高知県林業大学校 塚本副校長 山下教務課長 高知県中山間地域対策課 課長代理生活支援担当チーフ 竹本永子さん 議会事務局 沖調査第二班長 梶原町環境モデル都市推進室 議会事務局 加藤さん 集落活動センター「ゆすはら西」 氏	
行程・活動内容 別ぞえ報告書のとおり		

※日帰りの政務活動を含む。



高知県立林業大学校視察

【視察日時】4月11日(木)

【現地対応者】高知県立林業大学校 林業人材育成推進監・副校長 塚本愛子氏

* 大学校パンフレットをもとに学校概要等について説明を受け、その後、大学校の建築概要について校舎内見学を含め説明を受ける。

【学校概要】* 平成27年4月先行開校。

* 平成30年4月から専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校する。

* 林業、木材産業、木造建築の分野で基礎から専門的な技術までしっかり学べる学校。

* 高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的とする。

【校長】隈 研吾校長挨拶の一文:高知県は人々の暮らしと森がこれほど深く、暖かくつながっている地域は世界でも希ではないか。こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるということだけではなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから本校の校長に就任する決意をした。全国の個性豊かな若者たちが集い、学ぶことで林業再生に向けた画期的なアイデアが生まれ、新しい森の文化、森の技術が熟成し、全国に広まり、更に世界に発信できる林業大学になればと考えている。

【教育理念】* 林業再生を担う若者たちのプラットフォーム。

* 木の世紀をリードする志ある人材を育成。

* 現場に学ぶ実学主義。

【教育体系】①基礎課程:林業に携わる上で必要な知識、技術を学び、即戦力となる人材を養成する。

②短期課程:作業道解説などの小規模林業者向け研究や特用林産物の生産などさま

ざまな技術を習得し、地域で活躍する人材を養成する。

③専攻課程(平成30年4月開校)

- * 森林管理コース:森林 GIS の活用方法や森林施業プラン書の作成技術等を習得し、林業経営の中核を担う人材を養成する。
- * 林業技術コース:高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得し、林業技術のエキスパートナーを養成する。
- * 木造住宅から中大規模木造までの設計技術などを習得し、木造建築のプロデューサーを養成する。

【特徴】①体験重視のカリキュラム:技術の体験のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっている。

:実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができる。

②充実した学習環境:平成30年4月の本格開校に合わせて、新校舎や大型実習棟が完成する。さらに充実した学習環境のもと、林業や木造建築から実践まで、幅広く学ぶことができる。新校舎は高知県が需要拡大に努めている新建材「CLT」などを活用して建築中。

③全国から林業を志す仲間が結集:高知県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う当校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から50歳まで幅広いのが特徴。

群馬県:1人、東京都:3人、神奈川県:1人、京都府:1人、大阪府:2人、兵庫県:1人、香川県:1人、愛媛県:2人、福岡県:1人、宮崎県:1人、高知県:39人

【サポート】①親身な支援で就職率100%:就職率の高さが自慢。研修生一人ひとりの希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施。インターシップによる職場体験なども積極的に行われている。

②最大165万円(年間)を給付:当校では最大165万円(年間)の給付金を整備しており、安心して研修に専念することができる。

【高知県】尾崎正直知事挨拶の一文:高知県は森林率日本一で豊富な森林資源をダイナミックに活用し、森林振興を進めていくことは重要な課題である。そのため、高知県産業振興計画の中でも森林振興をしっかりと位置づけ、原木産業の拡大をはじめ大型製材工場や木質バイオマス発電などの整備を進め、さらには新たな木材需要が期待されるCLTについても全国に先駆けて取り組みを進めている。こうした林業振興の取組みを進めるうえで、その要となるのは担い手の確保、育成であることから、高知県立林業大学校を開校し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成することとした。

【高知県の森林の現状】

* 森林面積:約60万 ha、森林率84%(全国第1位) * 人工林面積:約39万 ha

(全国第2位) * 人工林総蓄積量: 約1億6,300万 m³(全国第2位)

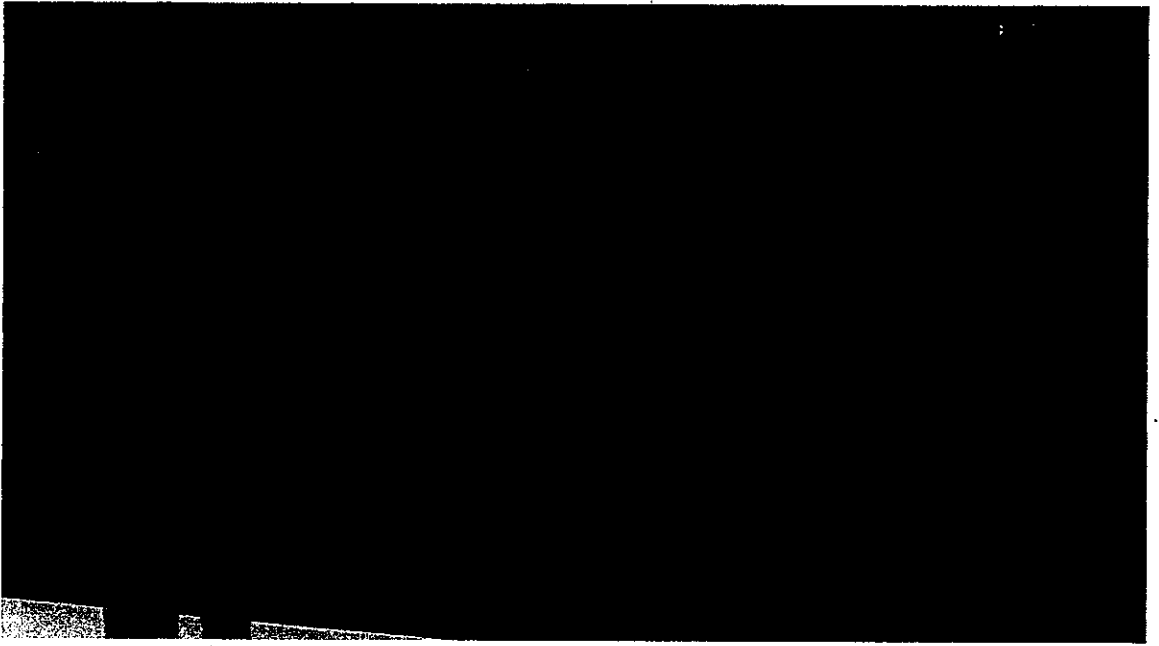
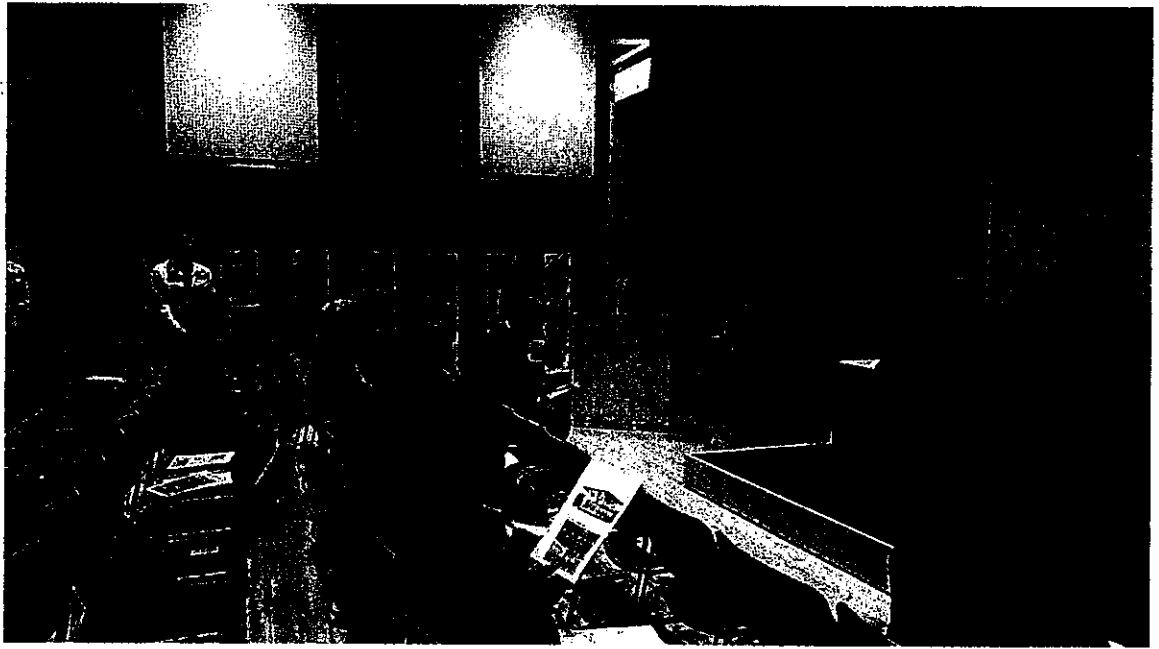
* 年間成長量: 約370万 m³(年間原木生産量の約6倍)

【林業組合の取組み】

これまでに構築した川上から川下までの仕組みを生かして、「森の資源」を余すことなく活用する。

- ①原木生産のさらなる拡大: 生産性の向上による原木の増産。持続可能な森林づくり等。
- ②加工体制の強化 : 製材工場の強化。高次加工施設の整備等。
- ③流通・販売体制の確立 : 流通の統合・効率化。販売先の拡大等。
- ④告示需要の拡大 : CLTなどの普及促進。木質バイオマスの利用拡大等。
- ⑤担い手の育成・確保 : 林業大学校の充実・強化。きめ細かな担い手確保の強化。小規模林業の推進。事業体の経営基盤の強化。





【山村振興議連 視察報告～平成 30 年 4 月 11～12 日】

日 時: 4月11日(水)午後4時～午後5時

場 所: 高知県中山間地域対策課

対応者: 課長代理 生活支援担当チーフ 竹本永子さん

議会事務局 沖調査第二班長

高知県は、人口 728,276 人(全国 45 位)で高知市と南国市に 385,172 人で県人口の 52.9%が集中し、森林面積が県土の 84%を有する森林県です。県全体の 93%が中山間地域に位置付けられ、その中山間地域に約 40%の人口が生活をしています。30 年間で過疎地域の生産人口が半減し、高齢化は 41.7%を超え、全国で 2 番目の高齢化が深刻な状況を示しています。平成 23 年に徹底した集落实態調査(2,537 集落対象)を行い、地域(集落)への「愛着」や「誇り」を感じている【93%】、今後も住み続けたい【76.7%】の声を受けて、中山間総合対策本部を設置し、中山間政策(過疎対策)の抜本強化に尾崎知事を本部長にして力強く押し進めていくこととしています。中山間地域で誰もが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続ける仕組みづくりを推進していく約 70 人体制の中山間地域対策課を設置して、県内 7 ブロックに地域産業振興監(副部長級)7 名、地域支援企画員総括(課長補佐級)18 名、地域支援企画員 39 名を市町村に配置し、市町村と一体となって、地域の生活支援策、産業政策をきめ細かく遂行しています。平成 30 年 4 月現在で、28 市町村・46 カ所で集落活動センターを開設しており、目標は 80 カ所を目指し、小さな拠点に対しての補助制度や支援制度を充実させています。

質問1: 地域支援員の身分は、どのようになっているのか?

答弁1: 約 3 年の任期で、市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を推進している。4 年間出向していた竹本さんは、始めのころは、出向先の自治体から歓迎されていない印象を受けていたが、時間を追うごとに、県の本気度を捉えていただき、一緒になって政策を推進していくことが自治体にとっても利益になると感じていただけてきたようであります。

質問2: 自治体側の裏負担などの歓迎されない部分の解消を、どのように進めていかれたか。

答弁2: 尾崎知事が 3 年間かけて全ての自治体を廻り、本施策の意義や重要性を直接訴えてきたことが大きいのと、むしろ地域支援企画員を使えば使うほど市町村にはメリットが大きいということが浸透してきたこと。

高知県では、中山間地域支援政策が最重要政策との位置付けがしっかりしており、本県においては、まずは中山間地域実態調査を徹底し、対策の前の土台(情報収集)を固め、高知県の先行事例を参考に、富山型の地域支援政策の中長期プランを策定していく必要がある。





富山県山村振興議員連盟視察報告

場所:高知県梶原町(ゆすはらちょう) 自然エネルギーによる町づくり 視察

梶原町(ゆすはらちょう)は、高知県西部、愛媛県境に接し、四万十川の源流となる中国山地の山間地帯に位置する。「雲の上」がキャッチフレーズ。

町の91%が林野で主要産業は林業。

自然エネルギーを積極的に取り入れることで、知名度や交通アクセス等のマイナス面をプラスに転換し、低炭素で持続可能な環境モデル都市として地域づくりに取り組んでいる。

取り入れている自然エネルギー等は、①風力発電 ②太陽光発電 ③小水力発電 ④間伐材ペレット ⑤BDF ⑥RDF(ゴミの固形燃料) ⑦し尿や生ごみを堆肥化など、多岐にわたる。

① 風力発電

設置風車2基、年平均発電量 2,778MWh 利用率 27.4%

売電単価 19.25 円/kWh

総工費 4 億4500万円

② 太陽光発電

設置公共施設 31 施設、発電出力 550.9kWh

一般家庭設置戸数 152 戸 発電出力 659kW

街路灯等を地域住民が太陽光パネルを作成し、教材や地域参加として役立てている。

③ 小水力発電(まちづくり交付金事業)

落差 6m 最大取水量 1.2 m³/sec 最大出力 53kW

年間発電量 185~310MWh

総工費2億円

昼は梶原学園中学校棟の電力 90%を、夜は街路灯 82 基の電源としている。

④ 木質ペレット工場(地域バイオマス利活用交付金事業)

使用原料は主に間伐材とおがくず等の木質廃棄物

総事業費2.5億円

生産能力 1t/h 1,800t/年 使用原料 3,900t/年

運営は第三セクターゆすはらペレット(株)

運営母体は森林組合で従業員 2 名

石油小売価格の変動により、石油が高値になるとペレットが売れる。

石油価格が下がるとペレット出荷量が下がる。

一般家庭や農家等では、石油機器とペレットストーブ両方設備し、燃料費が安い方を選択している状況。

⑤ BDF

工場廃油や廃食用油を利用しバイオディーゼル燃料を生産。

月産 270 リットルをごみ収集車に利用。

⑥ RDF(ゴミの固形燃料化)

処理能力 6t/日 790t/年

⑦ し尿の堆肥化

地域バイオマス利活用事業

総工費 4.8 億円 生産量 700t/年 し尿量 1 千 t/年 運営費 2 千万円

販売額 100 万円

環境モデル都市として平成 21 年に内閣総理大臣から認定を受ける。

温室効果ガスの排出量削減等、低炭素まちづくりを推進

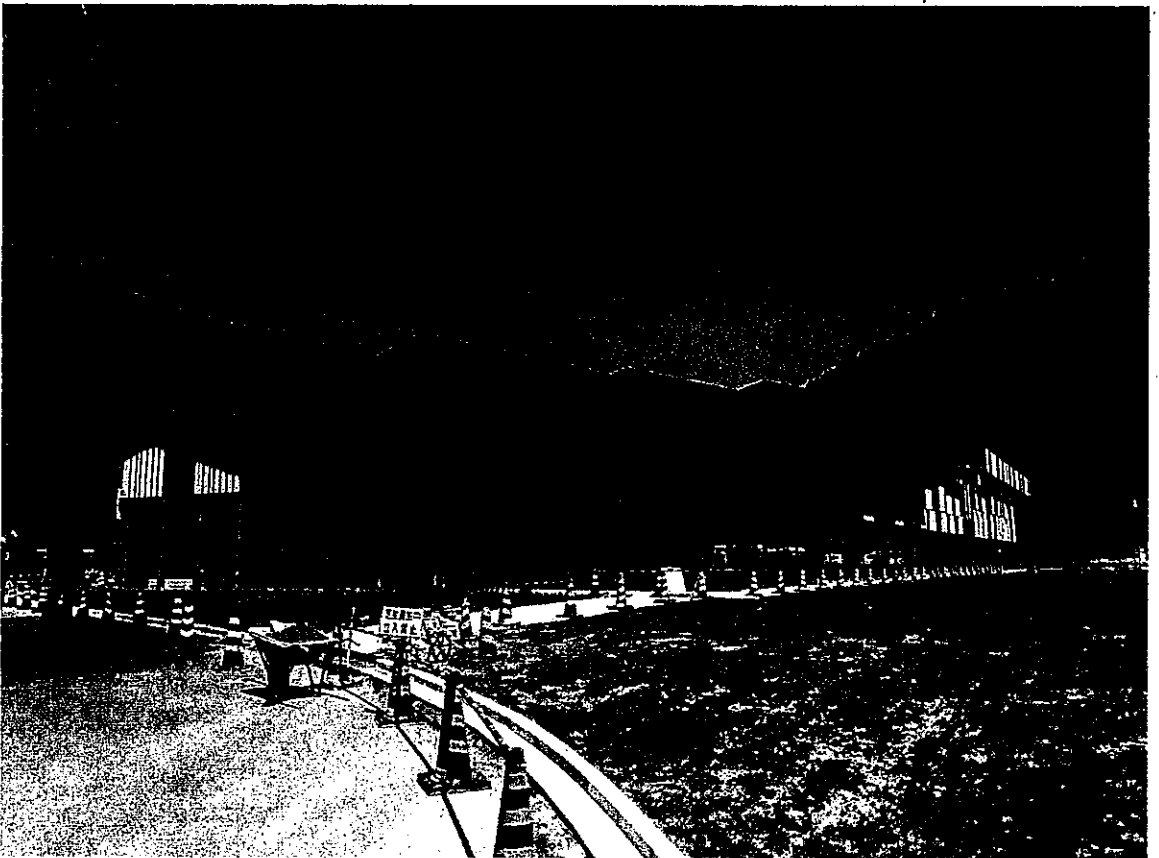
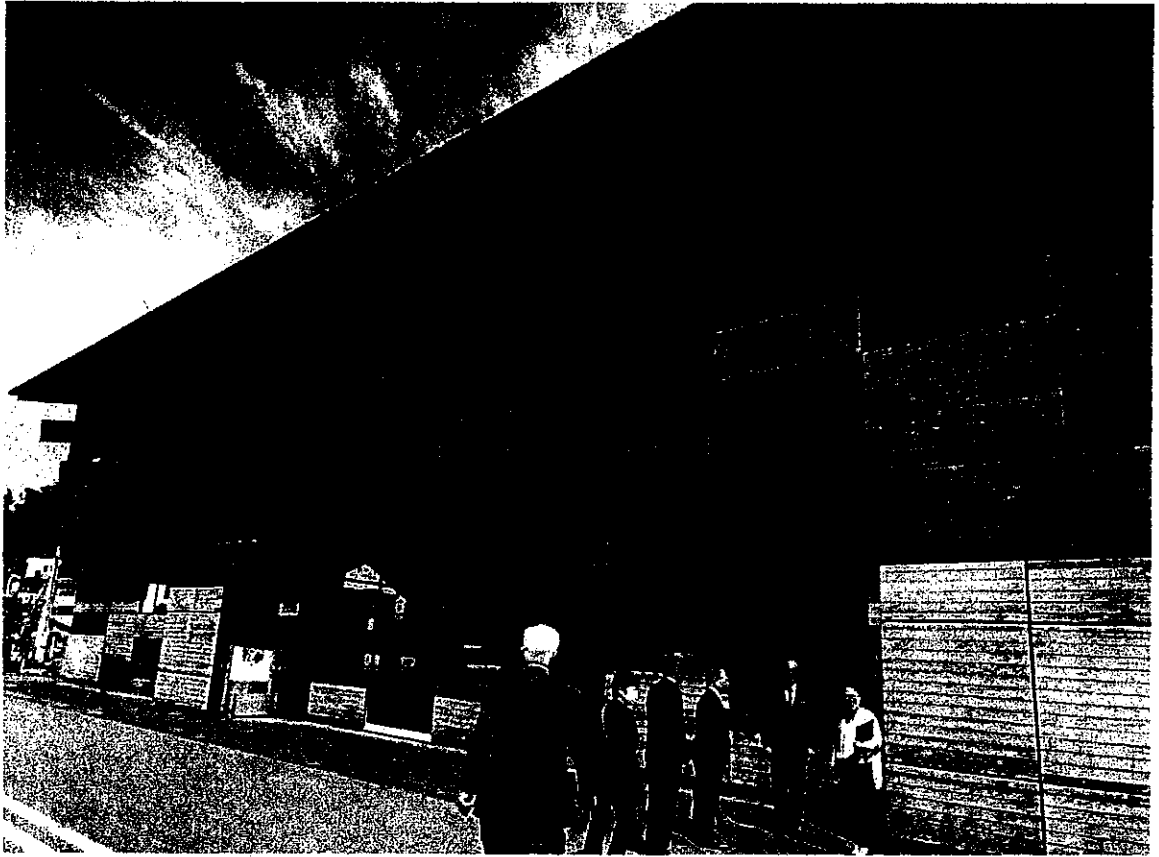
環境に取り組む事で町のイメージや性格が位置付けられ、若い世代の社会増が期待できる。

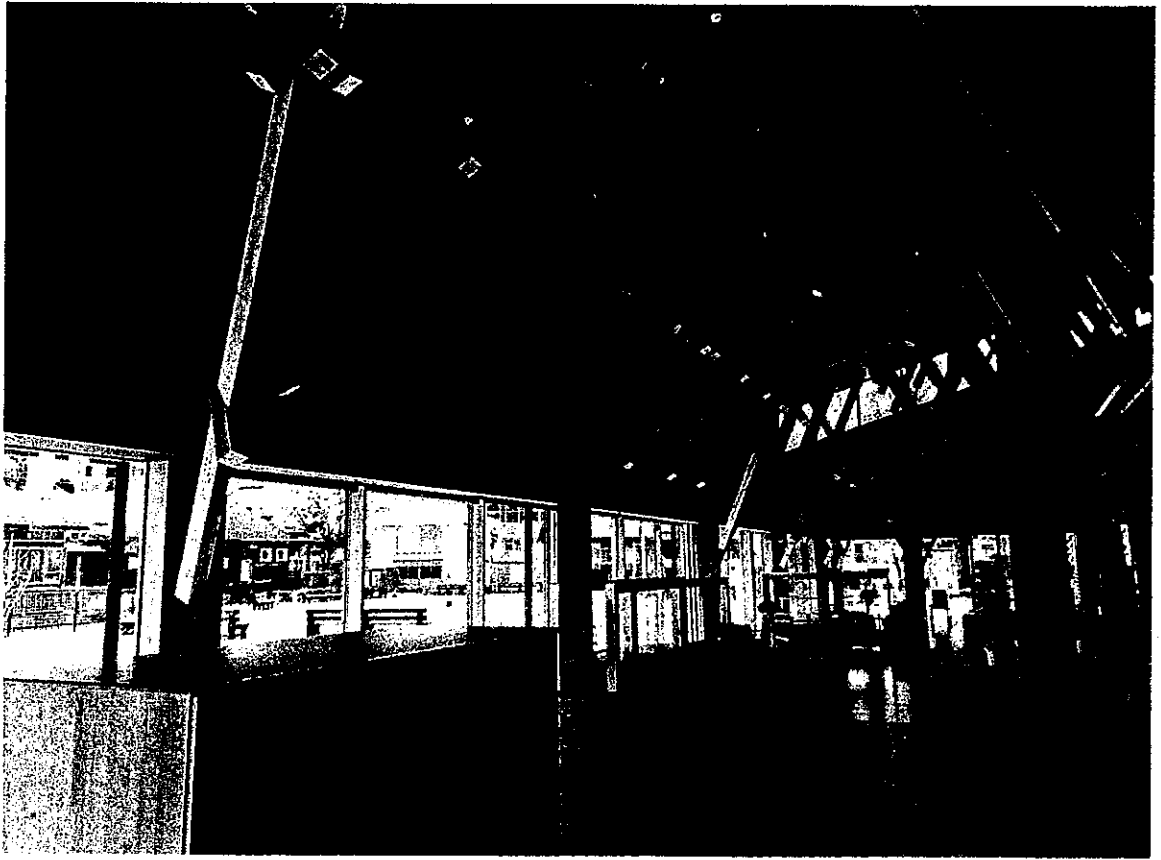
交通の便が悪い部分を自然エネルギーの活用によって町内で完結でき、エネルギー的に持続可能なまちづくりを目指している。

多くの施設は、過疎債が財源の中心となっている。









【集落活動センター「ゆすはら西」】

4月12日(木)11:00~12:00

【現地対応者】NPO 法人ゆすはら西・ゆすはらジビエの里 ████████氏

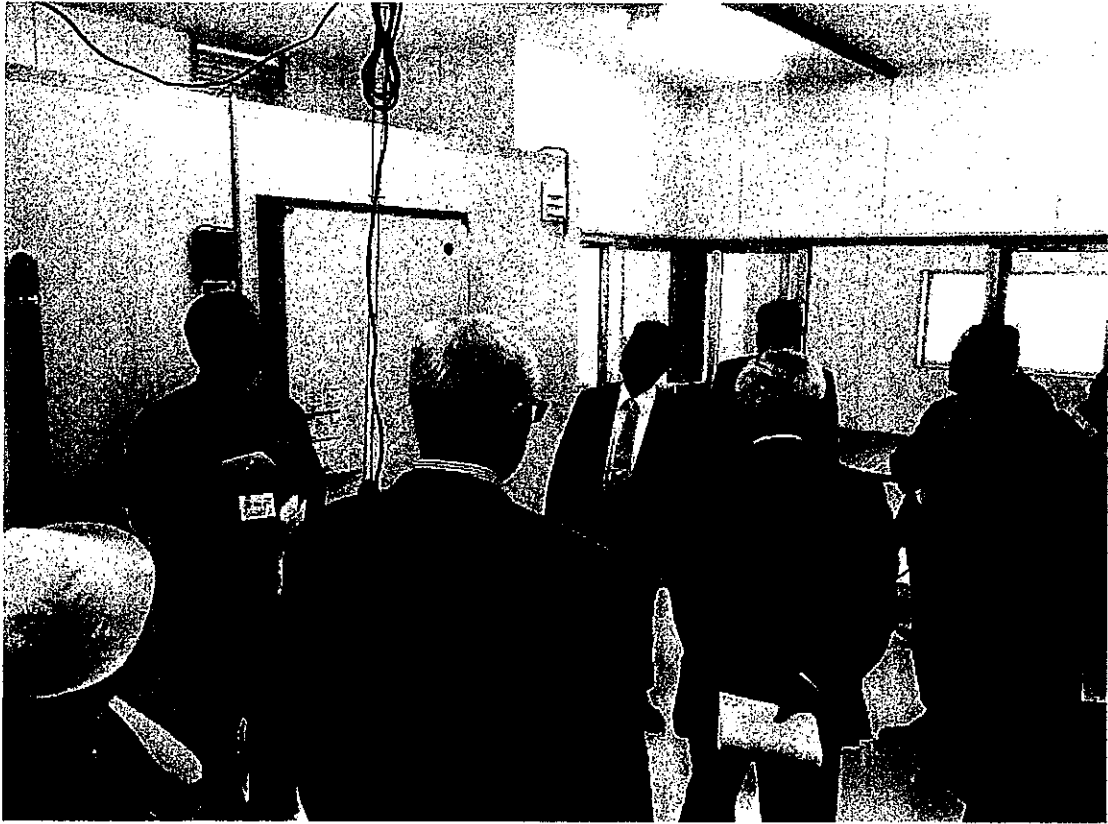
国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として平成29年3月19日に集落活動センター「ゆすはら西」が立ち上がり、これを母体としてNPO 法人ゆすはら西を設置した。

集落生活圏での生活を維持していくために地域住民で何ができるか住民が行政と一緒に考え、それぞれの特徴を活かして活動するのが集落活動センターの主旨。ガソリンスタンドやレストラン、合宿所など、それぞれ地元の特性に適した事業展開をしているが、西地区ではジビエカーの運行と解体処理施設を運営することで地域の活性化を図っている。

西地区がジビエ活用に特化した理由は以下の2点

- ・町内96名の猟師のうち17%16人が西区内に住み、イノシシの5割、シカの3割を駆除している実績を持つ。
- ・直近8年間でイノシシは10倍、シカは50倍に激増し、駆除の需要が高まると判断。駆除というマイナスイメージから「産業資源」としての視点に変えることで将来にわたり安定的な資源確保が見込まれる。



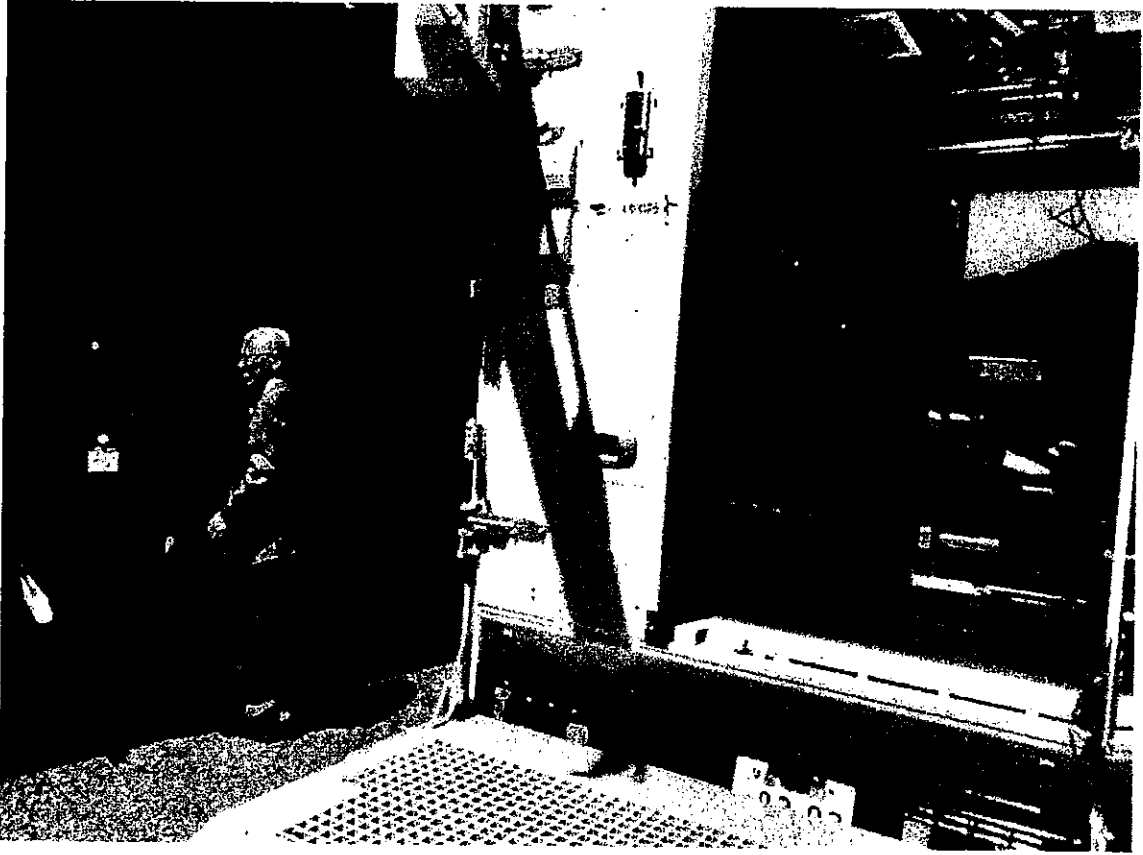


ジビエを取り巻く環境は近年、格段に良くなっている。取扱う店舗数は全国で881、処理加工施設数は552と鳥獣被害の拡大と需要の増加によって、消費者のジビエに対する抵抗感が低下、ニーズが上昇してきている。しかし、まだまだ全国的には利用率は低く、全国平均で5%程度。捕獲現場からの搬出に苦労しているのが現状である。栲原町では過去の実績から安定捕獲頭数を1200頭とし、その3割をジビエ利用することを目標としている。しかし、点在する捕獲箇所から如何に安定的に利用可能な状態で個体搬入を行い、利用率を上げるかがポイントであり、そういう意味もあってジビエカーの導入がなされた。

ジビエカーは、栲原町が購入(長野トヨタから22百万円程度、高知県鳥獣被害防止総合対策整備事業55%補助)し、NPO法人が無償貸与を受けている。ジビエカーは「ゆすはら西」から1時間以上かかる松原地区に週3回(水、金、日)運行している。松原地区はシカの5割、イノシシの3割を捕獲しており、西地区、松原地区を合わせると町全体の8割を超える。その他、近隣の初瀬地区や四万川区、越知面地区などについても逐次個体回収に活用することとしている。

現在、一番頭を悩ませる課題はジビエ商品の販路の拡大。町内消費をメインとしたいがそれだけでは収入が足りないので(株)良品計画や長野トヨタ(株)、森林組合、商工会などを通して町外への販売促進を図ったり、学校給食への提供を企画したりして需要の掘り起こしを行っている。

食肉に適しない部位などはどうしているか、との質問に対し、①ペットフードに加工、②犬の餌などとして冷凍肉、③皮は兵庫県などでなめし皮として活用しているとのことであった。



富山県にないもの高知県立林業大学校は、林業管理コース・林業技術コース・木造建築のプロデューサーを養成するコースがあり、即戦力となる人材を養成している。また、前進の林業学校は、親身な支援で就職率 100%と就職率の高さが自慢である。インターンシップによる職場体験なども、積極的に行われている。次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成しています。

高知県中山間地域対策課は、部局を超えて編成で、富山県と違い県庁職員地域支援企画員が市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を自治体と一緒に推進している。

高知県梶原町は、地域環境を活かし、「雲の上の町ゆすはら」として、自然エネルギーによる町づくりにとりくんでいる。先に述べたように、環境モデル都市として内閣総理大臣から認定をうけるなど、エネルギー的に持続可能な町づくりを目指しています。

集落活動センター「ゆすはら西」では、国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として、地域住民が行政と一緒にガソリンスタンドやレストランなど運営している。富山県内市町村の課題でもある有害鳥獣対策も、全国に先駆けてジビエカーを導入している。各地区に出向き、個体搬入をおこなっている。消費者のジビエに対する抵抗感を低下させて、ジビエ商品の販路拡大に努めている。

富山県山村振興議員連盟県外視察日程(案)

第1日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
4月 11日 (水)	富山空港	9:00	9:40		ANA316
	羽田空港	10:45	11:25	1日目は中型バス (林業大学校に行く途中に狭い 道があるため)	ANA563
	高知空港	12:50			
	(昼食)		13:20	空港内で各自⇒芸西観光バス(TEL0887-33-3436)	借上バス 約30分
	高知県林業大学校 香美市土佐山田町大平80 (tel0887-52-0784)	14:00	15:00	○県立林業大学校(H30.4開校)について ○施設視察 ★窓口:塚本副校長、山下教務課長対応	約50分
	高知県中山間地域対策課 高知市丸ノ内1-2-20(議事棟3階 第4委員会室)(tel088-823-9528)	16:00	17:00	○中山間地域対策のための部局を超えた組織 (中山間地域対策課)の設置(経緯・成果) ○集落支援、生活支援の取組みについて ★窓口:議会事務局 沖 調査第二班長	↓
	宿舎	17:10		ホテルNo.1高知 (高知市廿代町16-8 TEL088-873-3333)	↓
夕食	18:00		かこいのくら (高知市廿代町8-15 TEL088-854-6335) 土佐のおきゃく飲み放題コース 5,000円	徒歩	

第2日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
4月 12日 (木)	宿舎		8:20	2日目は大型バス	借上バス 1時間30分
	梶原町環境モデル都市推進 室 梶原町梶原1444番地1 (tel0889-65-1111)	9:50	10:50	○町産材やエネルギーを活用したまちづくり ○施設視察(梶原町総合庁舎) ★窓口:議会事務局 加藤さん	視察経費 1人1,000円 (現金)
	集落活動センター「ゆすはら西」 梶原町広野167-1	11:00	12:00	○集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施 ○施設視察 ★担当: [REDACTED]	視察経費 1人1,000円 (現金)
	昼食	12:15	12:50	雲の上のホテル 高知県高岡群梶原町太郎川3799-3 ★0889-65-1100 [REDACTED]様	↓ 13分 ↓高速 1時間50分
	高知空港	14:40	15:35		ANA568
	羽田空港	16:55	18:00	(宮本副会長は羽田空港まで)	ANA319
	富山空港	19:00			

富山県議会山村振興議員連盟県外視察 参加者名簿

4/11~4/12 高知県

役職名	議員名	会派	備考
会長	かくま まさかず 鹿熊 正一	自由民主党	
副会長	みやもと みつあき 宮本 光明	自由民主党	
理事	すがさわ ひろあき 菅沢 裕明	社民党・無所属議員会	欠席
監事	なかがわ ただあき 中川 忠昭	自由民主党	
監事	い か だ 井加田 まり	社民党・無所属議員会	
	しまむら すすむ 島村 進	社民党・無所属議員会	
	おかざき しんや 岡崎 信也	社民党・無所属議員会	
	さわたに きよし 澤谷 清	社民党・無所属議員会	
	かめやま あきら 亀山 彰	自由民主党	
	さかい たつし 酒井 立志	自由民主党	
	かわしま くに 川島 国	自由民主党	
	やまざきむねよし 山崎 宗良	自由民主党	
	やぶた えいじ 藪田 栄治	自由民主党	
	よしだ つとむ 吉田 勉	公明党	
	あさおかひろひこ 浅岡 弘彦	自由民主党	欠席
	ふじい ひろひさ 藤井 裕久	自由民主党	
	ぎゃくしふ じお 瘡師富士夫	自由民主党	
	ひづめ ひろこ 火爪 弘子	日本共産党	

計18名 16名

整理番号	468	事業概要	ガス料金5月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	平成30年5月ガス料金2,011円の半額				
上記事業に要した経費	格付の内容	金額(円)	備考		
	ガス料金	1,005	5月分ガス料2,011円の半額		
	合計	1,005			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

平成30年5月28日

住所

氏名 藤井 裕久 様

金額	千	百	十	元
ガス料金	2	0	1	1
器具・その他				
小計				
消費税()%				
合計				
本日ご入金				
翌月繰越金				

千里プロパン販売

和田 明

婦中町千里422
TEL(076)469-4500(代)



29.7. 2X50X100

收受 平成30年6月20日
 決裁 平成30年6月21日
 処理 平成30年6月21日

整理番号	469	事業概要	電気料金6月分								
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年6月電気料金10,109円の半額										
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考								
	電気料金6月分	5,054	6月分電気料10,109円の半額								
	《合計》*	5,054									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月分	30	6	金額	10109	円
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税等相当額(再掲)	748
お支払期日	7月12日			精算額(再掲)	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 婦中町中名 1606-1

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 09

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
311	10109	748
合計	10109	748

北陸電力株式会社
 お客さまサービスセンター
 電話 0120-776453



30040
 上記金額を領収いたしました。
 18.6.20
 富山下坂倉
 ファミリーマート 印
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
 (お客さま控)2485

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

收受 平成 30 年 6 月 20 日
 決裁 平成 30 年 6 月 21 日
 処理 平成 30 年 6 月 21 日

整理番号	470	事業概要	事務用品
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務用品代(コピー用紙A4)1,280円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	事務用品代	640	事務用品代(コピー用紙A4)1,280円の半額
	《合計》	640	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


6078	領 収 証	000015585号
	藤井 裕久 様	
	¥1,280.	
	(消費税 ¥94を含みます。)但し	
	コピー用紙	
	2018年06月20日 上記正に領収しました。 株式会社コメリ 宮野店 新潟県新潟市南区清水4501-1 TEL 076-466-0611	扱者印 
	◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇	

お買上明細書

2018年 6月20日(水)13:33 1043-0001
6078
領収証No 000015585

28*コピー用紙 A4	¥1,490
(5個 x @298)	
まとめ値引BS 1回	-210
<hr/>	
小計	¥1,280
(内消費税 8%)	¥94
商品計	5点
<hr/>	
5P	

*** ご返品時は領収証も ***
*** あわせてご提示ください ***



收受 平成 30 年 6 月 20 日
 決裁 平成 30 年 6 月 21 日
 処理 平成 30 年 6 月 21 日

整理番号	500	事業概要	議会報告用写真代金								
使途項目	06_資料作成費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年6月21日(木)富山県議会予算特別委員会質問記録写真代12,960円										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	議会報告用写真	12,960	平成30年6月21日(木)富山県議会予算特別委員会質問記録写真代								
	《 合 計 》	12,960									

《領収書貼付》

ること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	積立番号	処理番号	日付
お振込	0049218	30-06-28	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
0144			
紙幣枚数	硬貨枚数	総計枚数	
万円	五千円	二千円	千円
500円	100円	50円	10円
5円	1円		
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
12:39	¥216円	¥12,960円	
おつり	お取引後の残高		
	円*****円		

手数料のうち振込手数料 ¥216
000016

北陸銀行
豊田支店
普通 4016930
リラサキフオト イチノタニ トリツグ 様
フジイ ヒロヒサ 様
電話番号 076-469-2561

裏面もあわせてご覧ください。

收受 平成 30 年 6 月 28 日
 決裁 平成 30 年 6 月 29 日
 処理 平成 30 年 7 月 2 日



001.jpg



002.jpg



003.jpg



004.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



005.jpg



006.jpg



007.jpg



008.jpg



025.jpg



026.jpg



027.jpg



028.jpg



009.jpg



010.jpg



011.jpg



012.jpg



029.jpg



030.jpg



031.jpg



032.jpg



013.jpg



014.jpg



015.jpg



016.jpg



033.jpg



034.jpg



035.jpg



036.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



020.jpg



037.jpg



038.jpg



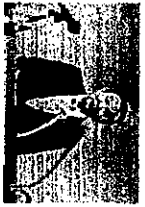
039.jpg



040.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



044.jpg



056.JPG



057.JPG



058.JPG



059.JPG



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



060.JPG



061.JPG



062.JPG



063.JPG



049.jpg



050.jpg



051.jpg



052.jpg



064.JPG



065.JPG



066.JPG



067.JPG



053.jpg



054.jpg



055.jpg

管理番号	501		事業概要	地代家賃	
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	6月分家賃				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	6月分家賃	35,000	70,000円の半額		
	《合計》	35,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

藤井 裕久 様

金額	¥700000 円
----	-----------

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年 6月27日

株式会社 二子

〒939-2741 富山県富山市婦中町中2-5-14
(婦中企業管内)

TEL 076-466-7233代
FAX 076-466-2800

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印



收受 平成 30 年 6 月 28 日
 決裁 平成 30 年 6 月 29 日
 処理 平成 30 年 7 月 2 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年6月27日

株式会社 **ニチネツ**

富山県富山市婦中町中名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回ご請求高	入金高	繰越高	今回お買上高					今回ご請求高
			金額	値引・戻り高	小計	消費税等	合計金額	
70,000	70000 (0)	0	70,000	0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
6.30	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	500	事業概要	議会報告用写真代金		
使途項目	06_資料作成費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	平成30年6月21日(木)富山県議会予算特別委員会質問記録写真代12,960円				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	議会報告用写真	12,960	平成30年6月21日(木)富山県議会予算特別委員会質問記録写真代		
	《合計》	12,960			

《領収書貼付》

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	振込番号	処理番号	日付
お振込	0049218	30-06-28	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
0144			
紙幣枚数	千円	500円	100円
		50円	10円
		5円	1円
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
12:39	¥216円	¥12,960円	
おつり	お取引後の残高		
	円*****円		

手数料のうち振込手数料 ¥216
000016

北陸銀行
豊田支店
普通 4016930
シラサキマフオ イチノタニ トリツ 様
フリビ ヒロヒサ 様

電話番号 076-469-2561
裏面もあわせてご覧ください。

ること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 30 年 6 月 28 日
決裁 平成 30 年 6 月 29 日
処理 平成 30 年 7 月 2 日



001.jpg



002.jpg



003.jpg



004.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



005.jpg



006.jpg



007.jpg



008.jpg



025.jpg



026.jpg



027.jpg



028.jpg



009.jpg



010.jpg



011.jpg



012.jpg



029.jpg



030.jpg



031.jpg



032.jpg



013.jpg



014.jpg



015.jpg



016.jpg



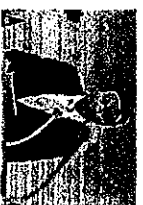
033.jpg



034.jpg



035.jpg



036.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



020.jpg



037.jpg



038.jpg



039.jpg



040.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



044.jpg



056.JPG



057.JPG



058.JPG



059.JPG



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



060.JPG



061.JPG



062.JPG



063.JPG



049.jpg



050.jpg



051.jpg



052.jpg



064.JPG



065.JPG



066.JPG



067.JPG



053.jpg



054.jpg



055.jpg

整理番号	501	事業概要	地代家賃		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	6月分家賃				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	6月分家賃	35,000	70,000円の半額		
	《合計》	35,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久 様

金額	¥	7	0	0	0	0	円
----	---	---	---	---	---	---	---

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年 6月27日

株式会社 二子

〒939-2741 富山県富山市婦中町中谷1-14
(富山県富山市内)

TEL 076-466-2333(代)
FAX 076-466-2330

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 6 月 28 日
 決裁 平成 30 年 6 月 29 日
 処理 平成 30 年 7 月 2 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年6月27日

株式会社

ニテネット

富山県富山市婦中町中名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	入金高	繰越高	今 回 お 買 上 高					今回の請求高
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等	
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
6.30	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	502	事業概要	新聞代金		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞6月分）				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞6月分		
	《合計》	3,072			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年6月分 領収証 発証No. 00014578-201806-1
藤井裕久様

銘柄	部数	金額	合計金額
北日本新聞朝刊	1	3,072	¥3,072 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・基金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は7月9日(月)です。

笹木販売サービス株式会社
 富山市婦中町速星620番地
 466-2029

毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 2018年6月28日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 4 日
 処理 平成 30 年 7 月 4 日

整理番号	503	事業概要	事務員給与		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					10_人件費
内容	事務員の6月分給与92,400円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	6月分事務員給与	46,200	92,400円の半額		
	《合 計》	46,200	/		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 No. _____

藤井 裕久様 平成30年6月29日

★ 492,400-

但 6月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 XXXXXXXXXX

消費税額等(%) XXXXXXXXXX

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 4 日
 処理 平成 30 年 7 月 4 日

就業状況通知書

住所	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

平成30年6月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
6月1日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
6月2日	土					
6月3日	日					
6月4日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月5日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月6日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月7日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月8日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月9日	土					
6月10日	日					
6月11日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月12日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月13日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月14日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月15日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月16日	土					
6月17日	日					
6月18日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月19日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月20日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月21日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月22日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月23日	土					
6月24日	日					
6月25日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月26日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月27日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月28日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月29日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
6月30日	土					
合計時間					115:30	

6月分 800円×115時間30分=92,400円 /

整理番号	575	事業概要	水道料金5月分								
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年5月水道料金2,548円の半額										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	水道料金5月分	1,274	5月分水道料2,548円の半額								
	《合計》	1,274									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を複数、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度 富山市水道料金等
督促状 兼 領収書

水道料金等が、次のとおり未納となっております。指定の期限までに必ずお支払いください。お支払いが無いときは、法令や条例に基づき、給水停止処分や滞納処分の執行する場合があります。

お客様番号 []

使用者 藤井 裕久 様
 納入者 藤井 裕久 様

発行日 平成 30 年 7 月 2 日
 指定期限 平成 30 年 7 月 17 日

給水装置場所 1606-1
 富中町中名

水道料金	1,058 円
下水道使用料	1,490 円
し尿くみ取り手数料	0 円
合計金額	2,548 円

平成30年 5月請求分

領収日付印
 '18.7.04
 富山遠星
 345302

お問合せ先は表面に記載しております。
 *領収日付印の判印によって効力が生じます。

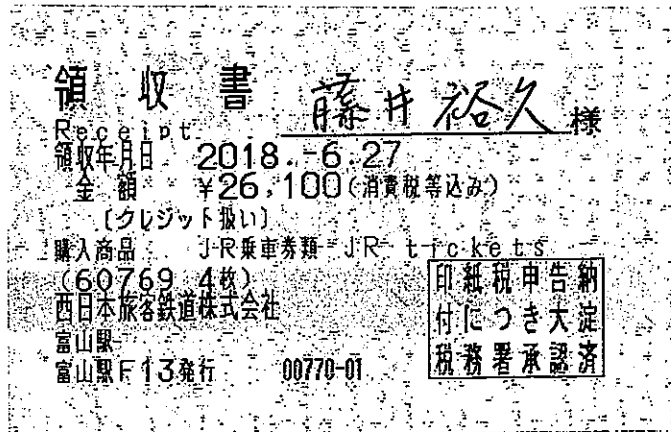
富山市上下水道局
 出納・収納取扱金融機関
 富山遠星株式会社 (計算システム)
 口座番号 09720-5-960609
 (加入者名 富山市上下水道局管理事務課代理店 (お客様ご指定))

收受 平成 30 年 7 月 6 日
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

整理番号	580		使途項目*	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月2日	から	活動の概要*	農林水産部会視察・調査 (備考)
	平成30年7月2日	まで	(内容) 別紙報告書	
場所	東京			

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス	26,100	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	26,100

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 7 月 6 日
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

県外・海外政務活動報告書

平成30年7月4日

自民党富山県議会議員会

会派議員名 政務調査会農林水産部会

整理番号	580
活動名称	農林水産部会県外視察及び要望
目的	米の海外市場開拓について意見交換 本県の農林水産分野における要望と意見交換
日程	平成30年7月2日(月) ~ 平成30年7月3日(火)
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	日本貿易振興機構(JETRO) 農林水産省
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	JETRO: XXXXXXXXXX 担当官 他3名 農林遺産省: 野見山大臣官房政策課生産専門官、石川農村振興設計課調査官 他4名
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行程 自宅～県庁～富山駅～東京駅～JETRO～ホテル～ 7/3ホテル～農林水産省 ～東京駅～富山駅～県庁～自宅 ・ 活動内容 別紙参照 	

※日帰りの政務活動を含む。

平成 30 年 7 月 4 日

自民党議員会 農水部会視察報告

【全行程】平成 30 年 7 月 2、3 日

日本貿易振興機構 (JETRO)、農林水産省を訪問。

【参加者】癒師部会長、川島副部会長、上田県議、藤井県議、篠岡県議、薮田県議

7 月 2 日 (月)

日本貿易振興機構 (JETRO) を訪問し、米の海外市場拡大戦略プロジェクト構想を中心に意見交換させていただいた。10 万トンを目標に、米の輸出量を飛躍的に拡大する国の政策を捉え、富山県として、どのようにその戦略に合わせて施策を展開させていくかをアドバイスいただき、特にウーケのパックご飯を売り出していきたいとのことでありました。その他、JETRO の農林水産物・食品輸出促進の取組みを勉強し、JETRO のサポートを追い風に、本県の農林水産物や加工食品などを積極的に海外進出させていく重要性を改めて感じて来ました。

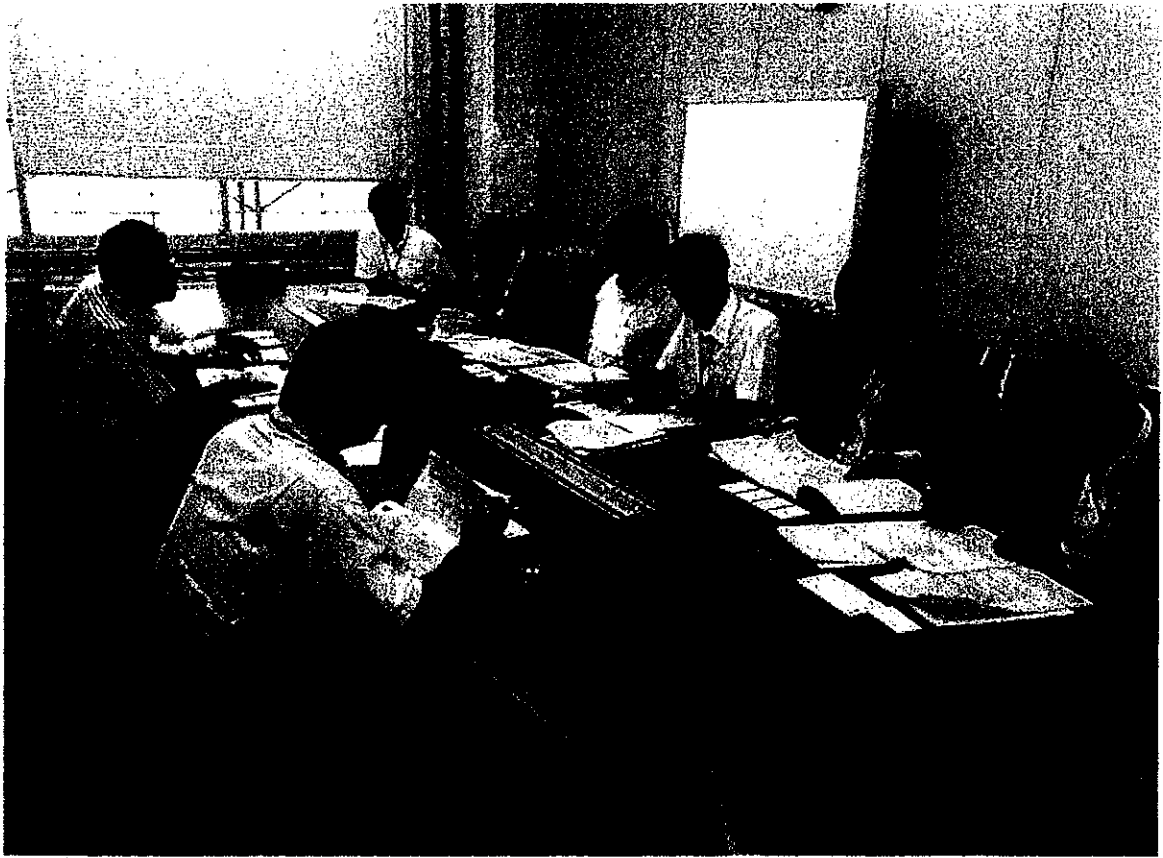
7 月 3 日 (火)

農林水産省を訪問し、7 項目にわたる農林水産分野の本県要望活動を行いました。7 項目は、

- 1、農林水産業の競争力強化と成長産業化の実現について
- 2、地方の実情に即した水田農業政策の実現について
- 3、意欲ある担い手の農業経営の確立について
- 4、農山村地域等の振興対策、鳥獣被害防止対策等の推進について
- 5、農業農村整備事業の推進について
- 6、森づくりの推進と森林整備法人への支援拡充について
- 7、水産業振興対策の推進について

野見山大臣官房政策課 生産専門官、石川農村振興局調査官、他 4 名と種子法廃止に伴う本県の条例化の取組みや林業、水産業に渡って幅広い意見交換を行いました。地域の現状を直接、国の担当官にお話させていただき、本県農政の来年度へ向けた取組みにも理解を頂けました。





整理番号	741	事業職務	電気料金7月分
原金項別	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
摘要	平成30年7月電気料金10,530円の半額		
事業費に要し た経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料金7月分	5,265	7月分電気料10,530円の半額
	《合 計》	5,265	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人 北陸電力株式会社

平成 年 月 日 金 額 10,530

振込人 (ご契約名) 藤井 裕久 事務所 消費税等相当額(再掲) 円 780

お支払期日 8月 9日 精算額(再掲) 円

この日迄ご請求とご滞り利息を申し受けます。

〒910-0001 石川県 金沢市 中町中名 1603-1

お客様番号 地区 09

買掛金 (円)	311	10530	消費税等相当額 (円)	780
合計		10530		780

北陸電力株式会社
お客様サービスセンター
TEL 0120-776453

北陸電力株式会社
領収書 8月7日付
富山 大崎
ファミリーマート
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客様番号)2485

收受 平成 30 年 7 月 23 日
 決裁 平成 30 年 7 月 26 日
 処理 平成 30 年 7 月 27 日

整理番号	759	事業概要	ガス料金6月分			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	平成30年6月ガス料金1,944円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	ガス料金	972	6月分ガス料1,944円の半額			
	《合計》	972				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

平成 30年 6月 28日

住所 氏名 藤井 裕久 様

ガス料金	金額	円	千	百	十	元
0						
器具・その他						
小計						1944
消費税()%						1944
合計						0
本日ご入金						
翌月繰越金						

千里プロパン販売

和 田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500代

收受 平成 30年 7月 26日
 決裁 平成 30年 7月 27日
 処理 平成 30年 7月 27日

整理番号	811	事業概要	新聞代金		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞7月分）				
上記事業費に費した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞7月分		
	(合計)	3,072			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年7月分 領収証 発証No.00014578-201807-1

藤井裕久 様

誌名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、白紙廃棄において適切に管理し、新聞の転売・転借、販売明からの各種ご連絡、新聞・紙媒体等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は8月13日(月)です。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

2018年7月27日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 7 月 30 日
 決裁 平成 30 年 7 月 31 日
 処理 平成 30 年 7 月 31 日

管理番号	831	事業概要	地代家賃		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	7月分家賃				
上記事業に要し た経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	7月分家賃	35,000	70,000円の半額		
	《合計》	35,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

藤井 裕久 様

金額	¥	70000	円	
----	---	-------	---	--

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成 30 年 7 月 31 日

株式会社 二 千 千 屋

〒939-2741 富山県富山市婦中町中谷1-14
(婦中企業団体内)

TEL 076-466-2853(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年7月31日

株式会社



富山県富山市婦中町中名1554-4

TEL (076) 466-8733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回ご請求高	已入金高	繰越高	今 回 お 買 上 高					今回ご請求高
			金 額	値引・戻り高	小 計	消費税等	合計金額	
70,000	70000 (0)	0	70,000	0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
7.31	賃貸料				70,000	

	北 陸 銀 行	速星支店	普通預金	4016420
振込先	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	832	事業概要	事務員給与			
使途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	事務員の7月分給与83,600円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	7月分事務員給与	41,800	83,600円の半額			
	(合計)	41,800				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久様

平成30年 7月8日

★ 483,600.-

但し 7月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

收受 平成 30 年 7 月 8 / 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

就業状況通知書

住所	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

平成30年7月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
7月1日	日					
7月2日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月3日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月4日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月5日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月6日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月7日	土					
7月8日	日					
7月9日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月10日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月11日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月12日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月13日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月14日	土					
7月15日	日					
7月16日	月					
7月17日	火	休み				
7月18日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月19日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月20日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月21日	土					
7月22日	日					
7月23日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月24日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月25日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月26日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
7月27日	金	13:00	16:00	0	3:00	●
7月28日	土					
7月29日	日					
7月30日	月	9:30	12:00	0	2:30	●
7月31日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
合計時間					104:30	

7月分 800円×104時間30分 = 83,600円

事務番号	952	事業種別	水道料金7月分
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	平成30年7月水道料金2,548円の半額		
内容	償費の内容*	金額(円)*	備考
	水道料金7月分	1,274	7月分水道料2,548円の半額
	《合計》*	1,274	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客様番号 []

使用者 藤井 裕久 様

納入者 藤井 裕久 様

発行日 平成30年8月1日

納期限 平成30年8月15日

給水装置場所 富山市婦中町中名 1606-1

使用期間	平成30. 5. 3~平成30. 7. 2
口径	20 mm 用蓋 家専用
上水道使用水量	3 m ³
下水道使用水量	3 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 日 日 日 日

平成30年7月請求分

水道料金	1,058円
内消費税	78円
下水道使用料	1,490円
内消費税	110円
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	0円
合計金額	2,548円
内消費税	188円

領収日付印

125322
18.8.07

富山市上下水道局 収入印紙不要

富山市上下水道局 収入印紙不要

出納・収納取扱金融機関及びパソコンでは取入印紙不要

口座番号 00720-5-960609

加入者名 富山市上下水道局業務課(お客さま控)

收受 平成 30 年 8 月 7 日
 決裁 平成 30 年 8 月 13 日
 処理 平成 30 年 8 月 14 日

活動番号	953	事業概要*	コピー代金5月分		
助成項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	キヤノンマーケティングジャパン(株)平成30年5月コピー代金7,395円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考		
	コピー代金	3,697	5月分7,395円の半額		
	《合 計》*	3,697			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

30-06-25		*7,395	SMBC(株)
----------	--	--------	---------

收受 平成 30 年 8 月 7 日
 決裁 平成 30 年 8 月 13 日
 処理 平成 30 年 8 月 14 日

ご請求書（お引落のお知らせ）

Canon

2018年 5月2

藤井裕久 御中

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。
お引落日：2018年 6月25日
お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
請求書No.：[REDACTED]
締日：2018年 5月分
ご請求額（税込）：¥7,395-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認ください。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

品名	今回値	前回値	請求期間	控除数	ご使用数	数量・月数	単価	金額	
契約書No. [REDACTED] 設置先名 藤井裕久後援会			2018/04/20~2018/05/18						
製品名 IR-ADVC5535F									
1 カラーコピー	7,467	7,372		0	95				
2 カラープリント	6,018	5,751		2	265				
3 ブラック	21,628	21,261		3	364				
品名 カウンター保守料金									
1 カラーコピー				1	~	95	17.00	1,615	
2 カラープリント				1	~	265	17.00	4,505	
3 ブラック				1	~	364	2.00	728	
<各種サービス料金合計>									
							料金合計（税抜）		6,848
							消費税等合計（8.00%）		547
							ご請求額合計		7,395

整理番号	954	事業概要	コピー代金6月分		
勘定科目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	キャノンマーケティングジャパン(株)平成30年6月コピー代金9,272円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	コピー代金	4,636	6月分9,272円の半額		
	《合 計》	4,636			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

8 30-07-23 *9,272 SMBC(株)

收受 平成 30 年 8 月 7 日
 決裁 平成 30 年 8 月 13 日
 処理 平成 30 年 8 月 14 日

ご請求書 (お引落のお知らせ)

Canon

2018年 6月21

藤井裕久 御中

キヤノンマーケティングジャパン



いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。

お引落日：2018年 7月23日

お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
請求書No.：[REDACTED]
締日：2018年 6月分
ご請求額 (税込)：¥9,272-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No. [REDACTED] 設置先名 藤井裕久後援会
製品名 IR-ADVC5535F シリアルNo. UXA07117 請求期間 2018/05/18~2018/06/20 伝票No. KE000072445454

品名	今回値	前回値	控除数	ご使用数	数量・月数	単価	金額
1 カラーコピー	7,473	7,467	0	6	6	17.00	102
2 カラープリント	6,272	6,018	2	252	252	17.00	4,284
3 ブラック	23,749	21,628	21	2,100	2,100	2.00	4,200
品名 カウンター保守料金							
1 カラーコピー			1	~	6	17.00	102
2 カラープリント			1	~	252	17.00	4,284
3 ブラック			1	~	2,100	2.00	4,200

<各種サービス料金合計> 料金合計 (税抜) 8,586
消費税等合計 (8.00%) 686
ご請求額合計 9,272

整理番号	1051	事業概要	電気料金8月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	平成30年8月電気料金12,811円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	電気料金8月分	6,405	8月分電気料12,811円の半額		
	《合計》	6,405			

(領収書は、領収書に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

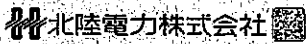
受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月 分	30	8	金額	12811	円
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税等相当額(再掲)	948
お支払期日	9月10日			精算額(再掲)	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 婦中町中名 1606-1

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 09

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
311	12811	948
合計	12811	948



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。



- 取納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

(お客さま控)2485

收受 平成 30 年 8 月 21 日
 決裁 平成 30 年 8 月 23 日
 処理 平成 30 年 8 月 24 日

整理番号	1052	事業概要	ガス料金7月分								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年7月ガス料金1,944円の半額										
経費の内訳	経費の内容	金額(円)	備考								
	ガス料金	972	7月分ガス料1,944円の半額								
	(合計)	972									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

平成30年7月30日

住所 氏名 藤井 裕久 様

	金額	
ガス料金	1944	
器具・その他		
小計	1944	
消費税()%		
合計	1944	
本日ご入金	1944	
翌月繰越金	0	

千里プロパン販売

和田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500代

係印

29.7. 2×50×100

收受 平成 30 年 8 月 2 / 日
 決裁 平成 30 年 8 月 23 日
 処理 平成 30 年 8 月 24 日

53

整理番号	1095	事業概要	富山県 県・市町村総合職員録		
備付金種別	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
備考					
			金額(円)	備 考	
	富山県 県・市町村総合職員録		6,000		
	《合 計》		6,000		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書
富山県議会議員 藤井 裕久 様
¥6,000
富山県市町村総合職員録 (1冊) 上記の金額を領収致しました 平成30年 8月 22日
(株)富山県市町村新聞社 代表取締役 廣 慶 〒930-0094 富山県富山住町7番 電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

年 月 日
年 月 日
平成30年8月22日

管理番号	1168	事業概要	新聞代金		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞・日本経済新聞8月分）				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額（円）	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞8月分		
	新聞代金	4,000	日本経済新聞8月分		
	《合計》	7,072			

《領収書貼付枠》 （原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2018年8月分 領収証 発証No. 00014578-201808-1

藤井裕久様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額 ¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は9月10日(月)です。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
2018年8月30日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成30年8月31日
 決裁 平成30年9月5日
 処理 平成30年9月5日

整理番号	1169	事業概要	地代家賃		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	8月分家賃				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	8月分家賃	35,000	70,000円の半額		
	合計	35,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久 様

金額	¥700000
----	---------

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年8月31日

株式会社 二 藤井

〒939-2741 富山県富山市福中町地番 554-14
(富山県富山市福中町地内)

TEL 076-466-3733(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 8 月 31 日
 決裁 平成 30 年 9 月 5 日
 処理 平成 30 年 9 月 5 日

請 求 書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年8月31日

株式会社



富山県富山市婦中町甲名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前のご請求高	ご入金高	繰越高	今 回 お 買 上 高					今回ご請求高
			金額	値引・戻り高	小 計	消費税等	合計金額	
70,000	70000 (0)	0	70,000	0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
8.31	賃貸料				70,000	

	北陸銀行 速星支店 普通預金 4016420
振込先	富山第一銀行 婦中支店 普通預金 092892

整理番号	1170	事業概要	事務員給与		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務員の8月分給与78,400円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	8月分の事務員給与	39,200	78,400円の半額		
	(合計)	39,200			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久様

平成30年 8月31日

★ ¥178,400-

但 8月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

[Redacted Amounts]

收受 平成 30 年 8 月 31 日
 決裁 平成 30 年 9 月 5 日
 処理 平成 30 年 9 月 5 日

就業状況通知書

住所	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

平成30年8月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
8月1日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月2日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月3日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月4日	土					
8月5日	日					
8月6日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月7日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月8日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月9日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月10日	金	9:30	15:00	1:00	4:30	●●
8月11日	土					
8月12日	日					
8月13日	月	休み				
8月14日	火	休み				
8月15日	水	休み				
8月16日	木	休み				
8月17日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月18日	土					
8月19日	日					
8月20日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月21日	火	休み				
8月22日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月23日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月24日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月25日	土					
8月26日	日					
8月27日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月28日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月29日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月30日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
8月31日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
					合計時間	98:00

8月分 800円×98時間 = 78,400円

実施番号	1301	事業概要	会費			
実施項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	北日本政経懇話会 下半期会費(平成30年7月~12月)					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	北日本政経懇話会 会費	54,000	下半期会費(平成30年7月~12月)			
	(合計)	54,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1030-09-18		*54,000	電子化	*91,843
------------	--	---------	-----	---------

收受 平成 30 年 9 月 19 日
 決裁 平成 30 年 9 月 21 日
 処理 平成 30 年 9 月 21 日

請 求 書

平成 30年 7月 9日

富山県議会議員
藤井 裕久 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社経営企画室附
TEL076(445)3528
FAX076(444)9180

平成 30年 下期会費として、下記のご請求額を貴社の指定口座から 平成 30年
8 月 7 日(火)に引き落とします。よろしくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成30年下期会費(平成30年7月-12月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願ひしております。	

整理番号	1342	事業概要	ガス料金8月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	平成30年8月ガス料金1,944円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	ガス料金	972	8月分ガス料1,944円の半額		
	(合 計)	972			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

平成30年 8 月 28 日

住所

藤 井 裕 久 様

氏名

ガス料金	金額	
器具・その他		
小 計		1944
消費税()%		1944
合 計		1944
本日ご入金		
翌月繰越金		

千 里 プ ロ パ ン 販 売

和 田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500(代)

29.7. 2X50X100

收受 平成 30 年 9 月 21 日
 決裁 平成 30 年 9 月 27 日
 処理 平成 30 年 9 月 27 日

整理番号	1343	事業概要	電気料金9月分			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	平成30年9月電気料金12,285円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	電気料金9月分	6,142	9月分電気料12,285円の半額			
	(合計)	6,142				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月分	30	9	金額	12,285	円
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所				消費税等相当額(再掲) 円 910
お支払期日	10月10日				精算額(再掲) 円
この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。					
ご使用場所	富山市	婦中町中名	1606-1		
お客さま番号	[REDACTED]				計算区 09

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
311	12285	910
合計	12285	910

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。

領収日 30.9.21
5万円(消費税等相当額を除く)以上振込付
(お客さま控)2485

収受 平成 30 年 9 月 21 日
 決裁 平成 30 年 9 月 27 日
 処理 平成 30 年 9 月 27 日

整理番号	1884	事業概要*	地代家賃
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	9月分家賃		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	9月分家賃	35,000	70,000円の半額
	《合計》*	35,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

藤井裕久 様

金額	7	7	0	0	0	0	円
----	---	---	---	---	---	---	---

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年 9月28日

株式会社 二 千 社

〒939-2741 富山県富山市婦中町甲名1554-14
(富山企業団地内)

TEL 076-466-3373(代)
FAX 076-466-3350

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取
扱
者
印

收受 平成 30 年 9 月 28 日
 決裁 平成 30 年 10 月 1 日
 処理 平成 30 年 10 月 1 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年9月30日

株式会社 ニチネツ

富山県富山市婦中町申名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回ご請求高	入金高	繰越高	今回お買上高				今回ご請求高
			金額	値引戻り高	小計	消費税等	
70,000	70000 (0)	0	70,000	0	70,000		70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
9.30	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	1385	事業概要	事務用品
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務用品代(コピー用紙A3)2,990円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	事務用品代	1,495	事務用品代(コピー用紙A3)2,990円の半額
	《合計》	1,495	


《領収書貼付枠》

6524 **領 収 証** 000017811号

藤井 裕久 様


¥2,990.

(消費税 ¥221を含みます。)但し A3コピー用紙



2018年09月19日 上記正に領収しました。
株式会社コメリ 宮野店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 076-466-0611

扱者印




◆◆印刷面を内側に折って保管して下さい◆◆

お買上明細書

2018年 9月19日(水)13:22 1043-0001
6524
領収証No 000017811
28 北用紙 A3 5個 x @598 ¥2,990
()

小計	¥2,990	8%	¥221	5点	
(内消費税)					
商品計					
13P					

*** 返品時は領収証も ***
*** あわせてご提示ください ***



收受 平成 30 年 9 月 28 日
 決裁 平成 30 年 10 月 1 日
 処理 平成 30 年 10 月 1 日

整理番号	1386	事業概要	事務員給与		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
内容	事務員の9月分給与77,200円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	9月分の事務員給与	38,600	77,200円の半額		
	《合計》	38,600			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井裕久様 平成30年9月28日

★ 477,200.-

但 9月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

收受 平成 30 年 9 月 28 日
 決裁 平成 30 年 10 月 1 日
 処理 平成 30 年 10 月 1 日

就業状況通知書

住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
氏名	XXXXXXXXXXXX

平成30年9月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
9月1日	土					
9月2日	日					
9月3日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月4日	火	9:30	15:00	1:00	4:30	●●
9月5日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月6日	木	9:30	16:00	1:30	5:00	●●
9月7日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月8日	土					
9月9日	日					
9月10日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月11日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月12日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月13日	木	9:30	15:00	1:00	4:30	●●
9月14日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月15日	土					
9月16日	日					
9月17日	月					
9月18日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月19日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月20日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月21日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月22日	土					
9月23日	日					
9月24日	月					
9月25日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月26日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月27日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月28日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
9月29日	土					
9月30日	日					
					合計時間	96:30

9月分 800円X96時間30分 = 77,200円

整理番号	1462	事業概要	新聞代金
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	新聞代金（北日本新聞・日本経済新聞9月分）		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	新聞代金	3,072	北日本新聞9月分
	新聞代金	4,000	日本経済新聞9月分
	《合計》	7,072	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2018年9月分 領収証 発証No. 00014578-201809-1

藤井裕久様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額 ¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報、自署発所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は10月9日(火)です

毎度ご購入有難うございます。上記金額正に領収致しました

2018年9月28日 領収

北日本新聞

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

領収印

收受 平成 30 年 10 月 2 日
 決裁 平成 30 年 10 月 4 日
 処理 平成 30 年 10 月 4 日

整理番号	1533	事業概要	水道料金9月分
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	平成30年9月水道料金2,548円の半額		
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料金9月分	1,274	9月分水道料2,548円の半額
		1,274	

【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客様番号 []
 使用 藤井 裕久
 納入者 藤井 裕久
 発行日 平成30年10月1日
 納期限 平成30年10月15日
 給水装置場所 富山市中町中名 1506-1

使用期間	平成30.7.3~平成30.9.6
口径	20mm 用途 家事用
上水道使用水量	3m ³
下水道使用水量	3m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日
平成30年9月請求分	
水道料金	1,058円
内消費税	78円
下水道使用料	1,490円
内消費税	110円
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	0円
合計金額	2,548円
内消費税	188円

領収日付印
 18.10.11
 取納代行会社
 富山市上下水道局
 出納・取納取扱金融機関
 及びコンビニでは取入印紙不要
 口座番号 00720-5-900609
 (加入者名) 富山県上下水道事業管理センター
 (お客さま控)

收受 平成 30 年 10 月 12 日
 決裁 平成 30 年 10 月 15 日
 処理 平成 30 年 10 月 15 日

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成30年7月30日

報告者* 藤井 裕久

整理番号	1534	事業概要	コピー代金7月分	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
内容	キヤノンマーケティングジャパン(株)平成30年7月コピー代金39,684円の半額 04_要請陳情等活動費 05_会議費 09_事務費 10_人件費			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	コピー代金	19,842	7月分39,684円の半額	
	(合計)	19,842		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

30-08-23

*39,684 SMBC(キャノ)

收受 平成 30 年 10 月 12 日
 決裁 平成 30 年 10 月 15 日
 処理 平成 30 年 10 月 15 日

ご請求書（お引落のお知らせ）

Canon

2018年 7月23日

藤井裕久 御中

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。
お引落日：2018年 8月23日
お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
請求書No.：[REDACTED]
締日：2018年 7月分
ご請求額（税込）：¥39,684-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No.	設置先名	製品名	シリアルNo.	請求期間	伝票No.				
[REDACTED]	藤井裕久後援会	IR-ADVC5535F	UXA07117	2018/06/20~2018/07/20	KE000073297268				
				今回値	前回値	控除数	ご使用数		
		1	カラーコピー	7,525	7,473	0	52		
		2	カラープリント	8,111	6,272	18	1,821		
		3	ブラック	26,225	23,749	24	2,452		
品名	カウンター保守料金						数量・月数	単価	金額
	1	カラーコピー			1	~	52	17.00	884
	2	カラープリント			1	~	1,821	17.00	30,957
	3	ブラック			1	~	2,452	2.00	4,904
<各種サービス料金合計>							料金合計（税抜）		36,745
							消費税等合計（8.00%）		2,939
							ご請求額合計		39,684

整理番号	1535	事業概要	コピー代金8月分	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費
内容	キャノンマーケティングジャパン(株)平成30年8月コピー代金5,400円の半額			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	コピー代金	2,700	8月分5,400円の半額	
	(合計)	2,700		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

30-09-25

*5,400 SMBC(株)

收受 平成 30 年 10 月 12 日
 決裁 平成 30 年 10 月 15 日
 処理 平成 30 年 10 月 15 日

ご請求書 (お引落のお知らせ)

Canon

2018年 8月21日

藤井裕久 御中

キヤノンマーケティングジャパン



いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。

お引落日：2018年 9月25日

お引落口座：[Redacted]

**** *****

お客様番号：[Redacted]
請求書No.：[Redacted]
締日：2018年 8月分
ご請求額 (税込)：¥5,400-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No.	設置先名	シリアルNo.	請求期間	伝票No.	
[Redacted]	藤井裕久後援会	UXA07117	2018/07/20~2018/08/20	KE000074111200	
製品名	IR-ADVC5535F				
		今回値	前回値	控除数	
1	カラーコピー	7,541	7,525	0	
2	カラープリント	8,231	8,111	1	
3	ブラック	27,225	26,225	10	
品名	カウンター保守料金				
	合算基本料金				
			数量・月数	単価	
			1	5,000	
				金額	
				5,000	
<各種サービス料金合計>				料金合計 (税抜)	5,000
				消費税等合計 (8.00%)	400
				ご請求額合計	5,400

整理番号	1558	事業概要	事務用品								
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	事務用品代(プリンターインク代)6,652円の半額										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	事務用品代	3,326	事務用品代(プリンターインク代)6,652円の半額 /								
	《合計》	3,326									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											

領収書

管理No. 0454-409-0002007

伝票No. 0454-409-069827

発行日: 2018年10月12日

藤井 裕久 様

内訳 現金 ¥6,652 (内消費税 ¥492)

但し **インク** 代として。
上記の金額正に領収いたしました。
株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済



319098019 ICNK73L 73
印紙インク 2:菜店 外08 ¥6,160

チェックランド高崎山崎中店

※印刷面を内側に折って保管願います。

收受 平成 30 年 10 月 18 日
 決裁 平成 30 年 10 月 18 日
 処理 平成 30 年 10 月 19 日



5131174-00

0

EPSON
EXCEED YOUR VISION

73L

増量 エpson純正
インクカートリッジ
ブラック
ICBK73L



3R設計

使用済みインクカートリッジで始める新しいエコ!

学校に持っていこう!

**インクカートリッジ 回収施設
墨リプロジェクト 郵便局に
持っていこう!**

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.epson.jp/recycle/>

3200円 / セイコーエプソン株式会社
4000円 / エプソン販売株式会社



ブラック

ICBK73L

73L

増量

この面を上に向けてください。

適合機種

▼プリンターの型番をご確認ください。

PX-K150

EPSON
EXCEED YOUR VISION

純正

73L

増量

適合機種

▼プリンターの型番をご確認ください。

PX-K150

ブラック



エプソン純正インクカートリッジ

ICBK73L

整理番号	1594	事業概要	ガス料金9月分		
使金項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	平成30年9月ガス料金1,944円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス料金	972	9月分ガス料1,944円の半額		
	合計	972			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

平成30年9月28日

住所 藤井 裕久 様

氏名 藤井 裕久

金額	円	千
ガス料金		
器具・その他		
小計		
消費税()%		
合計	1,944	
本日ご入金	1,944	
翌月繰越金		

千里プロパン販売

和 田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500(代)

29.7. 2x50x100

收受 平成 30 年 10 月 24 日
 決裁 平成 30 年 10 月 25 日
 処理 平成 30 年 10 月 25 日

整理番号	1595	事業概要	電気料金10月分								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	平成30年10月電気料金10,552円の半額										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	電気料金10月分	5,276	10月分電気料10,552円の半額								
	(合計)	5,276									

(領収書計付枚) / (印刷) 領収書枚数() 番からお問い合わせください。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

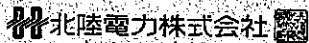
電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月分	30	10	金額	10552	円
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税等相当額(再掲) 円	781
お支払期日	11月12日			精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
ご使用場所 富山市 婦中町中名 1-6-6-1

お客さま番号 [] 計算区 09

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
311	10552	781
合計	10552	781



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。

2018.10.24
領収日 附印

ワーソン富山
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

(お客さま控)2485

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

收受 平成 30 年 10 月 24 日
 決裁 平成 30 年 10 月 25 日
 処理 平成 30 年 10 月 25 日

整理番号	1626	事業概要	地代家賃		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	10月分家賃				
上記事業経費に 対し	経費の内容	金額(円)	備考		
	10月分家賃	35,000	70,000円の半額		
	(合計)	35,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. 収入印紙

藤井裕久 様

金額									円
									70000

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成 30 年 10 月 26 日

株式会社 二 手米ツ

〒939-2741 富山県富山市城中町1554-14
(富山県内)

TEL 076-466-3733(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取
扱
者
印

收受 平成 30 年 10 月 29 日
 決裁 平成 30 年 10 月 30 日
 処理 平成 30 年 10 月 31 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年10月31日

株式会社



富山県富山市婦中町申名1564-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	入金高	繰越高	今 回 お 買 上 高					今回の請求高	
			金額	値引	戻り高	小 計	消費税等		合計金額
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
10.31	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行 速星支店 普通預金 4016420
	富山第一銀行 婦中支店 普通預金 092892

整理番号	1637	事業概要	コピー代金9月分						
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費							
内容	キャノンマーケティングジャパン(株)平成30年9月コピー代金10,704円の半額								
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考						
	コピー代金	5,352	9月分10,704円の半額						
	《合計》	5,352							
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">4 30-10-23</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20%;"></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">*10,704</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">SMBC(株)</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20%;"></td> </tr> </table>					4 30-10-23		*10,704	SMBC(株)	
4 30-10-23		*10,704	SMBC(株)						

收受 平成 30 年 10 月 29 日
 決裁 平成 30 年 10 月 30 日
 処理 平成 30 年 10 月 31 日

ご請求書（お引落のお知らせ）



2018年 9月2日

キヤノンマーケティングジャパン



藤井裕久 御中

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。
お引落日：2018年10月23日
お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
請求書No.：[REDACTED]
締日：2018年 9月分
ご請求額（税込）：¥10,704-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No.	設置先名	シリアルNo.	請求期間	伝票No.	
[REDACTED]	藤井裕久後援会	UXA07117	2018/08/20~2018/09/20	KE000074979097	
製品名	IR-ADV65535F				
		今回値	前回値	控除数	
1	カラーコピー	7,597	7,541	0	
2	カラープリント	8,633	8,231	4	
3	ブラック	28,333	27,225	11	
品名	カウンター保守料金			ご使用数	
				1,097	
				数量・月数	
1	カラーコピー			56	
2	カラープリント			398	
3	ブラック			1,097	
				単価	
				17.00	
				17.00	
				2.00	
				金額	
				952	
				6,766	
				2,194	
<各種サービス料金合計>				料金合計（税抜）	9,912
				消費税等合計（8.00%）	792
				ご請求額合計	10,704

整理番号	1638	事業概要	事務用品		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	事務用品代(A4コピー用代)1,640円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	事務用品代	820	事務用品代(A4コピー用紙代)1,640円の半額		
	(合計)	820			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

7154

領収証

000027051号

藤井 裕久 様

¥1,640.

(消費税 ¥121を含みます。)但し コピー用紙



2018年10月25日 上記正に領収しました。
株式会社コメリ 宮野店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 076-466-0611

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

扱者印



お買上明細書

2018年10月25日(木)16:14 1043-000
715
領収証No 00002705

28 コピー用紙 A4 ¥1,640
(5個 x @328)

小言十 ¥1,640
(内消費税 8% ¥121
商品計 5点

7P

*** ご返品時は領収証も ***
*** あわせてご提示ください ***



收受 平成 30 年 10 月 29 日
決裁 平成 30 年 10 月 30 日
処理 平成 30 年 10 月 31 日

整理番号	1705	事業概要	新聞代金		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	新聞代金（北日本新聞・日本経済新聞10月分）				
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞10月分		
	新聞代金	4,000	日本経済新聞10月分		
	《合計》	7,072			

《領収書貼付枠》（原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2018年10月分 領収証 発証No.00014578-201810-1

藤井裕久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額 ¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版業界のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は11月12日(月)です。

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
2018年10月30日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 11 月 2 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

整理番号	1762	事業概要	事務員給与			
使途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	事務員の10月分給与84,000円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	10月分事務員給与	42,000	84,000円の半額			
	《合計》	42,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 No. _____

藤井 裕久様 平成30年10月8日

★ 484,000.-

但 10月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 [REDACTED]

消費税額等(%) [REDACTED]

收受 平成 30 年 11 月 2 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

就業状況通知書

住所	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

平成30年10月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
10月1日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月2日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月3日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月4日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月5日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月6日	土					
10月7日	日					
10月8日	月					
10月9日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月10日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月11日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月12日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月13日	土					
10月14日	日					
10月15日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月16日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月17日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月18日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月19日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月20日	土					
10月21日	日					
10月22日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月23日	火	休み				
10月24日	水	休み				
10月25日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月26日	金	13:00	16:00	0	3:00	●●
10月27日	土					
10月28日	日					
10月29日	月	13:00	16:00	0	3:00	●●
10月30日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
10月31日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
合計時間					105:00	

10月分 800円×105時間＝84,000円

整理番号	1851	事業概要	電気料金11月分
従価項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	平成30年11月電気料金9,417円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	電気料金11月分	4,708	11月分電気料9,417円の半額
	(合計)	4,708	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
平成 年 月分	30	11	金額	9 4 1 7
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税率相当額(再掲) 円 697
お支払期日	12月10日			精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
ご使用場所 富山市 鷺中町中名 1606-1
お客さま番号 [REDACTED] 計算区 09

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
311	9417	697
合計	9417	697

北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。

領収日 附印
2018
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

○収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
○本票により集金人が集金することはありません。
裏面もご覧ください。

收受 平成 30 年 11 月 20 日
決裁 平成 30 年 11 月 20 日
処理 平成 30 年 11 月 20 日

整理番号	1949	事業概要	新聞代金			
使金項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞・日本経済新聞11月分）					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額（円）	備考			
	新聞代金	3,072	北日本新聞11月分			
	新聞代金	4,000	日本経済新聞11月分			
	《合計》	7,072				

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2018年11月分 領収証 発証No. 00014578-201811-1

藤井裕久様


銘柄	部数	金額	合計金額
北日本新聞朝刊	1	3,072	¥7,072 (消費税込み)
日本経済新聞	1	4,000	


※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡・新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます。休刊日は12月10日(月)です。

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞 

領収印 

收受 平成 30 年 11 月 28 日
 決裁 平成 30 年 11 月 30 日
 処理 平成 30 年 11 月 30 日

整理番号	1950		事業概要	ガス料金10月分	
用途項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	平成30年10月ガス料金1,944円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス料金	972	10月分ガス料1,944円の半額		
	《合計》	972			

領収証

平成30年10月29日

住所

氏名 藤井 裕久 様

ガス料金	金額	
	千	
	円	
器具・その他		
小計		
消費税()%		
合計		1944
本日ご入金		1944
翌月繰越金		

千里プロパン販売

和田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500(代)



收受 平成 30 年 11 月 28 日
 決裁 平成 30 年 11 月 30 日
 処理 平成 30 年 11 月 30 日

整理番号	1951	事業概要	地代家賃			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	11月分家賃					
上記事業に要し た総額	経費の内容	金額(円)	備考			
	11月分家賃	35,000	70,000円の半額			
	《合 計》	35,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

藤井裕久様

金額	7	0	0	0	0	円
----	---	---	---	---	---	---

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年 11月 27日

株式会社 二毛茶舗

〒939-2741 富山県富山市城中町申合1554-14
(協賛企業団地内)

TEL 076-466-3733(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 11 月 28 日
 決裁 平成 30 年 11 月 30 日
 処理 平成 30 年 11 月 30 日

請求書

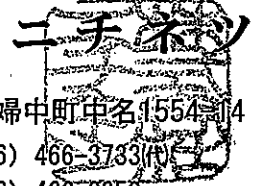
〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年11月30日

株式会社



富山県富山市婦中町中名1554-104

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	入金高	繰越高	今回の請求高					今回の請求高	
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等		合計金額
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
11.30	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	1974	事業概要	事務員給与		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務員の11月分給与89,600円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)*	備考		
	11月分の事務員給与	44,800	89,600円の半額		
	《合計》	44,800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 No. _____

藤井裕久様 平成30年11月30日

★ 489,600-

但 11月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 [REDACTED]

消費税額等(%) [REDACTED]

收受 平成 30 年 11 月 30 日
 決裁 平成 30 年 11 月 30 日
 処理 平成 30 年 12 月 3 日

就業状況通知書

住所	XXXXXXXXXX
氏名	XXXXXXXXXX

平成30年11月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
11月1日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月2日	金	9:30	15:30	1:00	5:00	●●
11月3日	土					
11月4日	日					
11月5日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月6日	火	9:30	12:00	0	2:30	●●
11月7日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月8日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月9日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月10日	土					
11月11日	日					
11月12日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月13日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月14日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月15日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月16日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月17日	土					
11月18日	日					
11月19日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月20日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月21日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月22日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月23日	金					
11月24日	土					
11月25日	日					
11月26日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月27日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月28日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月29日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
11月30日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
					合計時間	112:00

11月分 800円×112時間=89,600円

整理番号	2063	事業概要	広報印刷代		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	広報誌「青空13号」20,000部印刷代				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報誌印刷代	518,400	「青空13号」印刷代		
	《合計》	518,400			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

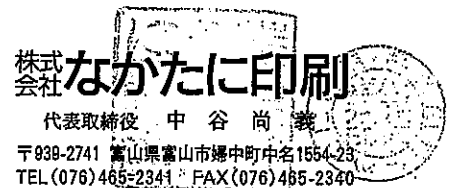
領収証

藤井裕久様

30年12月11日

¥518,400-
但し 青空13号印刷代として

上記の金額正に領収いたしました



收受 平成 30年12月11日
 決裁 平成 30年12月12日
 処理 平成 30年12月13日

お客様コードNo. [REDACTED]

939-2741

富山市婦中町中名1606-1

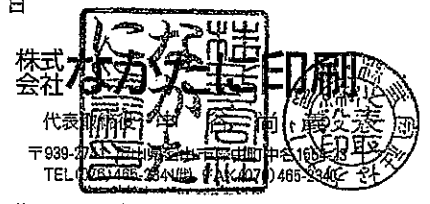
藤井裕久 様

TEL076-465-7070 FAX076-465-7071

請求書

No. 18110118

30年11月28日



【振込先】北陸銀行 巡露支店 (当) 1000970
富山第一銀行 婦中支店 (当) 008780

担当: 下記の通り御請求申し上げます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	青空13号(A4×8P)	20,000	部	24.00	480,000	
				消費税等 8.0%	38,400	課税対象額 480,000
合計					¥518,400	

摘要:

納品書

No. 18110118

お客様コードNo. [REDACTED]

939-2741

富山市婦中町中名1606-1

藤井裕久 様

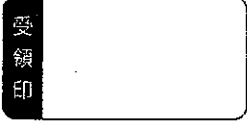
TEL076-465-7070 FAX076-465-7071

30年11月28日



担当: 下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	青空13号(A4×8P)	20,000	部	24.00	480,000	
				消費税等 8.0%	38,400	課税対象額 480,000
合計					¥518,400	



青空

AIZORA

富山県民生活活動報告
2019年11月25日

VOL.13



おあいそ

皆様には、日頃から富山県政の発展ならびに小生の議員活動に対して、温かいご理解とご支援を賜り心から御礼申し上げます。

さて、本年は北陸新幹線が開通してから4年目を迎え、富山空港との相乗効果も相まって、県外からの観光客の増加や企業誘致、若者のUターンや移住の推進に成果があった一年でした。10月には富山県広域消防防災センターにて「全国消防操法大会」、11月には立山連峰を仰ぎ見る秋空のもと、富山県総合運動公園にて「全国健康福祉祭ねりんぴっく富山大会」が盛大に開催されました。

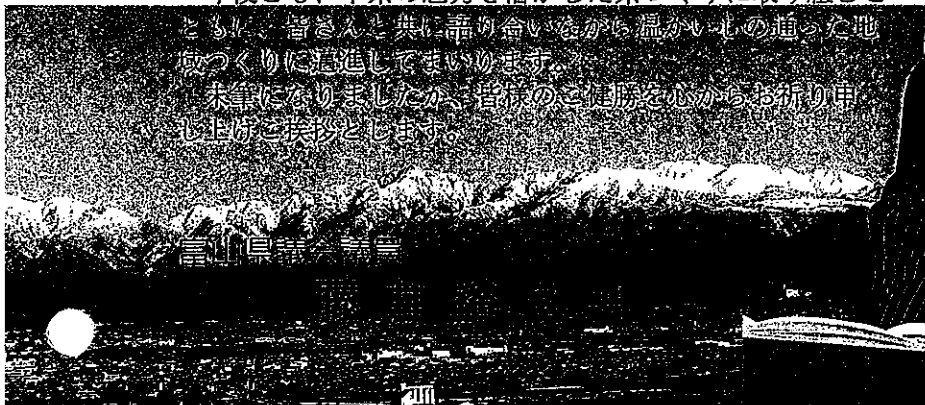
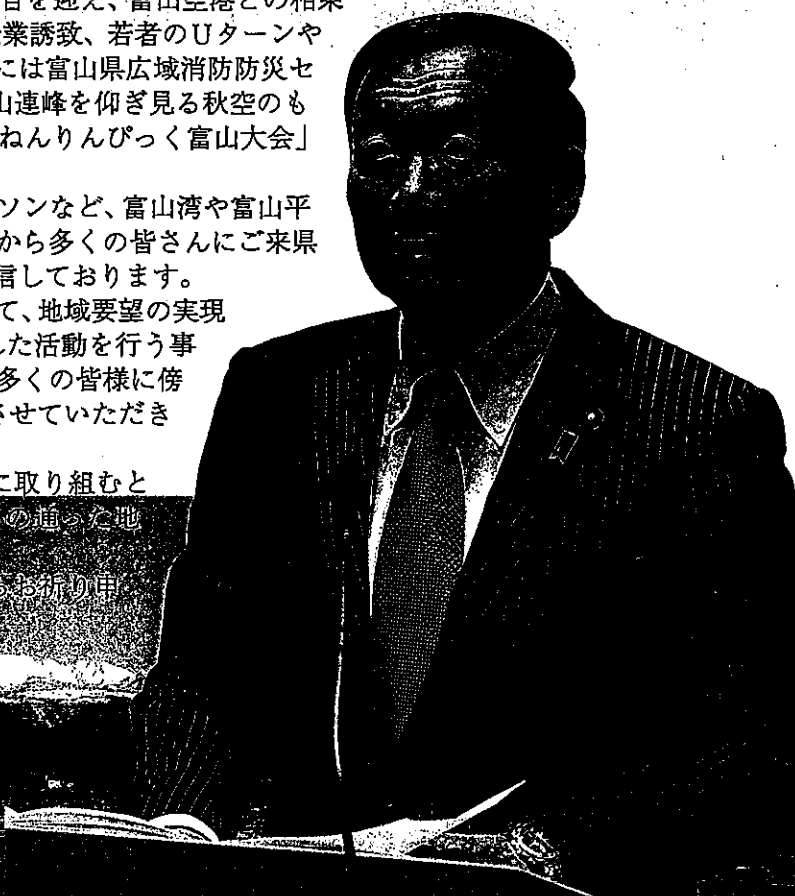
また、富山湾岸サイクリング大会や富山マラソンなど、富山湾や富山平野の魅力を活かしたイベントも開催され、全国から多くの皆様にご来県いただき、富山の魅力を全国に発信できたと確信しております。

党務では、自民党県連政務調査会副会長として、地域要望の実現や本県の様々な政策に正面から向き合う充実した活動を行う事が出来ました。併せて今年2月定例議会では、多くの皆様に傍聴をいただき、自民党を代表して総括質問をさせていただきました。

今後とも、本県の魅力を活かした県づくりに取り組むとともに、皆さんと共に語り合いながら温かい心で通った地域づくりに邁進してまいります。

未筆になりましたが、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

富山県議 菅野 誠



菅野誠と菅野誠について語る

富山市水防訓練にて消防団と一致団結

富山県立総合リノベーションセンターにて

熱気あふれる県政報告会での一言



富山県議と菅野誠と菅野誠について語る

富山県議と菅野誠と菅野誠について語る

富山県議と菅野誠と菅野誠について語る

富山県議と菅野誠と菅野誠について語る

本誌 市民生活質問



問1 とやまの未来 創生を深化させる取組みについて

(1) 障害者スポーツの育成や、県立スポーツ施設のバリアフリー化などについて取り組むのか、問う。

知事 県では、障害者スポーツ大会の開催、全国大会・国際大会に出場選手の旅費等を支援し、育成に努めている。また、障害者スポーツ教室の開催や市民の質し出しに加えて、障害者と健常者がスポーツを通じて交流することで理解促進を図っている。県立入スポーツ施設については、「富山県民福祉条例施設整備マニュアル」に基づき、段差解消・自動ドア設備・トイレ改修等のバリアフリー化に計画的に取り組んでいる。

(2) 文化遺産の持つ魅力を広く全国に向けてPRし、その保存・継承・活用を推進すべきと考えられているが、問う。

知事 今年度からは全国山・峠・尾台保存連合会総会や工芸工芸文化遺産の魅力を発信する「山匠節」(金沢市)や「八幡宮の美装化」への支援、外国人観光客の対応ノウハウを学ぶ講座や観光ボランティアの養成講座の開催に取り組んでいる。また、高野山・寺川砂防施設では、県民参加型ボランティア開催の国際防犯協会との立山砂防のPR、立山砂防の英語版冊子の作成と英語版DVDの制作を実施する。

問2 地域経済の活性化について

(1) 今年の大田を教訓として、県民生活への悪影響が最小限となるよう取り組むのか、問う。

土木部長 これまでも体系的な道路整備を進め、円滑な冬季の交通確保のため、降雪の多い道路・消費施設の設置・

調剤対策施設の整備などを実施。特に、大きな病院周辺では緊急車両のアクセス道路を、学校周辺では通学路の整備を、重点的に整備を推進。今後は、災害に強い強靱な道路ネットワークの整備に、取り組む。

(2) 畜産業の成長産業化に対する県の認識と、出荷量の減少が続く現状をいかに打破するのかが、問う。

農林水産部長 県内畜産業は、担い手の高齢化で農家戸数が減少、三旦などの地域は拡大しているものの、産産物の出荷量は減少傾向。このため、成長産業化に向け、担い手の確保事業、規模拡大や生産性向上に向け機械・施設の整備、新技術導入や家畜改良等の普及推進、産産物の診療体制を整備のため、獣医師の確保に努めてきた。今年度は、さらに、就業関係情報の発信、乳用後継牛の育成支援、食肉処理施設体制の整備を行う。

(3) 新たな森林管理システムの導入に向けた市町村支援策や、森林環境課と税(仮称)を併設とする市町村事務と水と緑の森づくり班等を財源とする関係課との調整について、問う。

知事 森林環境課と税(仮称)の併設に関するガイドラインなどを纏め、新たに市町村

市町村の取組みを支援する。また、市町村と連携し、県内の森づくりに向けた取組みを更に効果的・効率的に進める。

(4) イノシシ等の捕獲専門チームの設置目的と、有畜農家の捕獲体制の強化について、問う。

生活環境文化部長 イノシシ等による被害防止や経済性に向け「富山県捕獲専門チーム」を設置、イノシシ等の生息地や利用の拡大を調査し、まず、県西部・西部のところで効果的な捕獲を行い、県内全域に効果的な捕獲を拡大する。今後、担い手の育成や捕獲技術の効率化などに取組み、市町村の捕獲教育実践実施隊が行う駆除と併せ、山間部を中心とした広域的な捕獲体制を強化する。

問3 安全・安心な暮らしの実現について

(1) 富山県議会全議員の働き方改革と女性活躍等の推進に関する計画の取組目標の達成と、その総務課成のためハード・ソフトの両面からの取組みを、問う。

県民生活部長 男性職員向けの育休参加に係る研修会、メンタルヘルスケアに関する意識改革、定時退庁日の設定で時間外勤務の軽減、休職取得の促進を図った。また、女性職

員を積極的に活用し、富山中央警察署の捜査課等に配備。本年春、交通機動隊に女性員1人増員を計画し、職掌拡大を図っている。さらに、女性職員の働きやすさを確保づくりに努めている。

(2) がん患者・経験者が働きながら治療・療養ができるよう、どう取り組むのか、問う。

厚生部長 県はこれまで「富山県がん対策推進計画」に基づき、がん対策に取り組んできた。新年度から、企業内での仕事と治療の両立を推進する機運を高める施策を行う。今後、関係機関の連携を二層強化し患者に寄り添った相談体制の構築を図る。



(3) タイヤ交換作業員の労働環境の改善にどう取り組むのか、問う。

知事 県では「語り部講義」の実施や県内の小中学生への読書配布、5ヶ所巡回相談のホームページや県民

意見ガイド、8ヶ所巡回の資料館紹介シートを用意し、外国からの団体客にも対応。今年も、日本初の公認認定50年の節目で、5月6日に「アライメント(防犯機)」を開催。これは、NHKと県内民放9局の重畳な放送を放映し、県民生活の向上を期す。富山市、原因企業と私から、それぞれの思いを「未来への言葉」として披露。歴史を振り返り、その教訓を学ぶ機会となる。

(4) 入浴中にヒートショックにより死亡者が依然として多く、県民への啓発強化にどう取り組むのか、県内死亡者数の状況と併せて、問う。



本会館での集客を熱心に探っていた地域の皆さん

厚生部長 「浴室内での溺死及び溺水」による本県の平成28年の死亡者数は113人で、人口当たりの死亡者数は全国平均を上回っている。県では、ホームページ上の呼びかけや高齢者向け情報誌を号で「安全・安心な入浴」のための一助を本報に注意喚起している。また、県公衆衛生保健官を対象に実施の救命救急講習会に支援している。

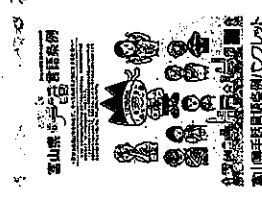
(5) 障害者虐待についての現状分析と、発生・防止・抑制への取組みを、問う。

厚生部長 本県の障害者虐待の状況は、件数が年々増加しているが、25人前後で推移、被害者の半数以上が知的障害者で、相親や姻親に至らないケースもあると考える。周囲の見守りや気づき相談・通報につなげるよう、市町村や事業所職員研修、リーフレット配布、相談支援従事者研修等での周知などを進めており、今後、地域相談員等にお任せを行う。

(6) 手話言語条例にどのような思いを込め、共生社会の実現に向け、どう取り組むのか、問う。

知事 共生社会の実現を目指す中として、障害者権利のある方とない方をなくかけ橋となごほしとて思いを込めた。新たに、県民の手話通訳者を更に1名確保、

記念イベントの開催、手話通訳者試験等の受験料の助成、手話普及支援、支援、選手権選手権大会のモデル、職業に取り組みなど、手話を使用しやす環境整備に努める。



(7) 保育料軽減について、少子化対策・人口減少対策にどういった決意を取り組むのか、問う。

知事 若い世代に向けて「富山に住み働き暮らしたい」と選んでもらいたいという思いを、県や他の地方自治体に先駆けて一定の低所得世帯の第一子、第二子の保育料の無償化や軽減に取り組む市町村を支援し、全国トップクラスの支援の充実に努める。



問4 明日を拓く人について

(1) 高校卒業後進学希望者が減少傾向に、馬場富安蔵全として、教職員定数増や研修の充実など、どう取り組むのか、問う。

教育長 まずは研修の充実が重要で、学習指導要領の改訂教員や効果的な授業改善例を学ぶ、教員の出席時間と業務内容を把握し、業務改善に努め、新たに部活動指導員を配置し、スクールカウンセラーなどの外部人材の活用を促進し、教員の負担軽減を図る。

(2) 本県の特徴を活かした環境教育にどう取り組むのか、問う。

生活環境文化部長 小学生向けの環境学習プログラム「とやま環境チャレンジ」や「家族ぐるみで実践行動を促す。中学生向けには「タイタリ病の歴史」と本県の特徴的な環境施設を盛り込んだ「とやまの環境学習」を配布。また、本県の国際環境協力施設や富山を拓いた環境教育を更に推進する。

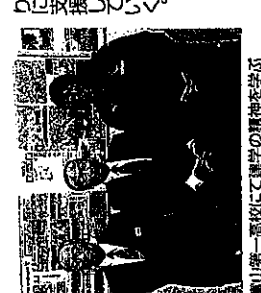
(3) 高等学校の選抜指導人に対する選抜試験と調整設計はどうか、また、中学校からの連携体制について、問う。

教育長 本県では、生徒が興味・関心等に応じて科目選択できる単位制を定時制高校に

導入。実施にあたり、自立活動の授業は選択科目として位置づけ、④選抜単位を卒業認定単位に含める。また、中学校と高校の連携により、各高校から中学校に、支援が必要な新入生の情報提供を依頼している。特別支援学校が必要な生徒が社会的に自立できるよう支援する。

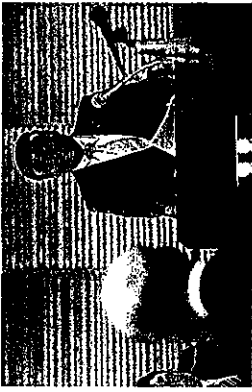
(4) 県内選抜教育を推進した場合、私立高校にどのような役割を期待しているのか、また支援策について、問う。

知事 県内の私立高校は、建学の精神に基づき特色と魅力ある教育を展開し、学業・スポーツ・文化と幅広い分野で成果を上げてきた。県として、経済的支援への補助、特色教育振興事業、学校施設の耐震化や教育環境整備への補助などに支援している。また、授業料等の支援を国費と県費を併せて行っている。今後、各私立高校の魅力を学校別に支援していく。



富山第一高校にて数学の精神を学ぶ

予選特別委員会質問



問1 関西電力黒部ルート一般開放に向けてどう取り組んでいくのか、問う。

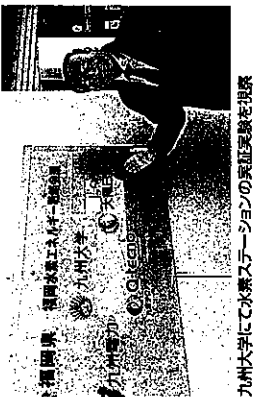


知事 新たな産業観光ルートの形成、立山黒部の世界ブランド化は大変重要なテーマで、関西電力の岩城社長に会い実現を強く要請。旅行商品化の意義と期待は理解し、前向きに検討し協力すると発言があった。早期に前向きな結論に至るよう、関西電力との交渉を強力に進める。

問2 環日本海地域の「環境・エネルギー」先端県に実現への取組みについて

(1) 水素社会実現に向けた現状認識と課題を、問う。
商工労働部 本県は、日本海側屈指の大規模な水素製造拠点を有し、日本海側への水素ベルトの延伸に拠点性が発揮される。また、水素産業関連産業への新規参入、技術開発等が期待され、高い環境意識を持つ県民性を背景に水素エネルギー利活用の拡大が見込まれる。一方、課題として、水素利活用の意識や安全性等に対し、県民・事業者への普及啓蒙を一層図る必要がある。また、FCV等のモビリティの普及や導入、水素利活用技術開発等を支援していく。
(2) 水素社会実現に、県として今後どう取り組むのか、問う。
商工労働部 県民や事業者に、水素の利便性や有効性、安全性、取扱い方法など理解を促進することが大変重要で、国、市町村、大学、関係団体とも連携し、シンポジウム開催などを通じ普及啓蒙を図る。
(3) 水素ステーションの整

備を整えること、問う。
商工労働部 県内や事業者に、水素の利便性や有効性、安全性、取扱い方法など理解を促進することが大変重要で、国、市町村、大学、関係団体とも連携し、シンポジウム開催などを通じ普及啓蒙を図る。
(3) 水素ステーションの整



九州大学にて水素ステーションの検証実験を視察

備に対する支援に、どのように取り組むのか、問う。
商工労働部 これまでも国に対し補助対象地域要件の見直しや、設置と運営に係る補助制度の充実、コスト削減に必要な規制緩和の推進などを重要要望している。今後も、県内の水素供給体制確立に向けた取組みを支援していく。
(4) 国への働きかけを含め、今後どのように取り組むのか、問う。
商工労働部 昨年夏とやま水素インフラ研究会を設立し、人材育成や技術情報の提供、新規参入する際の支援に取り組んでいる。今後、産学官の連携で水素製造方法等の調査、研究開発を行う。また、サブプライチエーンを構築することが必要で、国に対し、水素の製造・貯蔵・利用等に関する技術開発への支援を働きかける。
(5) 水素社会実現に取り組む覚悟をどのように考えるのか、問う。
知事 県民の環境負荷低減に対する理解を深め、地球温暖化対策に貢献する。乗用車やアルミ産業など、優れた技術を生かした県内企業の水素関連産業への参入、新産業の創出など、新たな

産業振興につながることを願う。
問3 県民の安全・安心について
(1) 特殊詐欺被害の特徴や被害状況を踏まえた今後の課題や対策を、問う。
警察本部長 特殊詐欺は、昨年同期より減少しているが手段・方法が多岐化し年々悪質・巧妙化している。県警察では、金融機関・コンビニ・安全なまちづくり推進センター等と連携し、水際対策を強化するとともに、現在進行形の事案は、積極的に対応した上、作戦を展開し、犯人検挙に努めている。
(2) サイバー攻撃に対するセキュリティ対策とその必要性を、問う。
経営管理部長 これまでも不正アクセス防止の仕組みがフィルタリング、ウイルス対策ソフト導入の対策を講じている。昨年度から、県と市町村が連携しインターネット接続口の契約化やセキュリティ監視の共同利用を行う自治体情報セキュリティセンターを構築運用。また、職員へのセキュリティ意識向上を図る自己点検や研修、標的型メール

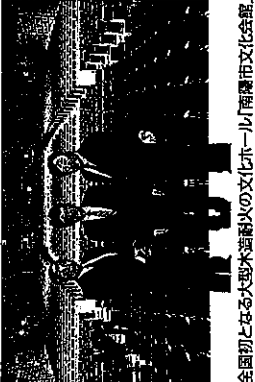
対応訓練の実施、外部専門人材のセキュリティ監査などの対策に取り組んでいる。
(3) 大阪北部地震を教訓に、本県の選挙区にあるブロック塀の点検や事故対策について、問う。
知事 安全の確保に万全を期すべく、県立学校に緊急点検を行うよう指示。市町村と私立の学校にも周知した。また、学校以外の県有施設にも、同様に指示した。点検の結果、対応が必要な事例時は、直ちに安全対策を講じる。今後とも、安全対策に万全を期す。
(4) 全国的に消防団員が減少傾向にあるが、県内の消防団員の充足率の現状と今後の確保対策を、問う。
危機管理監 充足率は、本年4月1日現在の消防団員数は9,460人、各市町村の定員合計10,175

人で93.0%。今年度、学生消防団員の維持・確保に、先進的消防団との交流、若者や女性入団促進のため、県内3つのプロスポーツと連携したプロボクサーの作成、女性消防団向けの資質向上研修開催、機能別団員の入団促進の環境づくりへの支援を行う。

問4 県産材の利用促進について

(1) 林業の担い手確保と育成が急務であるが、県が主体性をもち取り組むべきだが、問う。
農林水産部長 林業担い手センターにて、首脳層等での就業希望者の募集活動や体験林業を実施、今年度から、県内の高校生を対象に高性能林業機械の操作など体験林業を行う。また、富山県林業カレッジでは、基本的技術から生産向上技術の習得まで、経験や役割に応じた研修を実施。さらに、昨年度から、森林資源の循環利用を実施できる人材を養成するコースを設けた。担い手センターとカレッジが連携する形で担い手の確保に努める。
(2) 木材使用量が大きく普及、展示効果が高い公共建築物

における県産材の活用が重要だが、CLT(直交集成材)等の新工法の普及と併せて、どう取り組むのか、問う。
農林水産部長 昨年度策定の県産材の利用促進に関する基本計画では、CLT等の新工法の普及による県産材需要の創出を図るため、CLTの魅力や利点を紹介する普及セミナーや設計の個別相談会を開催し、建築の基本設計の作成について支援した。新たにCLTの構造員学会の開催や県産材活用マニュアルを作成し、利用促進を図る。



全国初となる大野木造材の文化ホール(福井市文化会館)

度まで新築454棟、増築築92棟に助成、県産材使用量は13,300立米。現在、今年の応募状況は222件、昨年の16件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや供給情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調達方法を普及し、取り扱った工務店に見学会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適時適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出材情報と大口需要発の重要情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住宅分野での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、供給マッチングの拠点が期待される。県では、立ち上げや運営費用に補助、オフサイバーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

(5) 県産材の適切な供給と利用促進は、森林の適正な管理、林業及び木材産業の持続的かつ健全な発展につながるが、どう取り組むのか、問う。
知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採、搬出経費を試算しその取支を算出し所有者に主役を促すほか、平成38年度までに立山森の輝きによる500ヘクタールの再造林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国産材祭を高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を再編する。さらに森林整備と森林資源の循環利用を全面的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。



樹林を待つ「産直花びら立山森の輝き」

自民党富山県議会議員の提言

県に対して

① 北陸新幹線の活用について

国策として北陸新幹線を活用し、さらには、県産品の促進や、大都市間の本社機能や研究開発拠点機能の誘致等に努めるとともに、2030年度末頃までに大阪までの全線開業を実現させ、関西・中京方面への飛躍的な利便性向上を図るための北陸・関西の沿線府県や経済界などと連携し、政府等に対し強力に働きかけたい。

② 地域公共交通の充実について

関係交通機関との連携も含めて、あいの風とやま鉄道や水戸線・城端線・高山本線・富山地方鉄道など「鉄軌道王国とやま」の鉄軌道のダイヤの見直しや既存駅・新駅の整備等による維持活性化や利便性向上に取り組みとともに、バス路線やアムダム交通等、交通不便地域の確保を図りたい。

③ 地域経済の活性化について

中小企業の健全な発展につなげるため、効果的な施策に必要な予算を十分確保し、中小企業の振興・支援に積極的に取り組むとともに、本県で大多数を占める小規模企業の持続的発展や事業承継に対し積極的に支援されたい。また、富山ときと空港や伏木富山港の活用促進、東海北陸自動車道の早期4車線化に取り組む。

④ 観光の振興について

立山黒部や世界で最も美しい富山湾のブランド化など戦略的な観光施策の展開、滞在型観光・通年型観光の実施、近畿・沿線等との連携による広域観光に取り組みとともに、本県の魅力を海外へ発信するなど、外国人観光客の誘客強化、受け入れ体制の整備・充実などに取り組む。

⑤ 攻めの農林水産業の推進について

意欲ある担い手の育成や農業生産基盤の整備等の取り組み、農林漁業の6次産業化や異業種連携の促進等による、食のともやまブランドの確立と海外輸出も視野に入れたマーケティング機能の強化を図りたい。また、「富山富」の生産・販売の拡大やスマート農業の推進のほか、鳥獣被害対策などの中山間地域支援に取り組む。

⑥ 子どもを産み育てやすい環境の推進について

地域の活力維持、維持的発展に少子化対策・子育て支援策は欠かせず、家庭・地域の子育て力の低下、育児への不安感や負担感の増大等が指摘される中、効果的な多子世帯の負担軽減策にも取り組む。

⑦ 医療福祉・健康寿命延伸施策の推進について

地域包括ケアシステムの構築、人材確保を図るとともに、人生100年時代に備え健康寿命の延伸に向け、高齢者であっても持てる力を発揮できる機会確保や社会活動への参加促進、管理栄養士を活用した食生活の改善など、住み慣れた地域で安心して生きがいをもって暮らせる環境づくりを推進されたい。また、ドクターヘリの活用促進など、救急医療体制の顕著な改善に取り組む。

⑧ 防災・減災対策の充実、強化について

（この欄は写真が掲載されているため、本文は省略する）



自民党県連政調会・県議会厚生環境委員会 視察報告

豊後県 豊後市 豊後市視察 (豊後市視察)

持続可能な森林、林業再生プランに関する調査研究

日々方式と呼ばれる革新的な経営体制を構築し、高性能林業機械を導入し、効率的な利用開発を行なう。綿密な森林プラン（育種・育種・育種・育種）を構築して、独自の圃場サイクルで計画的な森林整備を図り、合理的な育種体制を構築し、機械配置を最適化していくことで、利益を上げる経営体制を創り上げている。



豊後県 豊後市 豊後市視察 (豊後市視察)

豊後県立長崎設計の県産材を活かした建築コンセプトとデザインに関する調査

平成27年4月先行開校。平成30年4月から専攻課程を加え本格的に建築・土木建築の分野で基礎から専門的な技術までが学べる。高知県の林業を担う専門人材を育てることを目的としている。教育理念は、林業再生を担う若者たちのプラットフォーム、木の世紀をリードする志ある人材を育成、現場に学ぶ実学主義である。



豊後県 豊後市 豊後市視察 (豊後市視察)

医療・福祉の総合提供体制と、コミュニケーションロボットの活用性の調査

東日本大震災直後に発生した被災者に対する、防災のモデル施設を目指して、平成25年9月に再建された。特別養護老人ホーム、グループホーム、ケアハウス、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所の複合施設には内科クリニックが併設され、医療と介護の一体的な提供が特徴。大阪大学工学部石黒浩教授によって作られたアンドロイドロボット「アノロイド」を活用した取り組みは先進的で、宮城県・宮城大学とも協力しながら、認知症防止や施設利用者のコミュニケーション能力の向上にも役立てられている。



豊後県 豊後市 豊後市視察 (豊後市視察)

「したい事」を出来る様にする「総合的介護の提供と、介護のプロ育成の現状

手厚い介護の提供だけでなく、学術研究に基づいたプログラムをもとに、水分・栄養・自然環境・運動の重要性に着目し、活動性を上げる事で体力を回復し、意欲や活力を取り戻すことを目指す。介護プロ育成の為、国家資格取得者80%を目標し、算定取得支援制度で全面バックアップしている。



豊後県 豊後市 豊後市視察 (豊後市視察)

本県県産産物である薬業の開発拠点施設の稼働状況や設備に関する調査

バイオ医薬品等の付加価値の高い製品の研究開発を促進するため、高度な分析機器等を整備し、県内企業等を対象とした相談室や研修用の会議室を整備し、技術指導や人材育成を支援している。県産品または高感度重量分析可能な各種重量分析計に加え、蛍光と蒸発光検出器等多様な検出器を備えた超高速液体クロマトグラフを設置し、高度な成分分析に対応している。県内外の研究機関や民間企業の利用も多数で、研究者の期待が高まっている。



豊後県 豊後市 豊後市視察 (豊後市視察)

京都府の利水状況や水源管理、用排水管理に関する調査

京都府の豊かな産業遺産「琵琶湖遊水」は、今も現役で活躍している施設である。琵琶湖遊水は、京都府が琵琶湖遊水工100周年を記念し、先人の偉業を顕彰するとともに、将来にわたって発展する京都の活力の源となることを願って、市民の協力のもと平成元年8月に開館した。豊かな水資源を誇る富山県にとっても、水資源利用の歴史や環境の大切さを後世に伝えるため、[水]をテーマにした本県オリジナルな展示が企画されている。



自民党富山県議会議員会の提言

国に対して

「東京一極集中からの脱却」

①自立した地方財政基盤の確立
 地域の資源や特性を最大限に活用し、創意工夫ある取り組みを地方が主体的に実施することができるよう、地方財政基盤の確立に取り組まれない。

②新しい「ひと」の流れをつくる地方分散の推進
 活力を有する地域を創出し、地域の多様性から生み出される競争力を成長につなげていくため、首都圏機能の地方分散に取り組まれない。また、地方創生の鍵となる人材の確保を図るため、若者のUターン施策を強化されたい。

II 地域活力の創生

①安全・安心で潤い豊かな「まち」づくり

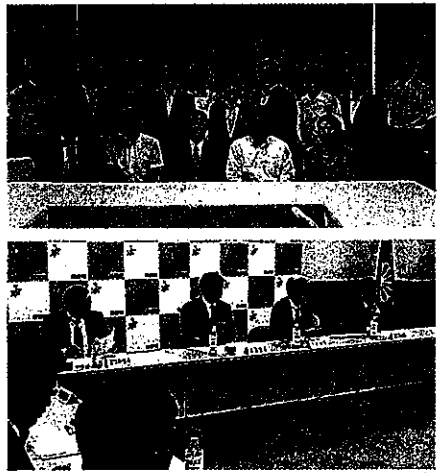
- (1) 「ワンストップ機能向上まちなか構想」の推進
 圏域を支える相当の人口規模と中核性を備えた都市と近隣市町村とが、連携する日常生活機能の確保に取り組まれない。
- (2) 国土の強靱化
 強靱な国土づくり、地域経済の発展に資する社会資本整備を推進するため、公共事業予算の安定的・持続的な確保に取り組まれない。
- (3) 「循環型未来農山村構想」の推進
 農山村地域での居住のメリットを最大限活かす「循環型未来農山村構想」の実現に取り組まれない。

②未来を創る「ひと」を育む（人口減少の克服）

子どもの成長を支え、結婚、出産、子育ての希望をかなえ、子育て世代が希望どおり子どもが持てるよう、「ひと」を育む支援の強化に取り組まれない。

③地域を支える「しごと」場づくり（地域再生・活性化に向けて）

- (1) 地域の再生拠点創造
 地域資源を活用した産業振興やブランド力の向上などにより、若者はもとより就労意欲の高い女性や高齢者が多様な働き方ができる地域づくりを進められたい。
- (2) 地場産業の振興・発掘
 地域特性に応じたものづくり産業の開発、魅力的な工芸品などの発掘、新たな視点による新技術・新商品開発、人材育成・確保に取り組まれない。



県議会における所属委員会・自民党政調会部会・議員連盟・調査会等

- 【県議会委員会】
 - 議会運営委員会委員 副委員長
 - 厚生環境常任委員会 委員
 - 産業基盤強化特別委員会 委員
- 【自民党政調会部会】
 - 県連副政務調査会長 副会長
 - 業種別部会農林水産部会 部会員
- 【自民党県議会議員会 議員連盟】
 - 商工会議員連盟 幹事
 - 日露友好議員連盟
 - 自衛隊支援議員連盟
 - 県東部地域産業活性化議員協議会
 - ボーイスカウト議員連盟
 - オイスカ議員連盟
 - 看護議員連盟 副幹事長
 - 宅建議員連盟
 - MOA議員連盟

- 【自民党県議会議員会 調査会】
 - 消防調査会 事務局長
 - 雇用問題調査会
 - 医療問題調査会
 - 農業問題調査会
 - 業業問題調査会 副会長
 - 都市問題調査会 理事
 - 私学教育調査会 事務局長
 - 水産問題調査会
 - 富山湾未来創造調査会 事務局次長

- 【超党派 議員連盟】
 - 日中友好議員連盟
 - 日韓友好議員連盟
 - スポーツ振興議員連盟
 - 山村振興議員連盟
 - 砂防促進議員連盟
 - 拉致議員連盟 事務局次長
 - 観光振興議員連盟
 - 日台友好議員連盟
 - 南米協会

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

〒939-2741 富山市婦中町中名1606-1 藤井裕久
 TEL 076-465-7070 FAX 076-465-7071
 E-mail fuji@hirohisa.nakama.to

整理番号	Z064		事業概要	広報印刷代	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	広報誌「青空13号」発送費用				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	広報誌郵送宛名ラベル(地域指定)	3,447	「青空13号」郵送用456枚		
	広報誌郵送宛名ラベル	24,548	「青空13号」郵送用2,273枚		
	封筒	16,006	「青空13号」郵送用2,600枚		
	《合計》	44,001	/		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

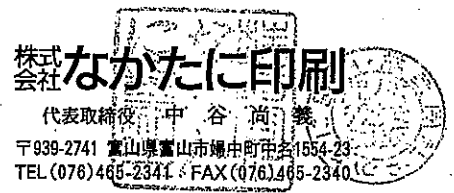
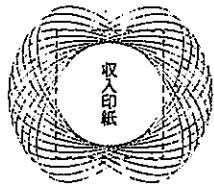
領収証

藤井裕久 様

30年12月11日

但し 744,001-
青空13号ラベル代とLT

上記の金額正に領収いたしました



収受 平成 30 年 12 月 11 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

お客様コードNo. [REDACTED]

939-2741

富山市婦中町中名1606-1

藤井裕久様

TEL076-465-7070 FAX076-465-7071

請求書

No. 18120167

30年12月7日

NAKATANI PRINTING
 PLANNING DESIGN・PRINTING
 1554-23, Motenomyo, Fushumachi, Toyama-city, Toyama
 Phone 076-465-2941 Fax 076-465-2940

株式会社 大塚印刷
 代表取締役 大塚 隆
 〒939-2311 富山市婦中町中名1606-1
 TEL 076-465-2941 FAX 076-465-2940

【振込先】北陸銀行 通星支店 (当) 1000970
 富山第一銀行 婦中支店 (当) 008760

担当:

下記の通り御請求申し上げます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考	
	山田地域皆様ラベル出力	456	件	7.00	3,192		
	宛名ラベル出力	2,273	件	10.00	22,730		
	フィルム封筒 (角2号)	2,600	枚	5.70	14,820		
					消費税等 8.0%	3,259	課税対象額
					合計	¥44,001	40,742

摘要:

お客様コードNo. [REDACTED]

939-2741

富山市婦中町中名1606-1

藤井裕久様

TEL076-465-7070 FAX076-465-7071

納品書

No. 18120167

30年12月7日

NAKATANI PRINTING
 PLANNING DESIGN・PRINTING
 1554-23, Motenomyo, Fushumachi, Toyama-city, Toyama
 Phone 076-465-2941 Fax 076-465-2940

株式会社 大塚印刷
 代表取締役 大塚 隆
 〒939-2311 富山市婦中町中名1606-1
 TEL 076-465-2941 FAX 076-465-2940

受領印

担当:

下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考	
	山田地域皆様ラベル出力	456	件	7.00	3,192		
	宛名ラベル出力	2,273	件	10.00	22,730		
	フィルム封筒 (角2号)	2,600	枚	5.70	14,820		
					消費税等 8.0%	3,259	課税対象額
					合計	¥44,001	40,742

総務番号	2065			事業概要	水道料金11月分		
経費項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	平成30年11月水道料金2,418円の半額						
	経費の内容	金額(円)	備 考				
	水道料金11月分	1,209	11月分水道料2,418円の半額				
	《 合 計 》	1,209					

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客様番号 []

使用者 藤井 裕久 様

納入者 藤井 裕久 様

発行日 平成30年12月3日

納期限 平成30年12月17日

給水装置場所 富山市婦中町中名 1606-1

使用期間 平成30.9.7~平成30.11.5

口徑 20mm	用途 家事用	2mm
上水道使用水量		2mm
下水道使用水量		2mm

し尿くみ取り日・量

月	日	日	量
11	11	11	2
11	12	11	2

平成30年11月請求分

水道料金	993円
内消費税	(73円)
下水道使用料	425円
内消費税	(105円)
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	(0円)
合計金額	2,418円
内消費税	(178円)

領収日付印

お問合せ窓口は裏面に記載しております。
*領収日付印の押印によって効力が生じます。

富山市上下水道局
出納・取崩取致金庫機関
及びコンビニでは取入印紙不要

富山市上下水道局 納付代行会社 (納付システム)

口座番号 00720-5-960609
加入者名 富山市上下水道局管理課(代理店) (お客さま控)

30.12.11

收受 平成 30 年 12 月 11 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

整理番号	2066	事業概要	コピー代金10月分	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費
			09_事務費	05_会議費
				10_人件費
内容	キャノンマーケティングジャパン(株)平成30年10月コピー代金9,541円の半額			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	コピー代金	4,770	10月分9,541円の半額	
	(合計)	4,770		
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; padding: 10px;"> 1030-11-26 *9,541 SMBC(株) </div>				

收受 平成 30 年 12 月 11 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

ご請求書 (お引落のお知らせ)

藤井裕久 御中

Canon

2018年10月22

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様番号 : ██████████
請求書No. : ██████████
締日 : 2018年10月分
ご請求額 (税込) : ¥9,541-

お支払方法 : ご指定口座より振替させていただきます。
お引落日 : 2018年11月26日
お引落口座 : ██████████

**** *****

<お知らせ> HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。 <http://canon.jp>⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No.	設置先名	シリアルNo.	請求期間	伝票No.	
██████████	藤井裕久後援会	UXA07117	2018/09/20~2018/10/19	KE000075825628	
製品名	IR-ADV05535F				
		今回値	前回値	控除数	
1	カラーコピー	7,904	7,597	3	
2	カラープリント	8,741	8,633	1	
3	ブラック	29,266	28,333	9	
品名	カウンター保守料金				
1	カラーコピー			1	
2	カラープリント			1	
3	ブラック			1	
				数量・月数	
				304	
				107	
				924	
				単価	
				17.00	
				17.00	
				2.00	
				金額	
				5,168	
				1,819	
				1,848	
<各種サービス料金合計>				料金合計 (税抜)	8,835
				消費税等合計 (8.00%)	706
				ご請求額合計	9,541

整理番号	Z128		事業概要	県政報告会	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	平成30年11月25日(日) 県政報告会				
	参加者 240名				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	会場使用料	10,000	¥20,000の半額 /		
	県政報告看板製作費等	32,400			
	《合計》	42,400			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
(別添)					

收受 平成 30 年 12 月 18 日
 決裁 平成 30 年 12 月 21 日
 処理 平成 30 年 12 月 21 日

領 収 証

藤井 裕久 様

No. _____

★ ¥ 32,400-

但 県政報誌 毎号代として
30年12月11日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税額等(%)	

収 入
印 紙

コウヨウケ-1097



カジワラアート 梶原謙二
〒939-2606 富山県神岡郡婦中町長沢3107-1
TEL/FAX(076)469-2390

領 収 証

No. 005826

平成30年12月13日

藤井 裕久 様

¥ 20,000-

但し 会場使用料
上記の金額正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税	
合 計	



いいの村 磯波風

〒939-2638 富山県富山市婦中町細
TEL(076)469-7720

請 求 書

30年11月X日

No. _____



カジワラアート 梶原謙二
〒939-2806 富山県黒部郡黒部町長沢3107-1
TEL/FAX(076)469-2390

藤井 裕久

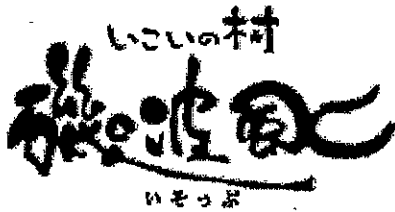
様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥ 32,400- 税率 8% 消費税額等 ¥ 2,400-

月 日	品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	摘 要
11/25	県政報告会 サイン			30000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
合 計					

12/10 藤井 現金の滞り

請求明細書

御名前 藤井裕久 様

御住所

〒939-2638 富山県富山市婦中町細谷1-2
TEL(076)469-5770

御電話

室番号	人数	宿泊日数	発行日付
341	210	1	2018/11/25

日付	明 細	数量	単価	金 額
11/25	大ホール使用料	1	20,000	20,000



ご請求金額
20,000

このたびのご来館ありがとうございました
又のお越しを心よりお待ちしております

平成30年 藤井裕久県政報告会報告書

平成30年11月25日(日)11時00分~12時00分

いこいの村磯波風

参加者240名

「富山県政発展に向けての取り組み」

今年は、全国消防操法大会や全国健康福祉祭富山大会など、日本全国に向けて富山県の魅力を発信することができた。

北陸新幹線が開業し3年半が経過したが、北陸自動車道や東海北陸自動車道、国道41号線、伏木富山港、富山空港などを総合的にフル活用した政策が求められている。今年一年の議員活動を通しての取り組みを、活動報告書や新聞記事を参考に報告した。

1、富山の自然を活かした県づくり

- (1) 富山湾を活かした取り組み→富山湾未来創生会議の取り組み
- (2) 立山黒部を活かした取り組み→関電ルート的一般開放
- (3) 全国健康福祉祭富山大会についての報告→健康長寿

2、本県のものづくり産業・農林水産業の振興について

- (1) ブランド米「富・富・富」について
- (2) 一億円産地づくりについて
- (3) 中山間地振興条例(仮称)に対する取り組みについて
- (4) ものづくり産業の振興などについて
- (5) 企業誘致の取り組みについて

3、安心安全な県づくりについて

- (1) 自然災害対策についての報告→地域防災活動
- (2) 消防防災ヘリ・県警ヘリ・ドクターヘリについて
- (3) 有害鳥獣被害の現状と防止策について
- (4) 中央病院と高志リハビリテーション病院・子ども支援センター

4、まとめ

富山県議会議員
泰井裕久 県政報告



県政報告会の様子

藤井裕久富山県議会報告

平成三〇年九月定例会 一般質問

磯川の水害対策進めよ

▽土木部長・井田川合流部に水位計



神通川河川敷にある富山空港の洪水対策は、知事 水位6.3以上で滑走路の浸水が想定されるため、1984年に「洪水対策規定」を設けた。水位が4を超えれば無線施設を格納庫に移動させ、進入灯を倒すなどの対応を取り、被害軽減を図る。

井田川合流部に水位計を設置し、井田川、水口土木部長 国は本年度中に水位計を設置し、井田川との合流部の水位を把握すると、適切な水門操作やポンプの配備に活用する。水位情報はインターネットを通じて一般公開することとしている。

電子情報工学科を2学科体制に再編

県立大工学部

第4次卒業革命の進捗に対応する人材を育てるため、県立大工学部は2019年4月に県立大工学部の電子情報工学科を再編し、新たに「電気電子工学科」と「情報システム工学科」を設置する。入学定員は現行から10人増やし、45人ずつの

計90人に拡充する。藤井氏の質問に石井知事が答えた。電気電子工学科では、IoT(モノのインターネット)時代の技術基盤となる電子デバイスなどの教育・研究に重点を置く。情報システム工学科はビッグデータ分析による効率改善方法の研究などを充実させる。知事は「県のものづくり産業をさらに振興するため、新たな産業人材への転換を支える専門人材の育成が重要だ」と述べた。

県立大には昨年3月まで情報システム工学科が存在した。再編で同じ名前の学科が再び設置されることになる。県立大の担当者は「情報分析分野の教育・研究に取り組むのは同じだが、より高度な専門人材を育てる学科に生まれ変わる」と説明している。

ドクターヘリ搭乗医の養成促進

現在12人、3人が訓練中

厚生環境委

厚生環境委(向栄一朗委員長)で県側は、県のドクターヘリに搭乗する医師「フライトドクター」が県立中央病院や厚生連高岡病院などの計12人で、ほかに医師3人が訓練を受けており、今後養成を進める方針を示した。

ドクターヘリに搭乗する看護師「フライトナース」は現在7人おり、半日ずつの交代制で勤務しているとした。勤務体制については、始業前に搭乗者の健康チェック

を行って行日誌を引き継ぎ、緊密な意思疎通を図っていると説明した。北海道の地震を受け、厚生労働省から6日早朝に連絡があり、県のDMAT(災害派遣医療チーム)が待機し、出勤要請があれば速やかに対応するとした。いず

れも藤井裕久氏(自民)が尋ねた。県側は、障害者の就業支援に關し、2016年度の県内の平均月額工賃が就労継続支援A型事業所で6万

円だったと説明した。県は、県内の水道管で法定耐用年数の40年を超えた比率は16年度末で13%となり、砺波広域圏事務組合のほぼ全ての水道管が40年を経過した影響で、前年度から2.4%上昇したと説明。今後は国の予算を活用し、老朽化した水道管を着実に更新するとした。

がんの画像診断で見落としかが全国で相次いでいるとの質問に答えた。

468円で全国45位、B型事業所は1万5127円で同28位だったとした。今年度は、農福連携マルシェ事業や農業参入を希望する関係者の意見交換の場を設けるなど工賃向上に取り組むとした。五十嵐裕氏(自民)の質問に答えた。

とについて、県は、昨年11月と今年6月に厚労省から周知徹底を図るよう通知があったとし、県内の医療機関に適切な画像診断を行うよう通知したと報告した。いずれも上田英俊氏(自民)が質問した。

県議会報告

内容もしっかり

県立大工学部は2019年4月に開設される県立大工学部のパンフレットを手に「本県の学校紹介のパンフレットも変わって

きたね」と一言。愛らしい「カンちゃん」を使い、リンクを中心とした色遣いに、思わずうなずく出席者も。

県側は、県内の水道管で法定耐用年数の40年を超えた比率は16年度末で13%となり、砺波広域圏事務組合のほぼ全ての水道管が40年を経過した影響で、前年度から2.4%上昇したと説明。今後は国の予算を活用し、老朽化した水道管を着実に更新するとした。

定員を80人から120人に増やしたと強調した。藤井氏は最後に「できたばかりでなく、内容もしっかりしているかないか」と質問。県側は「パンフレットの変わった内容を充実させてほしい」という期待感の表れか、(自民)が質問した。

KNBニュース

富山県内の最新ニュースをお届けします。

ニュース動画配信中

KNBnews every.

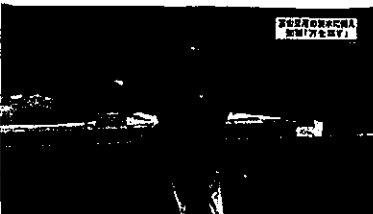
県議会、富山空港の浸水対策

2018/09/14 15:28 現在

月曜～金曜 夕方6:15～6:55



県議会一般質問、富山空港の浸水対策について質問



富山空港の浸水に備え、入国審査棟を再編

富山空港の浸水対策については14日の県議会一般質問でもとりあげられました。

質問したのは自民党の藤井裕久議員。空港の浸水に備えた県の対応を質しました。

富山空港の滑走路の浸水想定は神通川の水位が6.3メートル以上となった場合で水位が4メートルを超えると無線施設を堤防と同じ高さにある格納庫に移すなど対策をとることになっています。

また、滑走路の浸水のおそれがある場合、空港に駐機している県消防防災ヘリと県警ヘリは富山大学杉谷キャンパスのグラウンドや大沢野運動公園などに退避させます。

答弁で石井知事は「大雨などの事象においても空港の機能が損なわれないよう必要な対策に万全を期したい」と述べました。



石井知事

「大雨などでも空港の機能が損なわれないよう必要な対策に万全を期したい」

空港浸水時ヘリ対応は

藤井裕久氏(自民)



〈富山空港〉洪水被害を受け、消防ヘリや救急ヘリの対応は、神津川の洪水水位が約6・3メートルに達した際に、道路の浸水が想定される。ヘリに被害が及ぶ場合、大がかりな緊急動員など、区域外の場所を緊急

水口未部長 山田川は豊原工業園、坂野川は昨年年度にJ長高山線の鉄道を架け替えて、現在は市道架け替えと護岸工事整備を進めている。〈水巻〉礪川で排水ポンプ設備などの対策を。水口部長 年度内に国と県が水位計を設置し、雨量センサーを設置する。ポンプは緊急時稼働が厳しいという課題がある。

知事 緊急措置で区域外対応

2学科に改編、拡充

県立大電子・情報工学科 IoTなど専門人材育成

県議会9月定例会は14日、本会議を再開し、5氏が一般質問に立った。石井隆一知事は、県立大の電子・情報工学科を2020年度に「電気電子工学科」と「情報システム工学科」の2学科に改編・拡充し、定員を現在の80人から計90人に増やす方針を示した。IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)などの技術が進展している現状を挙げ、「新たな産業構造への転換を支える専門人材を育成する」と強調した。藤井裕久氏(自民)に答えた。

県議会一般質問

具体的には、電気電子工学科ではIoTの技術基盤となる電子デバイス、パワエレクトロニクスなどの分野とそのシステム化に重点を置く。情報システム工学科ではビッグデータから有意な情報を抽出する「データマイニング」やデータ分析の改善方法研究などを充実させる。

応援ヘリの発着場確保

知事 策定の災害時受援計画

石井知事は、県が策定中の災害時受援計画で、県外から派遣される応援ヘリの活動拠点や臨時離発着場の確保などを盛り込むことについて検討するとした。救

ネットでは生活影響 高校で0・24%に 洪水対策教育長は、昨年度に「インターネットの活用で日常生活に影響が出ていない」とされた児童生徒数が小学生が7人で0・01%、中学生は37人で0・13%、高校生は72人で0・24%だったとした。厚生労働省の補助を受けた研究グループの全国推計より

低い「潜在的にはもっと多いことも想定される」と説明した。藤井氏が尋ねた。 県内小学6年生のスマートフォン所持率は2012年度の23・3%から17年度は59・0%に高まった。子ども自身がネットルールをつくる事業は、今年度にも市の31中学校で取り組み、小学校でも4校で実施しているとした。

や消防などの応援部隊が集結する拠点として公園などをリストアップし、広域消防防災センターが使用できない場合でも口清な受援体制を構築するとした。 想定最大規模の降雨では神通川流域で県庁周辺が3・5メートル、広域消防防災センター周辺も0・5〜3メートルの浸水想定区域となる。このため受援計画では、大規模なクラフトや民間物流倉庫を応援部隊の活動拠点、支援物資の輸送拠点と位置付け、災害時に対応拠点として選定するとした。

防災行政無線の更新や非常用発電機のかさ上げ、防犯カメラの強化も図っているとした。

NHK NEWS WEB 富山 NEWS WEB

IoT研究で県立大の学科再編へ

09月15日 09時30分



富山県立大学は、2年後に学科の再編を行い、あらゆるモノをインターネットにつなぐIoTやいわゆる「ビッグデータ」に関する、教育や研究を充実させる方向で準備を進めていることが明らかになりました。

富山県の9月定例会は14日一般質問が行われ、この中で自民党の議員が富山県立大学の教育や研究の充実について、今後、どのように取り組んでいくのか質問しました。これに対し石井知事はあらゆるモノをインターネットにつなぐIoT社会が急速に発展していることから、現在、射水キャンパスの工学部に設置している「電子・情報工学科」を、2年後の2020年4月に「電気電子工学科」と「情報システム工学科」の2つに再編する方向で、準備を進めていることを明らかにしました。このうち、「情報システム工学科」では、IoT技術の基盤となる電子デバイスなどの研究や、膨大な電子データ、いわゆる「ビッグデータ」の分析による効率改善に関する研究を充実させるということです。また、定員は現在の80人から、各学科45人ずつの合わせて90人に、拡充させるということです。この再編については、9月20日に開かれる大学の理事会で正式に決定する見込みです。石井知事は「まもなく開設される看護学部とあわせて、豊かな人材を育成するとともに、富山県のものづくり産業をさらに発展させていきたい」と述べました。

記者 藤井裕久氏(自民)に尋ねた。 先日の井上氏に続き、前日に藤井氏が来春の県議選へ出馬表明したばかり。両氏はそれぞれ県議選から前向きな返答を引き出して「ほぼ満点に近い90点」(藤井氏)の結果、先日の原本氏の代表質問に対する前向きな返答と同様に幸先よく、春の号砲に備え、あとは現職のトリを飾る先鋒議員を待っています(お)

青 空

藤井裕久県政調査・活動報告

自民党富山県議会議員会

2018.11.25

発行者 藤井裕久

富山市婦中町中名 1606-1

TEL 076-465-7070

E-mail fujii@hirohisa.nakama.to

HP <http://hirohisa.nakama.to>

vol.13



ごあいさつ

皆様には、日頃から富山県政の発展ならびに小生の議員活動に対して、温かいご理解とご支援を賜り心から御礼申し上げます。

さて、本年は北陸新幹線が開通してから4年目を迎え、富山空港との相乗効果も相まって、県外からの観光客の増加や企業誘致、若者のUターンや移住の推進に成果があった一年でした。10月には富山県広域消防防災センターにて「全国消防操法大会」、11月には立山連峰を仰ぎ見る秋空のもと、富山県総合運動公園にて「全国健康福祉祭ねりんぴっく富山大会」が盛大に開催されました。

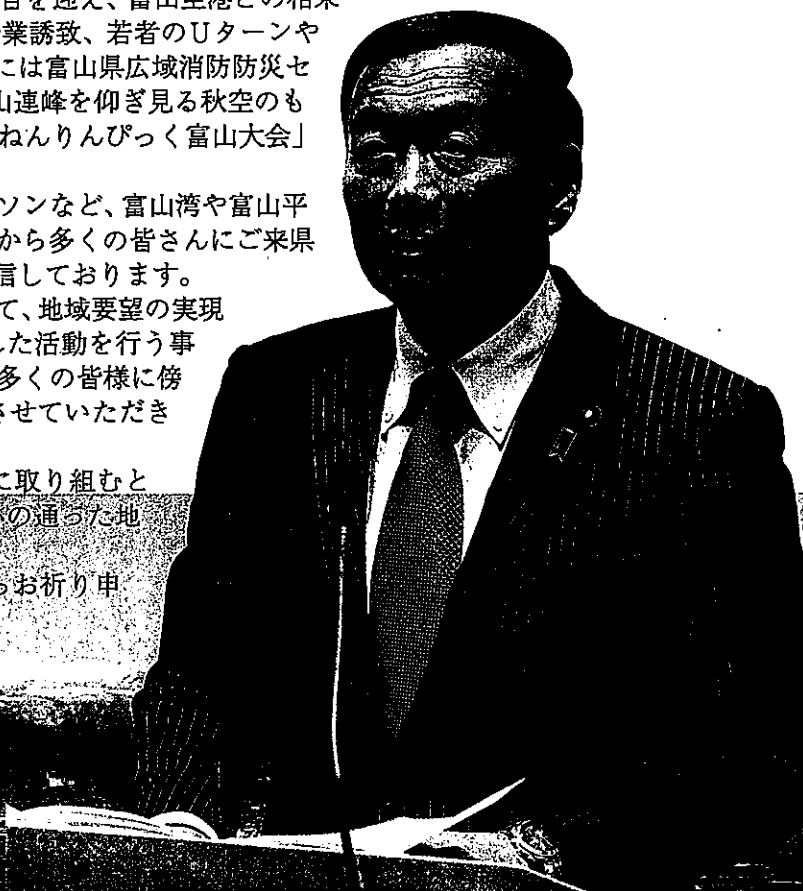
また、富山湾岸サイクリング大会や富山マラソンなど、富山湾や富山平野の魅力を活かしたイベントも開催され、全国から多くの皆さんにご来県いただき、富山の魅力を全国に発信できたと確信しております。

党務では、自民党県連政務調査会副会長として、地域要望の実現や本県のような政策に正面から向き合う充実した活動を行う事が出来ました。併せて今年2月定例議会では、多くの皆様に傍聴をいただき、自民党を代表して総括質問をさせていただきました。

今後とも、本県の魅力を活かした県づくりに取り組むとともに、皆さんと無償語り合いながら温かい心の通った地域づくりに邁進してまいります。

末筆になりましたが、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。ご挨拶とします。

富山県議会議員



官展田務大臣と農林政策について語る

富山市水防訓練にて消防団と一致団結

堂盛先生とリユースアルテックホールにて

熱気あふれる県政報告会での一コマ

富山湾岸サイクリングにて石井知事・林水見市長と

岸田文雄先生と地域経済振興について語る

米の輸出促進のため崎新明阪神工場を視察

石坂成先生と地産創生について語り合う

整理番号	2/29	事業概要	電気料金12月分
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	平成30年12月電気料金10,724円の半額		
上記事業に属した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料金12月分	5,362	12月分電気料10,724円の半額
	(合計)	5,362 /	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
平成 年 月分	30	12	金額	10724
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税等相当額(再掲) 円 794
お支払期日	1月 9日			精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
ご使用場所 富山市 婦中町中名 1606-1

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 09

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
311	10724	794
合計	10724	794



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
Tel. 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

18.12.17 上記金額を領収いたしました。

領収日 附印

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

18.12.17

收受 平成 30 年 12 月 18 日
 決裁 平成 30 年 12 月 21 日
 処理 平成 30 年 12 月 21 日

整理番号	2130		事業概要	事務用品	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務用品代(コピー用紙A4)3,280円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	事務用品代	1,640	事務用品代(コピー用紙A4)3,280円の半額		
	《合計》	1,640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

6713 領収証 000027438号

藤井 裕久 様

¥3,280.

(消費税 ¥242を含みます。)但し
コピー用紙代



2018年12月14日 上記正に領収しました。
株式会社 コメリ 宮野店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 076-466-0611

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

お買上明細書

2018年12月14日(金)14:06 1043-0002

6713
領収証No 000027438

28 コピー用紙 A4 ¥3,280
(10個 x 328)

小言十 ¥3,280
(内消費税 8% ¥242)
商品計 10点

15P

*** ご返品時は領収証も ***
*** あわせてご提示ください ***



收受 平成 30 年 12 月 18 日
決裁 平成 30 年 12 月 21 日
処理 平成 30 年 12 月 21 日

整理番号	2207			事業概要	広報誌送料		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	広報誌「青空13号」送料						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備考			
	配布代	351,498		「青空13号」(シルバー人材委託分)			
	《合計》	351,498					

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

J-Net キャッシュサービス 《ご利用明細》

ご利用ありがとうございます。お取引の内容は下記のとおりです。お確かめのうえお持ち帰りください。

お取引内容	お取引日	お取扱店
お支払い	30-12-27	020
銀行番号	支店番号	科目・口座番号
0144		
期末	万円	5千円
72		
お取扱番号	お取引金額(本はお取可能額)	
30009	¥594	¥351,498
お取扱時刻	お取引後残高	
15:30	¥	

銀行名 北陸銀行
支店名 奥田支店
科目 普通 43-68280
お受取人 ツチノヤマツル
依頼人 ツチノヤマツル
電話番号 076-469-2561

振込手数料	486円
延長料ほか	108円
うち消費税	44円

富山第一銀行

收受 平成 30 年 12 月 27 日
決裁 平成 30 年 12 月 28 日
処理 平成 30 年 12 月 28 日

請求書

受注番号 H30-504556
発行日 平成30年12月26日

〒 939-2741
富山市婦中町中名 1 6 0 6 - 1

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の際お願い申し上げます。

藤井 裕久 様

件名	県政調査・活動報告配布 (12月分)
ご請求金額	351,498 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。



	内 訳	単 価	数 量	金 額	備 考 欄
1	配分金	21.00	14,476.00 件	303,996	音川地区以外の婦中地域
2	配分金	31.00	480.00 件	14,880	音川地区
3	配分金	3,600.00	1.00 式	3,600	仕分け作業
4	事務費			29,022	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計金額				351,498	

お願い
※ コンビニでも支払いができるようになりました (30万円迄) ご利用ください。

※ 払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。

- 取引銀行

北陸銀行	奥田支店	普通	4368280
富山信用金庫	奥田支店	普通	0417265
富山第一銀行	ニューセンター支店	普通	0283300
なのはな農協	農協会館支店	普通	0005360

〒930-0858
富山市牛島町9番4号



公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長 釣谷 祐一
TEL 076-444-5535



- 郵便局
ゆうちょ銀行 口座番号 00700-2-16609
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

問い合わせセンター 婦中支所
TEL 076-469-0777

- コンビニ
支払期限を過ぎたものに関してはコンビニでお支払できませんのでご注意ください。

払込取扱票 (銀行・コンビニ兼用)

ご依頼日 年 月 日 電信扱		お振込手数料	
受取人	公益社団法人 富山市シルバー人材センター	金額	351,498 円
※ 払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。			
<input type="checkbox"/> 北陸銀行 奥田支店 普通 4368280 <input type="checkbox"/> 富山第一銀行 ニューセンター支店 普通 0283300 <input type="checkbox"/> 富山信用金庫 奥田支店 普通 0417265 <input type="checkbox"/> なのはな農協 農協会館支店 普通 0005360			
ご依頼人	受注番号 504556	カナ氏名	
	お名前	藤井 裕久 様	
CVS 収納用	受付日附印		
支払期限 平成31年 1月26日			

払込票兼受領証

受取人	公益社団法人 富山市シルバー人材センター
金額	351,498 円
受注番号	504556
ご依頼人	藤井 裕久 様
備考	受付日附印

払込受領書

受注番号	504556
ご依頼人	藤井 裕久 様
受取人	公益社団法人 富山市シルバー人材センター
金額	¥351,498 (うち消費税等 ¥26,036)
備考	手数料払込人負担
受領印	
収入印紙不要	
受付日附印	

収納代行 地銀ネットワークサービス㈱ (コンビニ本部控)



(コンビニ店舗控)

青 空

藤井裕久県政調査・活動報告

自民党富山県議会議員会

2018.11.25

発行者 藤井裕久

富山市堀中町中名1606-1

TEL 076-466-7070

E-mail fuji@hirohisa.nakama.to

HP <http://hirohisa.nakama.to>

VOL.13



ごあいさつ

皆様には、日頃から富山県政の発展ならびに小生の議員活動に対して、温かいご理解とご支援を賜り心から御礼申し上げます。

さて、本年は北陸新幹線が開通してから4年目を迎え、富山空港との相乗効果も相まって、県外からの観光客の増加や企業誘致、若者のUターンや移住の推進に成果があった一年でした。10月には富山県広域消防防災センターにて「全国消防操法大会」、11月には立山連峰を仰ぎ見る秋空のもと、富山県総合運動公園にて「全国健康福祉祭ねりんぴっく富山大会」が盛大に開催されました。

また、富山湾岸サイクリング大会や富山マラソンなど、富山湾や富山平野の魅力を活かしたイベントも開催され、全国から多くの皆さんにご来県いただき、富山の魅力を全国に発信できたと確信しております。

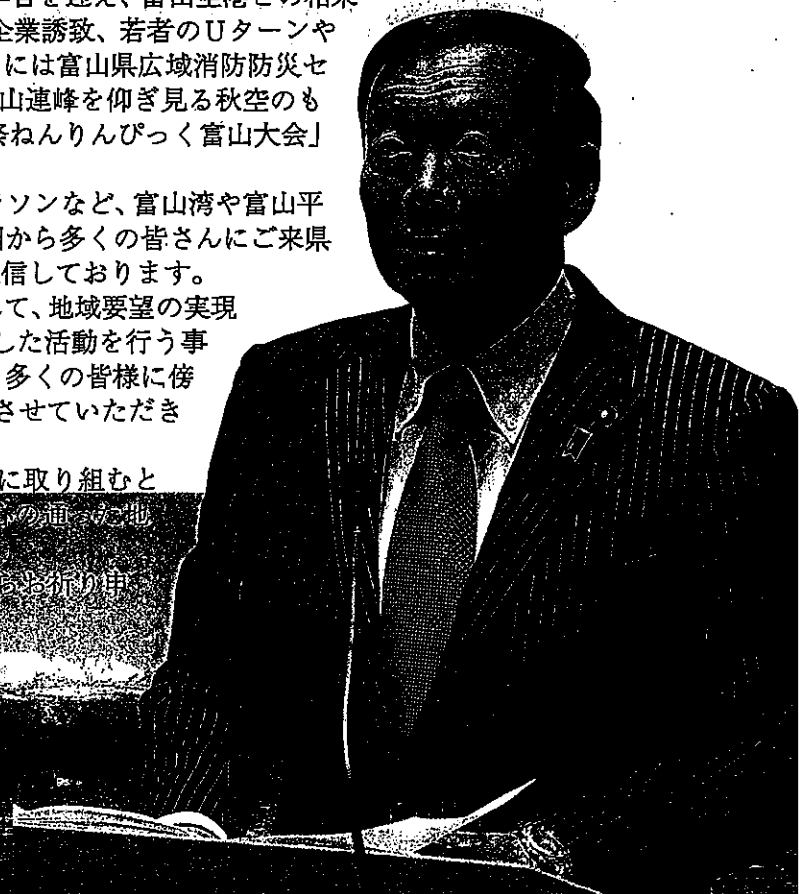
党務では、自民党県連政務調査会副会長として、地域要望の実現や本県のような政策に正面から向き合う充実した活動を行う事が出来ました。併せて今年2月定例議会では、多くの皆様にご傍聴をいただき、自民党を代表して総括質問をさせていただきました。

今後とも、本県の魅力を活かした県づくりに取り組むと

ともに、皆さんと共に語り合えるから温かい心の通った地域づくりに邁進してまいります。

未筆になりましたが、皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

富山県議会議員



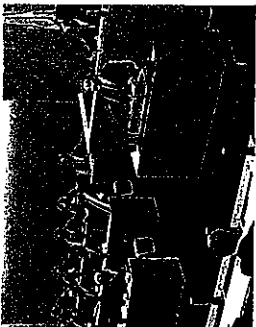
宮内閣府大臣と農業政策について語る

富山市水防訓練にて消防団と一致団結

豊後先生とリニューアールJテクノホールにて

熱気あふれる県政報告会での一コマ

平成30年11月 富山県議会 本会議 県民党統括質問



問1 とやまの未来 創生を深化させる取 組みについて

(1) 障害者アスリートの育成や、障害スポーツ施設のバリアフリー化などどう取り組むのか、問う。

知事 県では、障害者スポーツ大会の開催、全国大会・国際大会に出場選手の旅費等を支援し、育成に努めている。また、障害者スポーツ教室の開催や用具の貸し出しに加えて、障害者と障害者がスポーツを通じて交流することで理解促進を図っている。障害者スポーツ施設については、「富山県版福祉条例施設整備マニュアル」に基づき、段階的・自動的

ア設備、トイレ改修等のバリアフリー化に計画的に取り組んでいる。

(2) 文化遺産の持つ魅力を広く全国に向けてPRし、その保存・継承・活用を推進すべくどう考えるか、問う。

知事 今年度からは①富山・糸・砺波県民連合会委員会やユネスコ無形文化遺産の魅力を発信②山形筋・金屋町や富山県庁舎等の美観向上の支援、③外国人観光客の対応ノウハウを学ぶ講座や通訳ボランティアの養成講座の開催に取り組んでいる。また、「常陸寺川砂防施設」では、④県民参加シンポジウム開催、⑤国際防災学会での立山砂防のPR、⑥立山砂防の英語版冊子の作成と英語版アニメの制作を実施する。

問2 地域経済の活性化について

(1) 今年の大雪を教訓として、県民生活への悪影響が最小限となるようどのように取り組むのか、問う。

土木部長 これまで本体的な道路整備を進め、円滑な冬季の交通確保のため、路肩の広い道路、消雪施設の設置、

雪前対策施設の整備などを実施。特に、大きな病院周辺では緊急車両のアクセス道路を、学校周辺では通学路の歩道を、重点的に整備を推進。今後は、災害に強い強靱な道路ネットワークの整備に、一層取り組む。

(2) 高産農産物の産産業化に対する県の取組と、出荷量の減少が続く現状をいかに打破するのかが、問う。

農林水産部長 県内産産業は、担い手の高齢化で農産戸数が減少、二戸当たりの規模は拡大しているものの、産産物の出荷量は減少傾向。このため、成長産産業化に向け、①担い手の確保事業②規模拡大や生産性向上に向け機械・施設の整備、新技術導入や産産者改良等の普及推進③産産物の診療体制を整備のため、獣医師の確保に努めてきた。今年度は、さらに④産産関連情報の発信、⑤乳用後継牛の育成支援⑥畜肉処理流通体制の整備を行う。

(3) 新たな森林管理システム導入に向けた市町村支援策や、森林環境譲与税(仮称)を財源とする市町村事業と水と緑の森づくり促進を財源とする県事業との調整について、問う。

知事 森林環境譲与税(仮称)の使途に関するガイドラインなどを踏まえ、新法に基づき

市町村の取組みを支援する。また、市町村と連携し、県内の誘い合いに向けた取組みを、効果的・効率的に進める。

(4) イノシシ等の捕獲専門チームの設置目的と、有害鳥獣の捕獲体制の強化にどのように取り組むのか、問う。

生活環境文化部長 イノシシ等による被害防止や環境に向け「富山県捕獲専門チーム」を設置、イノシシ等の生息密度や地元の支人体制を調査し、まず、県民部・関係のちうで効果的な捕獲を行い、県内全域に処置力を拡大予定。今後も、担い手の育成や捕獲技術の効率化などに取組み、市町村の鳥獣被害対策実施が行う際と併せ、山間部を中心とした広域的な捕獲体制を強化する。

問3 安全・安心な暮らしの実現について

(1) 「富山県警察安全確保の働き方改革と女性活躍等の推進に関する計画」の抜粋巨額の内容と、その概要達成のため、ハード・ソフトの両面からの取り組みを、問う。

警察本部長 男性警察員向けの育児参加に係る研修会、メンタルヘルス講習による意識改革、定時退勤日の設定や時間外勤務の削減、休暇取得の促進を図った。また、女性警察

官を確保に初登用し、富山中火警署署の捜査幹部に配置。本年春、交通機動隊に女性百車に効果的・効率的に進める。

(2) がん患者・経路者が働きながら治療・療養ができるよう、どう取り組むのか、問う。

厚生部長 県はこれまで「富山県がん対策推進計画」に基づき、がん対策に取り組んできた。今年度から、企業内での仕事と治療の両立を推進する機会を高める施策を行う。今後、関係機関の連携を一層強化し患者に寄り添った相談体制の一層の充実を図る。



中央情報院先端医療センター手術支援

(3) タイプライター資料館の運営にどのように取り組むのか、問う。

知事 資料館では、「語り部講義」の実施や県内の小中学生への副読本配布、5ヶ国語対応のホームページや展示室

音声ガイド、8ヶ国語の資料紹介タブレットを用意し、外国からの団体客にも対応。今年度は、日本初の公開観望50年の節目で、5月6日に「タイプライター病棟」を開設。これは、NHKと県内民放各局の貴重な映像を放映し、被災者団体代表、環境省・富山市、原因企業と私からそれぞれの思いを「未来への言葉」として披露。歴史を振り返り、その教訓を学び機会とする。

(4) 入浴中にヒートショックにより死亡者が依然として多く、県民の意識強化にどう取り組むのか、県内死亡者数の状況と併せて、問う。



本会館での積雪を熱心に除いたいた地球の音さん

厚生部長 浴槽内での溺死及び凍死による本県の平成28年の死亡者数は113人で、人口当たりの死亡者数は全国平均を上回っている。県では、ホームページでの呼びかけや高齢者向け情報誌「安全・安心な入浴のため」の「10か条」を掲載し注意喚起している。また、県公衆浴場組合員を対象に実施の救命救急講習会に支援している。

(5) 障害者虐待防止の現状分析と、発生・防止・抑制への取り組みを、問う。

厚生部長 本県の障害者虐待の状況は、件数が年々増加しているが、25人前後で発生。被虐待者の半数以上が知的障害者で、相談や通報に至らないケースもあると考える。国民の関心や気づきが相談・通報につながると、市町村や事業所職員研修、リーフレット配布、相談支援従事者研修等の周知などを進めており、今後、地域相談職員等にも啓発を行う。

(6) 手話言語条例などによる意識を高め、共生社会の実現に向け、どう取り組むのか、問う。

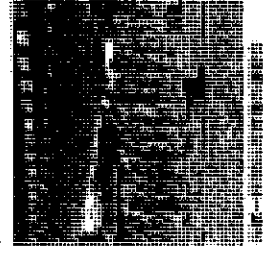
知事 共生社会の実現を目指すものとして、聴覚障害者のある方とない方を「なくかけ」構え、なごしいと思いを込めた。新たに、①県専任の手話訳者を選任し、1名確保②

記念イベントの開催、③手話訳者試験等の受給者の助成、④手話習得者への支援⑤選手権大会やカーニバルのモデル事業に取り組むなど、手話を使用しやすい環境整備に努める。



(7) 保育料軽減について、少子化対策・人口減少対策にどうような決意と取り組むのか、問う。

知事 若く世代に向け、「富山に住み働き暮らしたい」と選んでもらえる県になるよう、国や他の地方団体に先駆けて、二子の奨励給世帯の第一子、第二子の保育料の無償化や軽減に取り組む市町村を支援し、全国トップクラスの支援の充実を図る。



問4 明日を拓く人づくりについて

(1) 高校学習指導要領改訂に向け、県教育委員会として、教職員や教員や生徒の充実などにどう取り組むのか、問う。

教育長 まずは研修の充実が重要で、学習指導要領改訂の趣旨や効果的な授業改善例を学ぶ。教員の出席時間と業務内容を把握し、業務改善に努めており、新たに部活動指導員を配置し、スクールカウンセラーなどの外部人材の活用を一層進め、教員の負担軽減を図る。

(2) 本県の特徴を活かした環境教育にどう取り組むのか、問う。

生活環境文化部長 小学生向けの環境学習プログラム「こまごま環境学習プログラム」を家族ぐるみで実践行動を促す。中学生向けには「タイプライターの歴史」など本県の特徴的な環境施策を盛り込んだ「こまごま環境学習」を配布。また、本県の国際環境協力施策や富山湾を活かした環境教育を更に推進する。

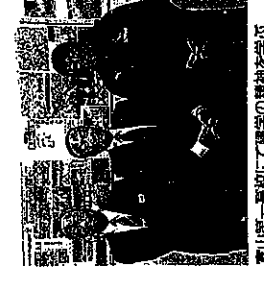
(3) 高等学校の選抜指導員に対する留意点と制度設計はどうか、また、中学校からの連携体制について、問う。

教育長 本県では、生徒が興味・関心等に依り、各自選択できる単位制を定時制高校に

導入。実施にあたっては、①国立活動の授業は選択科目として位置づけ、②修得単位を卒業認定単位数に含める。また、中学校と高校の連携により、高校から中高校に、支援が必要な新入生の情報提供を依頼している。特別な支援が必要な生徒が社会的に自立できるように支援する。

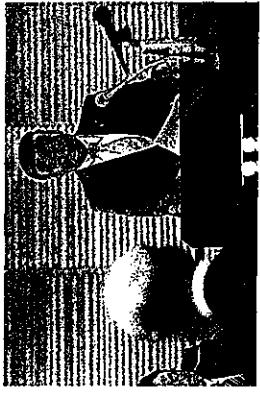
(4) 県内高校教育を俯瞰した場合、私立高校にどのような役割を期待しているのか、また支援策について、問う。

知事 県内の私立高校は、建学の精神に基づく特色と魅力ある教育を展開し、卒業生がスポーツ、文化と幅広い分野で成果を上げている。県として、総合的経費への補助、特色教育振興事業、男女施設の施設化や教育環境整備への補助などに支援している。また、職業科等の支援を国策と県費を併せて行っている。今後、各私立高校の強みある学校創りに支援していく。



富山第一高校にて障子の制作を学ぶ

平成30年度立山県議会 予算特別委員会質問



問1 関西電力黒部川上流の一般開放に向けてどう取り組んでいるのか、問う。



知事 新たな産業観光ルートの形成、立山黒部の世界ブランド化は、大塚重雄をテーマで、関西電力の岩根社長に会い実現を強く要請。旅行商品化の意義と期待は理解し、前向きに検討し協力すると発言があった。早期に前向きな結論に至るよう、関西電力との交渉を強化してまいります。

問2 環日本海地域の「環境・エネルギー」先端県の実現への取組みについて
(1) 水素社会実現に向けた現状認識と課題を、問う。
商工労働部長 本県は、日本海側屈指の大規模な水素製造拠点を有し、日本海側への水素ベルトの延伸に拠点性が発揮される。また、水素産業関連産業への新規参入、技術開発等が期待され、高い環境意識を持つ県民で93.0%。今年度学生消防団員の維持・確保に、先進的學生消防団との交流、若者や女性入団促進のため、県内3つのフロッホーツと連携したFRPボスターの作成、女性消防団向けの資質向上研修開催、機能力団員の入団促進の環境づくりへの支援を行う。

問3 県民の安全・安心について
(1) 特殊詐欺被害の特徴や被害状況を踏まえた今後の課題や対策を、問う。
警察本部長 特殊詐欺は、昨年同期より減少しているが、手段方法が多岐にわたる。年々悪質・巧妙化している。県警察では、金融機関・コンビニ・安全なまちづくり推進センター等と連携し、水防対策を強化するとともに、現在進行形の事業は、積極的に進められたり作戦を展開し、犯人検挙に努めている。
(2) サイバー攻撃に対するセキュリティ対策とその必要性を、問う。
経営管理部長 これまでも不正アクセス防止の仕組み、フィッシング、ウイルス対策ソフト導入の対策を講じている。昨年度から、県と市町村が連携し、インターネット接続口の集約化やセキュリティ監視の共同利用を行う自治体情報セキュリティクラウドを構築した。また、職員のセキュリティ意識向上を図る自治体や研修、標準型メール

民性を背景に水素エネルギーの活用が拡大される。一方、課題として水素利活用の意義や安全性等に対し、県民・事業者への普及啓発を一層図る必要がある。また、FCV等の水素利活用技術開発等を支援していく。
(2) 水素社会実現に、県として今後どう取り組むのか、問う。
商工労働部長 県民や事業者に、水素の利便性や有効性、安全性、取扱い方法など理解を促進することが大変重要で、国・市町村、大学、関係団体とも連携し、シンポジウム開催などを通じ普及啓発を図る。
(3) 水素ステーションの整備

知事 県民の環境負荷低減に対する理解を深め、地球温暖化対策に貢献する。藻業やアルミ産業など、優れた技術を生かした県内企業の水素関連産業への参入、新産業の創出など、新たな

備に対する支援に、どのように取り組むのか、問う。
商工労働部長 これまでも国に対し補助対象地域要件の見直しや、設備と運営に係る補助制度の充実、コスト削減に必要な規制緩和の推進などを重要要望している。今後、県内の水素供給体制確立に向けた取組みを支援していく。
(4) 国への働きかけを、問う。
商工労働部長 昨年度と昨年水素インフラ研究会を設立し、人材育成や技術情報の提供、新規参入の際の支援に取り組んでいる。今後、産学官の連携で水素製造方法等の調査、研究開発を行う。また、サプライチェーンを構築することが必要で、国に対し、水素の製造・貯蔵・利用等に関する技術開発への支援を働きかける。
(5) 水素社会実現に取り組む意識をどのように考えるのか、問う。
知事 県民の環境負荷低減に対する理解を深め、地球温暖化対策に貢献する。藻業やアルミ産業など、優れた技術を生かした県内企業の水素関連産業への参入、新産業の創出など、新たな

度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

問4 県産材の利用促進について
(1) 林業の担い手確保と育成が急務であるが、県が主体性をもち取り組むべきだが、問う。
農林水産部長 林業担い手センターにて、首領園等での就業希望者の募集活動や体験林業を実施、今年度から、県内の高校生を対象に高性能林業機械の操作など体験林業を行う。また、富山県林業カレッジでは、基本的技術から生産向上技術の習得まで、経験や役割に応じた研修を実施。さらに、昨年度から、森林資源の循環利用を実施して産出材を養成するコースを設けた。担い手センターとカレッジが連携する形で担い手の確保育成に努める。
(2) 木材使用量が多く普及・展示効果が高い公共建築物

における県産材の活用が重要だが、CLT(直交集成材)等の新工法の普及と併せて、どう取り組むのか、問う。
農林水産部長 昨年度策定の県産材の活用促進に関する基本計画では、CLT等の新工法の普及による県産材需要の創出を図るため、CLTの魅力や利点を紹介する普及セミナーや設計の個別相談会を開催し、建築の基本設計の作成について支援した。新たにCLTの構造工学会の開催や県産材活用マニュアルを作成し、利用促進を図る。

製造拠点を有し、日本海側への水素ベルトの延伸に拠点性が発揮される。また、水素産業関連産業への新規参入、技術開発等が期待され、高い環境意識を持つ県民で93.0%。今年度学生消防団員の維持・確保に、先進的學生消防団との交流、若者や女性入団促進のため、県内3つのフロッホーツと連携したFRPボスターの作成、女性消防団向けの資質向上研修開催、機能力団員の入団促進の環境づくりへの支援を行う。



度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

農林水産部長 平成29年

度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

農林水産部長 平成29年

度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

度まで新築454棟、増設92棟に助成、県産材使用量は13,300立方メートル。現在、今年の応募状況は222件、昨年の166件を相対程度上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーや情報センターと連携し、取扱いがなかった工務店に利用・調整方法を普及取り扱った工務店に展示会やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。
(4) とやま県産材供給情報センターに期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。
農林水産部長 利用拡大には、県産材が適量適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの出稼情報と大口需要先の情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住戸分譲での県産材の供給促進、木造公共建築物等での供給調整会議の開催による調達の円滑化、情報マッチングの拠点化が期待される。県では、立ち上げや運営費等に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

農林水産部長 平成29年



自民党富山県議会議員会の提言

国に対して

I 東京一極集中からの脱却

①自立した地方財政基盤の確立

地域の資源や特性を最大限に活用し、創意工夫ある取り組みを地方が主体的に実施することができるよう、地方財政基盤の確立に取り組まれない。

②新しい「ひと」の流れをつくる地方分散の推進

活力を有する地域を創出し、地域の多様性から生み出される競争力を成長につなげていくため、首都圏機能の地方分散に取り組まれない。また、地方創生の鍵となる人材の確保を図るため、若者のUターン施策を強化されたい。

II 地域活力の創生

①安全・安心で潤い豊かな「まち」づくり

(1)「ワンストップ機能向上まちなか構想」の推進

圏域を支える相当の人口規模と中核性を備えた都市と近隣市町村とが、連携する日常生活機能の確保に取り組まれない。

(2)国土の強靱化

強靱な国土づくり、地域経済の発展に資する社会資本整備を推進するため、公共事業予算の安定的・持続的な確保に取り組まれない。

(3)「循環型未来農山村構想」の推進

農山村地域での居住のメリットを最大限活かす「循環型未来農山村構想」の実現に取り組まれない。

②未来を創る「ひと」を育む（人口減少の克服）

子どもの成長を支え、結婚、出産、子育ての希望をかなえ、子育て世代が希望どおり子どもが持てるよう、「ひと」を育む支援の強化に取り組まれない。

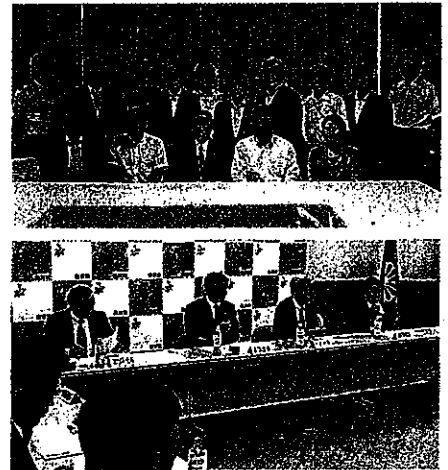
③地域を支える「しごと」場づくり（地域再生・活性化に向けて）

(1)地域の再生拠点創造

地域資源を活用した産業振興やブランド力の向上などにより、若者はもとより就労意欲の高い女性や高齢者が多様な働き方ができる地域づくりを進められたい。

(2)地場産業の派興・発掘

地域特性に応じたものづくり産業の開発、魅力的な工芸品などの発掘、新たな視点による新技術・新商品開発、人材育成・確保に取り組まれない。



県議会における所属委員会・自民党政調会部会・議員連盟・調査会等

「県議会委員会」

- 議会運営委員会委員 副委員長
- 厚生環境常任委員会 委員
- 産業基盤強化特別委員会 委員

「自民党政調会部会」

- 県連副政務調査会長 副会長
- 業種別部会農林水産部会 部会員

「自民党県議会議員会 議員連盟」

- 商工会議員連盟 幹事
- 日露友好議員連盟
- 自衛隊支援議員連盟
- 県東部地域産業活性化議員協議会
- ボーイスカウト議員連盟
- オイスカ議員連盟
- 看護議員連盟 副幹事長
- 宅建議員連盟
- MOA議員連盟

「自民党県議会議員会 調査会」

- 消防調査会 事務局長
- 雇用問題調査会
- 医療問題調査会
- 農業問題調査会
- 業業問題調査会 副会長
- 都市問題調査会 理事
- 私学教育調査会 事務局長
- 水産問題調査会
- 富山湾未来創造調査会 事務局次長

「超党派 議員連盟」

- 日中友好議員連盟
- 日韓友好議員連盟
- スポーツ振興議員連盟
- 山村振興議員連盟
- 砂防促進議員連盟
- 拉致議員連盟 事務局次長
- 観光振興議員連盟
- 日台友好議員連盟
- 南米協会

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

〒939-2741 富山市婦中町中名1606-1 藤井裕久
TEL 076-465-7070 FAX 076-465-7071
E-mail fujii@hirohisa.nakama.to

整理番号	7208	事業概要*	新聞代金
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	新聞代金（北日本新聞・日本経済新聞12月分）		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	新聞代金	3,072	北日本新聞12月分
	新聞代金	4,000	日本経済新聞12月分
	《合計》	7,072	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2018年12月分 領収証 発証No.00014578-201812-1

藤井裕久 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額 ¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・基金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版特等のご案内などに活用させていただきます。

1年間、ご愛顧ありがとうございました。休刊日は1月2日(水)です

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

菅木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

整理番号	2209	事業概要	地代家賃								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	12月分家賃										
上記事業に要し	経費の内容	金額(円)	備考								
	12月分家賃	35,000	70,000円の半額								
	(合計)	35,000									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井裕久 様

金額	70000	円
----	-------	---

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成30年12月26日

株式会社 二 手 米 ツ

〒939-2741 富山県富山市塚中町車名1554-14
(富山企業団地内)

TEL 076-466-3733(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年12月31日

株式会社

ニチネツ

富山県富山市婦中町中名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	ご入金高	繰越高	今 回 お 買 上 高					今回の請求高	
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等		合計金額
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
12.31	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	2210	事業概要	ガス料金11月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	平成30年11月ガス料金1,944円の半額				
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス料金	972	11月分ガス料1,944円の半額		
	《合計》	972			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を敬し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

平成30年11月28日

住所 氏名 藤井 裕久 様

ガス料金	金額	
器具・その他		
小計		
消費税()%		
合計	1944	
本日ご入金	1944	
翌月繰越金		

千里プロパン販売

和 田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500(代)

29.7. 2X50X100

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

整理番号	2211	事業概要	コピー代金11月分		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費		
内容	キャノンマーケティングジャパン(株)平成30年11月コピー代金6,369円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	コピー代金	3,184	11月分6,369円の半額		
	《合計》	3,184			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

14 30-12-25

*6,369 | SMBC (株)

收受 平成30年12月27日
 決裁 平成30年12月28日
 処理 平成30年12月28日

ご請求書（お引落のお知らせ）

藤井裕久 御中

Canon

2018年11月21日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。

お引落日：2018年12月25日

お引落口座：北陸銀行

速星支店

**** *****

お客様番号：[REDACTED]
請求書No.：[REDACTED]5
締日：2018年11月分
ご請求額（税込）：¥6,369-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No. [REDACTED] 設置先名 藤井裕久後援会
製品名 IR-ADVCS535F シリアルNo. UXA07117 請求期間 2018/10/19~2018/11/20 伝票No. KE000076681607

品名	今回値	前回値	控除数	ご使用数	数量・月数	単価	金額
1. カラーコピー	7,911	7,904	0	7	7	17.00	119
2. カラープリント	8,954	8,741	2	211	211	17.00	3,587
3. ブラック	30,373	29,266	11	1,096	1,096	2.00	2,192
品名 カウンター保守料金							
1. カラーコピー			1	~			
2. カラープリント			1	~			
3. ブラック			1	~			

<各種サービス料金合計> 料金合計（税抜） 5,898
消費税等合計（8.00%） 471
ご請求額合計 6,369

整理番号	2266	事業概要*	事務員給与			
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	事務員の12月分給与78,800円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	12月分事務員給与	39,400	78,800円の半額			
	《合計》	39,400 /				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 No. _____

藤井 裕久 様 平成30年12月28日

★ 478,800.-

但 12月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税額等(%)	

收受 平成 30 年 12 月 28 日
 決裁 平成 31 年 1 月 4 日
 処理 平成 31 年 1 月 4 日

就業状況通知書

住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
氏名	XXXXXXXXXXXX

平成30年12月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
12月1日	土					
12月2日	日					
12月3日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月4日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月5日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月6日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月7日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月8日	土					
12月9日	日					
12月10日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月11日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月12日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月13日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月14日	金	10:00	16:00	1:00	5:00	●●
12月15日	土					
12月16日	日					
12月17日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月18日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月19日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月20日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月21日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月22日	土					
12月23日	日					
12月24日	月					
12月25日	火	休み				
12月26日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月27日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月28日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●●
12月29日	土					
12月30日	日					
12月31日	月					
合計時間					98:30	

12月分 800円X98時間30分 = 78,800円

整理番号	2340	事業概要	会費
使金項目	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	富山新聞政経文化懇話会 平成31年度会費 60000円		
	60000*3/12=15000円		
上記事業に費した経費		金額(円)	備考
	富山新聞政経文化懇話会 会費	15,000	平成31年1~3月分
	《合 計》	15,000	

《領収書貼付》

整理すること。

ご利用明細

お取引内容	お取引日付	お取引時刻
振込	2019-01-19	20.26
ご利用金融機関		
カード番号	お取引金額	

お取扱枚数	問い合わせ番号	
万 五千 二千 千	23617807575220190119	
ご案内		
00084		
お取扱後残高	お振込先銀行名	
	お振込先支店名	
	科目・口座番号	
お受取人名	トヤマシンブンセイゲイブンカコンワカ	
	イ 様	
ご依頼人名	フジイ ヒロヒサ 様	
ご依頼人電話番号	076-469-2561	
お振込金額	¥60,000*	
	手数料 ¥432*	
コンビニATM手数料無料回数：3		
回目。3回まで無料です。		
取扱店番 0095 機番 L12 お取引番号 022990 お振込通番 000203		

この明細票にはお取引内容が記載されておりますので必ずお持帰り頂きますようお願い申し上げます。

收受 平成 31 年 1 月 22 日
 決裁 平成 31 年 1 月 22 日
 処理 平成 31 年 1 月 22 日

平成 31 年 1 月 15 日

請 求 書

藤井産業
会長 藤井 裕久 様

富山市大手町 5 番 1 号
富山新聞政経文化懇話会
代表者

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成 31 年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、平成 31 年 2 月 28 日 (木) までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

口座名義	富山新聞政経文化懇話会	③ 1~3 ^月	15,000
		④ 4~12 ^月	45,000
取扱金融機関	〇 [Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]
	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。
(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8126

整理番号	2341	事業概要	ガス料金12月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	平成30年12月ガス料金2,011円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス料金	1,005	12月分ガス料2,011円の半額		
	(合計)	1,005			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証


平成30年12月22日

住所 藤井 裕久 様

氏名 藤井 裕久

金額	円	
	千	百
ガス料金		
器具・その他		
小計		
消費税()%		
合計	2011	
本日ご入金	2011	
翌月繰越金		

帳印



千里プロパン販売
和田 明
婦中町千里422
TEL(076)469-4500代

收受 平成 31 年 1 月 22 日
 決裁 平成 31 年 1 月 22 日
 処理 平成 31 年 1 月 22 日

請 求 書

藤井裕久事務所 殿

平成 31 年 1 月 20 日

前月繰越高	
当月請求高	710,336-
請求金額	710,336-

左記の通り御請求申し上げます。
御照合の上御支払下さるよう御願い
申し上げます。

昭和シェル石油株式会社特約店
東燃ゼネラル石油株式会社特約店

株式会社 北日商会
富山県富山市婦中町速星535-1 TEL (076) 466-2059



振込先銀行
北陸銀行 速星支店 普 1200510
富山第一銀行 婦中支店 普 017486



(株) 北日商会
速星
富山県富山市
婦中町速星535の1
TEL: 076-466-2059 SS: 80614-18518

受領書

2019年01月07日 14:11 伝票No. 2315
取引通番 3403

速星諸口 藤井裕久 様
312-18518-2499-0113 * 80614
掛売

0310-00 7380
灯油 外*06 ¥9570
数量 110.00L
単価 @87 766

1:0000000-0:0000000

《御署名欄》

710,336-

事務所 藤井裕久

係員: [Redacted] 00
処理日付: 2019/01/07 7380-7380
100取引

整理番号	2343	事業概要	電気料金1月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	平成31年1月電気料金12,263円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	電気料金1月分	6,131	1月分電気料12,263円の半額		
	《合計》	6,131			

《領収書貼付》 (領収書の貼付は、必ず領収書の裏面に貼付してください。貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社					
平成 年 月分	31	1	金額	12263	円	
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税等相当額(再掲)	908	
お支払期日	2月12日			精算額(再掲)		
この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。						
ご使用場所	富山市	婦中町中名	1606-1			
お客さま番号	[REDACTED]				計算区	09
契約	金額	消費税等相当額				
	(円)	(再掲) (円)				
3.1.1	12263	908				
合計	12263	908				

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

金額を領収いたしました。
領収日 附印
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 31 / 年 / 月 22日
決裁 平成 31 年 1 月 22日
処理 平成 31 年 1 月 22日

整理番号	2371	事業概要	広報誌送料		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	広報誌「青空13号」送料				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備考	
	郵送料	215,520		「青空13号」	
	郵送料(山田地域)	18,163		「青空13号」	
	《合計》	233,683			
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					
<p>8 31-01-21 *233,683 RL)コウノウエヒツ /</p>					

收受 平成 31 年 / 月 23 日
 決裁 平成 31 年 / 月 24 日
 処理 平成 31 年 / 月 24 日

次回口座振替のお知らせ (Information of Current Bill)

藤井 裕久

様

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、2019年01月21日に、下記のとおり口座振替により
お引き落としさせていただきますので、お知らせ致します。
お手数ですが、2019年01月21日の前日までに、ご指定の口座へのご入金をお願い致します。

【お問合せ先】
富山西郵便局
電話：076-427-1580

ご請求番号 (Billing ID)	次回振替額 (Total Amount Due)	金融機関	発行日 (Date of Issue)
[REDACTED]	233,683 円 (うち消費税相当額) 17,309 円	北陸 速星	2019年 1月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details)			
2018/12/01~2018/12/31 料金後納ご利用額		233,683円	

上記口座振替日にお引き落としできなかった場合、別途お送りする請求書によりお支払いいただきます (郵便局またはゆうちょ銀行でのお支払となります)。
の場合、お客さまご利用の金融機関によっては、お支払期限経過後に請求書をお届けする場合がございますので、予めご了承ください。

領 収 書 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)

右記、金額を

口座振替により領収致しました。

発行日

ご請求番号 (Billing ID)	
ご請求の内訳 (Billing Details)	
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	円 円
金融機関	

日本郵便株式会社



青 空

AOZORA

藤井裕久県政調査・活動報告

自民党富山県議会議員会

2018.11.25

発行所 藤井裕久
富山市堀中町中名1606-1

TEL 076-465-7070

E-mail fuji@hirohisa.nakama.to

HP http://hirohisa.nakama.to

vol.13



ごあいさつ

皆様には、日頃から富山県政の発展ならびに小生の議員活動に対して、温かいご理解とご支援を賜り心から御礼申し上げます。

さて、本年は北陸新幹線が開通してから4年目を迎え、富山空港との相乗効果も相まって、県外からの観光客の増加や企業誘致、若者のUターンや移住の推進に成果があった一年でした。10月には富山県広域消防防災センターにて「全国消防操法大会」、11月には立山連峰を仰ぎ見る秋空のもと、富山県総合運動公園にて「全国健康福祉祭ねんりんびっく富山大会」が盛大に開催されました。

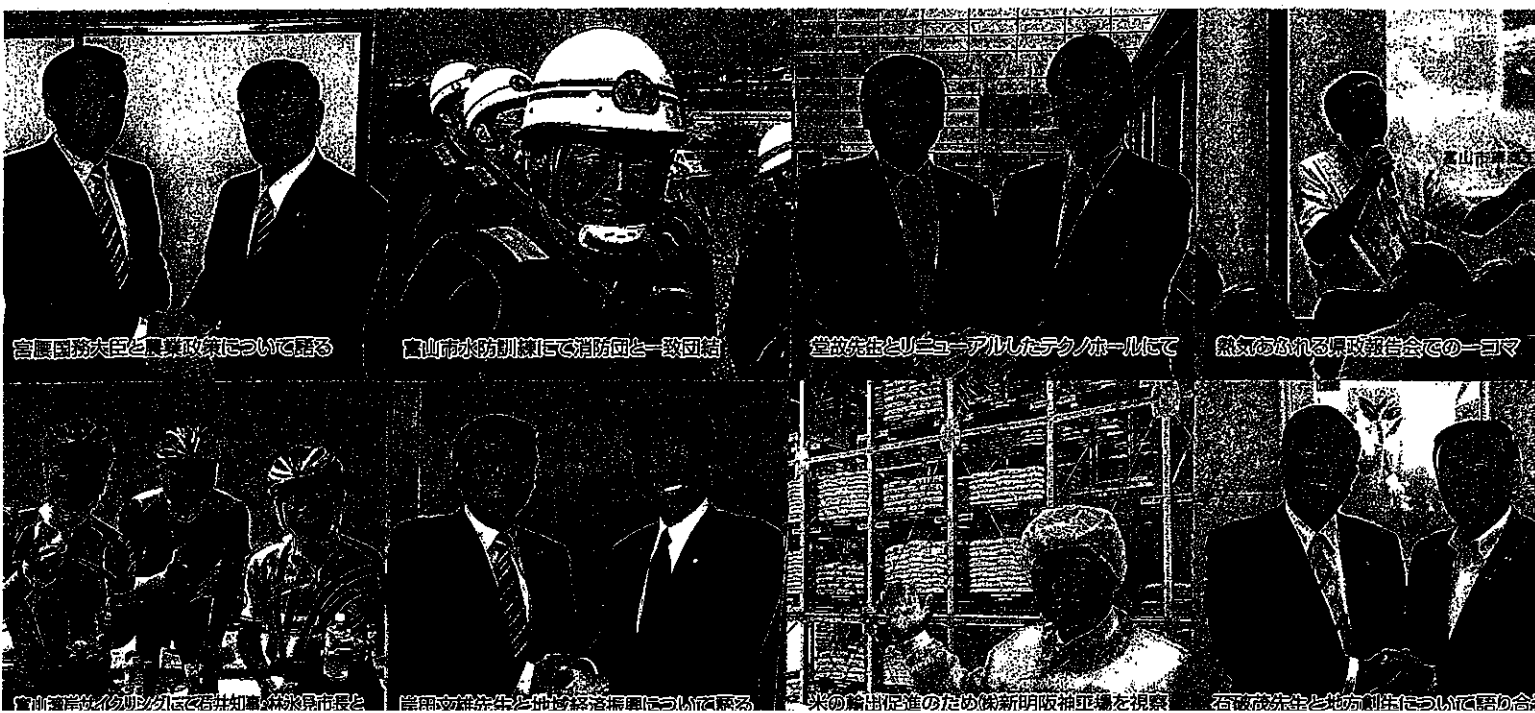
また、富山湾岸サイクリング大会や富山マラソンなど、富山湾や富山平野の魅力を活かしたイベントも開催され、全国から多くの皆さんにご来県いただき、富山の魅力を全国に発信できたと確信しております。

党務では、自民党県連政務調査会副会長として、地域要望の実現や本県の様々な政策に正面から向き合う充実した活動を行う事が出来ました。併せて今年2月定例議会では、多くの皆様に傍聴をいただき、自民党を代表して総括質問をさせていただきました。

今後とも、本県の魅力を活かした県づくりに取り組むとともに、皆さんと共に語り合えるから温かい心の通った地域づくりに進んでまいります。

本年になりましたが、皆様のご理解を心からお祈り申し上げます。

富山県議員 藤井裕久



自民党県大会と県政について語る

富山市水防訓練にて消防団と一致団結

堂故先生とリニューアールテクノホールにて

熱気あふれる県政報告会での一コマ

富山県議の傍らで富山県議連会長と

岸田文雄先生と地産地消推進について語る

米の輸出促進のため焼新明阪補正橋を視察

石坂成宏さんと消防操法について語り合

平成30年11月 富山県議会

本会議 県民生活実情質問



問1 とやまの未来 創生を深化させる取組みについて

(1) 障害者アスリートの育成や、障害スポーツ施設のバリアフリー化などについて取り組むのが、問う。

知事 県では、障害者スポーツ大会の開催、全国大会・国際大会に出場選手の旅費等を支援し、育成に努めている。また、障害者スポーツ教室の開催や用具の貸し出しに加えて、障害者と障害者がスポーツを通じて交流することによって進められている。障害者スポーツ施設については、富山県民福祉会が施設整備の中心として、段階解消、自動ド

ア設備・トイレ改修等のバリアフリー化に計画的に取り組んでいる。

(2) 文化遺産の持つ魅力を広く全国に向けてPRし、その保存・継承・活用を推進すべきと考えるが、問う。

知事 今年度からは、①全国山・峠、②国指定重要文化財、③ユネスコ無形文化遺産の魅力を発信し、④山形、⑤金沢、⑥富山、⑦石川等の美文化への支援、⑧外国人観光客の対応ノウハウの普及講座や通訳ボランティアの養成講座を開催に取り組んでいる。また、⑨常陸寺山砂防施設では、⑩県民参加型ボランティア開催、⑪国際防災学会との立山砂防のPR、⑫立山砂防の英語版冊子の作成と英語版アニメの制作を実施する。

問2 地域経済の活性化について

(1) 今年の大雪を教訓として、県民生活への悪影響が最小限となるよう取り組むのが、問う。

土木部長 これまで、体系的な道路整備を進め、円滑な冬季の交通確保のため、路肩の広い道路、消雪施設の設置、

雪崩対策施設の整備などを実施。特に、大きな降雪周辺では、緊急車両のアクセス道路を学校周辺では通学路の歩道を、重点的に整備を推進。今後は、災害に強い強靱な道路をつくるべく、一層取り組む。

(2) 畜産業の成長産業化に対する県の取組と、出産量の減少が顕著な現状をいかに打破するのかが、問う。

農林水産部長 県内畜産業は、担い手の高齢化で農家戸数が減少、生産量の規模は拡大しているものの、生産物の出荷量は減少傾向。このため、成長産業化に向け、担い手の確保事業、①販路拡大や生産性向上に向け機械・施設等の整備、新技術導入や家畜物の診療体制を整備のため、獣医師の確保に努めた。今年度は、さらに、②獣医師連携情報の発信、③乳用後継牛の育成支援、④食肉処理流通体制の整備を行う。

(3) 新たな森林管理システムを導入に向けた市町村支援策や、森林環境譲与税(仮称)を財源とする市町村事業と水と緑の森づくり税等を財源とする県事業との調整について、問う。

知事 森林環境譲与税(仮称)の使途に関するガイドラインなどを踏まえ、新法に基づき

市町村の取組を支援する。また、市町村と連携し、県内の森づくりに向けた取組を更に効果的・効率的に進める。

(4) インシシ等の捕獲専門チームの設置目的と、有畜無獣の捕獲体制の強化による、こうし取り現場の、問う。

生活環境文化部長 インシシ等による被害防止や軽減に向け、「富山県捕獲専門チーム」を設置、インシシ等の生息密度や地元への侵入体制を調査し、まず、県民啓発活動の効果を高める捕獲を行い、県内全域に対象エリアを拡大予定。今後、担い手の育成や捕獲技術の効率化などに取組み、市町村の獣獣被害対策実施隊が行う際と併せ、山間部を中心とした広域的な捕獲体制を強化する。

問3 安全・安心な暮らしの実現について

(1) 「富山県防災安全協議会の創設と地方改革と女性活躍等の推進に関する計画」の数値目標の達成と、その進捗確保のため、ハード・ソフトの両面からの取り組みを、問う。

農林水産部長 男性職員向けの育児参加に係る研修会、メンタルヘルスケア講座による意識改革、定例県庁日曜の設置を民間外勤務の網羅、休暇取得の促進を図った。また、女性警察

官を確保し初着申し、富山中警察署の警察官部に配置、本年暮、交通機動隊に女性白バイ隊員を増員し増強拡大を図っている。さらに、女性職員が働きやすい環境づくりに努めている。

(2) かんきょう・環境省が働きながら子育て、環境が良くなるよう、こうし取り現場の、問う。

厚生部長 県では、富山県かんきょう推進計画に基づき、かんきょうに取り組んできた。今年度から、企業内での仕事と子育ての両立を推進する取組を進める取組を行う。今後も、関係機関の連携を一層強化し、県民に寄り添った相談体制の構築を図る。



(3) インターネット病者対策の推進について、問う。

知事 資料館とは、①語り部講師、②家徳や県内の小中学生への視察本記者、③らら園語対応のホームページと歴史学

音声ガイド、8ヶ国語の資料館紹介ホームページを用意し、外国からの団体客にも対応。今年度は、日本初の公費認定50年の節目で、5月6日に「アタインタイ病棟撤去」を開催。これは、NHKと県内民放局の貴重な映像を放映し、被害者団体代表、環境省、富山県、原因企業と私からそれぞれの思いを「未来への言葉」として披露。歴史を振り返り、その教訓を学ぶ機会とする。

(4) 入浴中にトイレショックにより死亡者が依然として多く、県民への啓発強化に取り組むのが、県内死亡者数の状況と併せて、問う。



厚生部長 浴槽内での溺死及び落湯による本県の平成28年の死亡者数は113人で、人口当たりの死亡者数は全国平均を上回っている。県では、ホームページでの呼びかけや高齢者向け情報誌を「安全・安心な入浴のための10か条」を掲載し注意喚起している。また、県公衆浴場組合員を対象に実施の救命救急講習会に支援している。

(5) 障害者虐待防止についての現状分析と、発生・防止・抑制への取り組みを、問う。

厚生部長 本県の障害者虐待の状況は、件数が年々増加しているが、25人前後で推移、被虐待者の半数以上が知的障害者で、相談や通報に至らないケースもあると考える。周囲の見守りや気づきが相談・通報につながるよう、市町村や事業所職員研修、①リーフレット配布、②相談支援従事者研修等での周知などを行っている。今後、地域相談職員等に相談を行う。

(6) 手話盲唼者に対するような思いを交わ、共生社会の実現に向け、こうし取り現場の、問う。

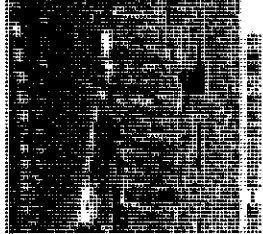
知事 共生社会の実現を目指すものとして、障がい者がある方とない方をこうし取り現場と見なすという思いを込めた。新たに、①県専任の手話通訳者を更に1名確保、②

記念イベントの開催、③若者通訳者試験等の受験料の助成、④手話普及活動への支援、⑤遠隔手話通訳サービスの導入、事業に取り組むなど、手話を使用しやすい環境整備に努める。



(7) 保育料軽減について、少子化対策・人口減少対策にどういった取組が、問う。

知事 若い世代に向け、「富山に住み働き暮らしたい」と思ってもらえる県にするよう、県や他の地方団体に先駆けして、定額の保育料の第一子、第二子の保育料の無償化や軽減に取り組む市町村を支援し、全国トップクラスの支援の充実を図る。



問4 明日を拓く人づくりについて

(1) 高校卒業進路支援設計に向け、県教育委員会として、新課程奨励奨励と研修の充実など、こうし取り現場の、問う。

教育長 非正規研修の充実が重要で、学習指導要領の改訂の趣旨や効果的な授業改善例を、県内各所を把握し、業務改善に努めており、新たに部活動指導員を配置し、スクールカウンセラーなどの外部人材の活用を促進し、教員の負担軽減を図る。

(2) 本県の特色を活かした環境教育にこうし取り現場の、問う。

生活環境文化部長 小学生向けの環境学習プログラム「こまの環境学習」で、家族ぐるみで実践行動を促す。中学生向けには「アタインタイ」の病の歴史と本県の特徴的な環境施設を盛り込んだ「こまの環境学習」を配布。また、本県の環境整備力発揮や富山県を冠した環境教育を推進する。

(3) 高等学校の進路指導員に対する留意点と制度設計はどうか、また、中学校からの連携体制について、問う。

教育長 本県では、生徒が興味・関心等に基づき、科目選択できる単位制を定時制高校に

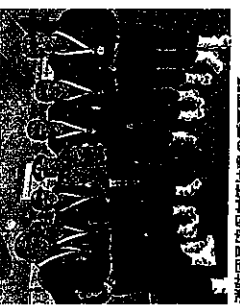
導入。実施にあたり、①自立活動の授業は選択科目として位置づけ、②後進単位を卒業認定単位数に含める。また、中学校と高校の連携により、各高校から中学校に、支援が必要な新入生の情報提供を依頼している。特別な支援が必要な生徒が主体的に自立できるよう支援する。

(4) 県内高校教育を俯瞰した場合、私立高校にどのような役割を期待しているのか、また支援策について、問う。

知事 県内の私立高校は、建学の精神に基づく特色と魅力ある教育を展開し、学業・スポーツ・文化と幅広い分野で成果を上げている。県として、総合的発展への補助、特色教育推進事業、学校施設の簡便化や教育環境整備への補助などに支援している。また、授業料等への支援を国費と県費を併せて行っている。今後も、各公立高校の能力ある学校創りに支援していく。



富山第一高校にて建学の精神を学ぶ



消防団員確保対策は県の重要課題

対処訓練の実施、外部専門人材のセキユリテイナー監査などの対策に取り組んでいる。

(3) 大阪北部地震を教訓に、本県の通学路にあるブロック塀の点検や事故対策について、問う。

知事 安全の確保に万全を期すべく、県立学校に緊急点検を行うよう指示、市町村と私立の学校にも周知した。また、学校以外の県有施設にも、同様に指示した。点検の結果、対応が必要な事例時は、直ちに安全対策を講じる。今後とも、安全対策に万全を期す。

(4) 全国的に消防団員が減少傾向にあるが、県内の消防団員の充足率の現状と今後の確保対策を、問う。

危機管理課 充足率は、本年4月1日現在の消防団員数は9,460人、各市町村の定員合計10,175

知事 安全の確保に万全を期すべく、県立学校に緊急点検を行うよう指示、市町村と私立の学校にも周知した。また、学校以外の県有施設にも、同様に指示した。点検の結果、対応が必要な事例時は、直ちに安全対策を講じる。今後とも、安全対策に万全を期す。

知事 安全の確保に万全を期すべく、県立学校に緊急点検を行うよう指示、市町村と私立の学校にも周知した。また、学校以外の県有施設にも、同様に指示した。点検の結果、対応が必要な事例時は、直ちに安全対策を講じる。今後とも、安全対策に万全を期す。

知事 安全の確保に万全を期すべく、県立学校に緊急点検を行うよう指示、市町村と私立の学校にも周知した。また、学校以外の県有施設にも、同様に指示した。点検の結果、対応が必要な事例時は、直ちに安全対策を講じる。今後とも、安全対策に万全を期す。

予員特別委員会質問

問1 関西電力黒部川下流の一般開放に向けてどう取り組んでいくのか、問う。

知事 新たな産業観光ルートの形成、「立山黒部の世界ブランド化」は大変重要なテーマで、関西電力の岩根社長に会い実現を強く要請。旅行商品化の意義と期待は理解し、前向きに検討し協力すると発言があった。早期に前向きな結論に至るよう、関西電力との交渉を強力に進める。

問2 環日本海地域の「環境・エネルギー」先端実現への取組みについて

(1) 水素社会実現に向けた現状認識と課題を、問う。

商工労働部長 本県は、日本海側屈指の大規模な水素製造拠点を有し、日本海側の水素ベルトの延伸に拠点性が発揮される。また、水素産業関連産業への新規参入、技術開発等が期待され、高い環境意識を持つ県

民性を背景に水素エネルギー利活用の拡大が見込まれる。一方、課題として水素利活用の意義や安全性等に対し、県民、事業者への普及啓発を一層やる必要がある。また、FCV等の水素利活用技術開発等を支援していく。

問3 県民の安全・安心について

(1) 特殊詐欺被害の特徴や被害状況を踏まえた今後の課題や対策を、問う。

警察本部 特殊詐欺は、昨年同期より減少しているが手帳・文房具が強化し、年々悪質・巧妙化している。県警察では、金融機関、コンビニ・安全なまごつくり推進センター等と連携し、水産対策を強化するとともに、現在進行形の被害は、積極的にたまたまふり作戦を展開し、犯人検挙に努めている。

(2) サイバー攻撃に対するセキユリテイナー対策とその必要性を、問う。

経営管理部長 これまでも不正アクセス防止の仕組み、フィッシング、ウイルス対策ソフト導入の対策を講じている。昨年度から、県と市町村が連携し、インターネット接続口の集约化やセキユリテイナー監視の共同利用を行う自治体情報セキユリテイナークラウドを構築運用。また、職員の手帳セキユリテイナー意識向上を図る自己点検や研修、標準型メール

問4 県産材の利用促進について

(1) 林業の担い手確保と育成が急務であるが、県が主体性をもち取り組むべきだが、問う。

農林水産部長 林業担い手センターにて、直轄園等での就業希望者の募集活動や体験林業を実施、今年度から、県内の高校生を対象に高性苗林業機械の操作など体験林業を行う。また、畜山園林業カレッジでは、基本的技術から生産向上技術の習得まで、経験や役割に応じた研修を実施。さらに、昨年度から、森林資源の循環利用を実施できる人材を養成するコースを設けた。担い手センターとカレッジが連携する形での担い手の確保に努める。

(2) 木材使用量が大きく普及、展示効果が高い公共建築物における県産材の活用が重要だが、CLT(直交集成材)等の新工法の普及と併せて、どう取り組むのか、問う。

農林水産部長 昨年度策定の県産材の利用促進に関する基本計画では、CLT等の新工法の普及による県産材需要の創出を図るため、CLTの魅力や利点を紹介する普及セミナーや設計の個別相談会を開催し、建築の基本設計の作成について支援した。新たにCLTの構造員学会の開催や県産材活用マニュアルを作成し、利用促進を図る。

(3) 「とやまの木を家づくり支援事業」の実績と今後の取組みを、問う。

農林水産部長 平成29年度まで新築454棟、増築92棟に助成、県産材使用量は13,300立米。現在、今年度の応募状況は22件、昨年の16件を相当地上回っている。今後、とやま県産材アドバイザーと連携し、取扱いがなかった工務店に利用、調整方法を普及、取り扱った工務店に県学舎やイベントでの事例紹介など働きかけ、利用増につなげたい。

(4) 「とやま県産材情報センター」に期待する役割と、サポート体制などの取組みを、問う。

農林水産部長 利用拡大には、県産材が適時適切に供給されるよう流通の円滑化が重要であり、本センターを本年4月に林業・木材関係団体により開設した。森林組合や民間事業者からの取材情報と大口需要先の重層情報、そのマッチングによる安定供給の促進、住宅分野での県産材の供給促進、木造公共建築物等での情報調整会議の開催による調達円滑化、需給マッチングの拠点が期待される。県では、立ち上げや運営費用に補助、アドバイザーとして助言、その活動を支援し、円滑に機能するよう努める。

(5) 県産材の適切な供給と利用促進は、森林の適正な管理、林業及び木材産業の持続的かつ健全な発展につながるが、どう取り組むのか、問う。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

問5 県民の安全・安心について

(1) 特殊詐欺被害の特徴や被害状況を踏まえた今後の課題や対策を、問う。

警察本部 特殊詐欺は、昨年同期より減少しているが手帳・文房具が強化し、年々悪質・巧妙化している。県警察では、金融機関、コンビニ・安全なまごつくり推進センター等と連携し、水産対策を強化するとともに、現在進行形の被害は、積極的にたまたまふり作戦を展開し、犯人検挙に努めている。

(2) サイバー攻撃に対するセキユリテイナー対策とその必要性を、問う。

経営管理部長 これまでも不正アクセス防止の仕組み、フィッシング、ウイルス対策ソフト導入の対策を講じている。昨年度から、県と市町村が連携し、インターネット接続口の集约化やセキユリテイナー監視の共同利用を行う自治体情報セキユリテイナークラウドを構築運用。また、職員の手帳セキユリテイナー意識向上を図る自己点検や研修、標準型メール

(3) 特殊詐欺被害の特徴や被害状況を踏まえた今後の課題や対策を、問う。

警察本部 特殊詐欺は、昨年同期より減少しているが手帳・文房具が強化し、年々悪質・巧妙化している。県警察では、金融機関、コンビニ・安全なまごつくり推進センター等と連携し、水産対策を強化するとともに、現在進行形の被害は、積極的にたまたまふり作戦を展開し、犯人検挙に努めている。

(4) 水素社会実現に向けた現状認識と課題を、問う。

商工労働部長 本県は、日本海側屈指の大規模な水素製造拠点を有し、日本海側の水素ベルトの延伸に拠点性が発揮される。また、水素産業関連産業への新規参入、技術開発等が期待され、高い環境意識を持つ県

(5) 特殊詐欺被害の特徴や被害状況を踏まえた今後の課題や対策を、問う。

警察本部 特殊詐欺は、昨年同期より減少しているが手帳・文房具が強化し、年々悪質・巧妙化している。県警察では、金融機関、コンビニ・安全なまごつくり推進センター等と連携し、水産対策を強化するとともに、現在進行形の被害は、積極的にたまたまふり作戦を展開し、犯人検挙に努めている。



森林を待つ(立山黒部の再生林)

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

知事 今年度新たに小規模分散している森林所有者をまとめ、伐採・搬出経費を試算しその助成を提案し所有者に手付けを促すほか、平成38年度までに立山黒部の再生林を行うため苗木の増産に、民間生産者も含めた体制を進める。また、全国植樹祭で高まった機運を未来につなげるために、県森林・林業計画を推進す。さらに森林整備と森林資源の適正利用を計画的に進め、林業と木材産業の持続的かつ健全な発展と森林の有する公益的機能の発揮の両立を目指す。

自民党富山県議会議員の提言

県に対して

① 北陸新幹線の活用について

企業は自らを北陸新幹線を活用し、自らを大きく伸ばさざるを得ない。企業立地の促進や、大都市からの本立地機能付与研究開発拠点機能の誘致等に努めるとともに、2030年度末頃までに大阪までの全線開業を要望し、関西方面への飛躍的な利便性向上を図るため、北陸・関西の沿線府県、都府県などと連携し、政府等に対し強力に働きかけを要す。

② 地域公共交通の充実について

関係交通機関との連携も含めて、あいの風とやま鉄道や水見線・城端線・高山本線、富山地方鉄道など「鉄軌道王国とやま」の鉄軌道のダイヤの見直しや既存駅・新駅の整備等による維持活性化や利便性向上に取り組むとともに、バス路線やタクシー交通等、交通不便地域の移動手段の確保を図られたい。

③ 地域経済の活性化について

中小企業の健全な発展につなげるため、効果的な施策に必要な予算を十分確保し、中小企業の振興・支援に積極的に取り組むとともに、本県で大多数を占める小規模企業の持続的発展や事業承継に対し積極的に対応されたい。また、富山ときと空港や伏木富山港の活用促進、東海北陸自動車道の早期4車線化に取り組まれたい。

④ 観光の振興について

立山黒部や世界で最も美しい富山湾のブランド化など戦略的な観光施策の展開、滞在型観光・通年型観光の実施、近郊・沿線等との連携による広域観光に取り組むとともに、本県の魅力を海外へ発信するなど、外国人観光客の誘客強化、受け入れ体制の整備・充実などに取り組まれたい。

⑤ 攻めの農林水産業の推進について

意欲ある担い手の育成や農業生産基盤の整備等の取り組み、農林漁業の6次産業化や興業種連携の促進等による、食のともやまブランドの確立と海外輸出も視野に入れたマーケティング機能の強化を図られたい。また、「富山富」の生産・販売の拡大やスマート農業の推進のほか、鳥獣被害対策などの中山間地域支援に取り組まれたい。

⑥ 子どもを産み育てやすい環境の推進について

地域の活力維持・持続的発展に少子化対策・子育て支援等は欠かせず、家庭・地域の子育て力の低下、育児への不安感や負担感の増大等が指摘される中、効果的な多子世帯の負担軽減策にも取り組まれたい。

⑦ 医療福祉・健康寿命延伸施策の推進について

地域包括ケアシステムの構築、人材確保を図るとともに、人生100年時代に備え健康寿命の延伸に向け、高齢者であってももてる力を発揮できる機会を確保や社会活動への参加促進、管理栄養士を活用した食生活の改善など、住み慣れた地域で安心して生きがいをもって暮らせる環境づくりを推進されたい。また、ドクターヘリの活用促進など、救急医療体制の異なる産科に呼び寄せられたい。

⑧ 防災・減災対策の充実・強化について



自民党県連政調会・県議会厚生環境委員会 視察報告

持続可能な森林・林業再生プランに関する調査研究

持続可能な森林・林業再生プランに関する調査研究
日巨方式と呼ばれる革新的な経営体制を構築し、高性能林業機械を導入して効率的な利用開伐を行なう。精選な森林プラン（見直し・施行工程）を構築して、独自の現地サイクルで計画的な森林整備を図り、合理的で効率的な人員・機械配置を怠らなくして、利益を上げる経営体制を創り上げている。

東日本大震災以降の県産材を活かした建築コンセプトとデザインに関する調査

東日本大震災以降の県産材を活かした建築コンセプトとデザインに関する調査
平成27年4月実行開校。平成30年4月から専攻課程を加え本格開校。林業、木材産業、木造建築分野で基礎から専門的技術までが学べる。富山県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的としている。教育理念は、林業再生を担う若者たちのプラットフォーム、木の世紀をリードする志ある人材を育成、現職に学ぶ実学主義である。

医療・福祉の総合提供体制と、コミュニケーションロボットの実用性の調査

医療・福祉の総合提供体制と、コミュニケーションロボットの実用性の調査
東日本大震災以降に上地区で被災したが、防炎のモデル施設を目指して、平成25年9月に再建された。特別養老ホーム、グループホーム、ケアハウス、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所の複合型施設には内科クリニックが併設され、医療と介護の一体的な提供が特徴。大阪大学基礎工学部の石橋浩教授によって作られたアンドロイドロボット「フレノイド」を活用した取り組みが先進的で、宮城県・宮城大学とも協力しながら、認知症防止や施設利用者のコミュニケーション能力の向上にも役立てられている。

「したい」事を出来る様に。総合的介護の提供と、介護のプログラム育成の視察

「したい」事を出来る様に。総合的介護の提供と、介護のプログラム育成の視察
手厚い介護の提供だけでなく、学術研究に基づいたプログラムをもとに、「水分・栄養・自然排風・運動」の重要性に着目し、活動性を上げる事で体力を回復し、意欲や努力を取り戻すことを目指す。介護プログラム育成の高、国家資格保有者80%を目標し、資格取得支援制度で全面バックアップしている。

本県基幹産業である薬業の開発拠点施設の稼働状況や設備に関する調査

本県基幹産業である薬業の開発拠点施設の稼働状況や設備に関する調査
バイオ医薬品等の付加価値の高い製品の研究開発を促進するため、高度な分析装置等を整備。県内企業等を対象とした相談室や研修用の会議室を整備し、技術開発や人材育成を支援している。環境調査または高度品質分析が可能な各種質量分析計に加え、蛍光や赤外線分光散乱等多様な検出器を備えた超高速液体クロマトグラフを配備し、高度な成分分析に対応している。県内外の研究機関や民間企業の利用も多数で、研究者の期待が高まっている。

京都府の利水状況や水資源管理、用排水管理に関する調査

京都府の利水状況や水資源管理、用排水管理に関する調査
京都の偉大な産業遺産「琵琶湖疏水」は、今も現役で活躍している施設である。琵琶湖排水記念館は、京都府が琵琶湖排水竣工100周年を記念し、先人の偉業を顕彰するとともに、将来にむかって輝く京都の活力の源となることを願って、市民の協力のもと平成元年8月に開館した。豊かな水資源を誇る富山県にとって、水資源利用の歴史や環境の大切さを後世に伝えるため、「水」をテーマにした本県オリジナルな展示館があっても良いと感じた。

自民党富山県議会議員会の提言 国に対して

I 東京一極集中からの脱却

① 自立した地方財政基盤の確立

地域の資源や特性を最大限に活用し、創意工夫ある取り組みを地方が主体的に実施することができるよう、地方財政基盤の確立に取り組まれない。

② 新しい「ひと」の流れをつくる地方分散の推進

活力を有する地域を創出し、地域の多様性から生み出される競争力を成長につなげていくため、首都圏機能の地方分散に取り組まれない。また、地方創生の鍵となる人材の確保を図るため、若者のU・Iターン施策を強化されたい。

II 地域活力の創生

① 安全・安心で潤い豊かな「まち」づくり

(1) 「ワンストップ機能向上まちなか構想」の推進

圏域を支える相当の人口規模と中核性を備えた都市と近隣市町村とが、連携する日常生活機能の確保に取り組まれない。

(2) 国土の強靱化

強靱な国土づくり、地域経済の発展に資する社会資本整備を推進するため、公共事業予算の安定的・持続的な確保に取り組まれない。

(3) 「循環型未来農山村構想」の推進

農山村地域での居住のメリットを最大限活かす「循環型未来農山村構想」の実現に取り組まれない。

② 未来を創る「ひと」を育む（人口減少の克服）

子どもの成長を支え、結婚、出産、子育ての希望をかなえ、子育て世代が希望どおり子どもが持てるよう、「ひと」を育む支援の強化に取り組まれない。

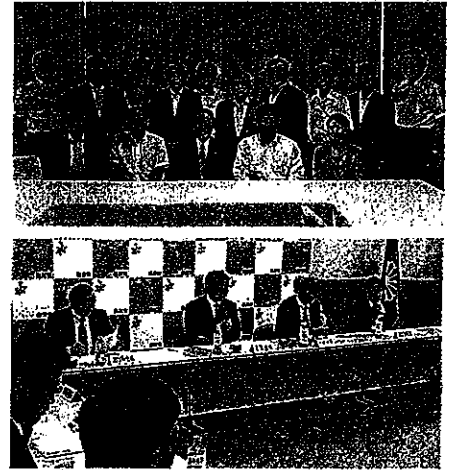
③ 地域を支える「しごと」場づくり（地域再生・活性化に向けて）

(1) 地域の再生拠点創造

地域資源を活用した産業振興やブランド力の向上などにより、若者はもとより就労意欲の高い女性や高齢者が多様な働き方ができる地域づくりを進められたい。

(2) 地場産業の振興・発掘

地域特性に応じたものづくり産業の開発、魅力的な工芸品などの発掘、新たな視点による新技術・新商品開発、人材育成・確保に取り組まれない。



県議会における所属委員会・自民党政調会部会・議員連盟・調査会等

「県議会委員会」

- ・議会運営委員会委員 副委員長
- ・厚生環境常任委員会 委員
- ・産業基盤強化特別委員会 委員

「自民党政調会部会」

- ・県連副政務調査会長 副会長
- ・業種別部会農林水産部会 部会長

「自民党県議会議員会 議員連盟」

- ・商工会議員連盟 幹事
- ・日露友好議員連盟
- ・自衛隊支援議員連盟
- ・県東部地域産業活性化議員協議会
- ・ボーイスカウト議員連盟
- ・オイスカ議員連盟
- ・看護議員連盟 副幹事長
- ・宅建議員連盟
- ・MOA議員連盟

「自民党県議会議員会 調査会」

- ・消防調査会 事務局長
- ・雇用問題調査会
- ・医療問題調査会
- ・農業問題調査会
- ・薬業問題調査会 副会長
- ・都市問題調査会 理事
- ・私学教育調査会 事務局長
- ・水産問題調査会
- ・富山湾未来創造調査会 事務局長次長

「超党派 議員連盟」

- ・日中友好議員連盟
- ・日韓友好議員連盟
- ・スポーツ振興議員連盟
- ・山村振興議員連盟
- ・砂防促進議員連盟
- ・拉致議員連盟 事務局次長
- ・観光振興議員連盟
- ・日台友好議員連盟
- ・南米協会

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

E-mail: tujii@hirohis.nakama.to

整理番号	2072	事業概要	コピー代金12月分								
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	キャノンマーケティングジャパン(株)平成30年12月コピー代金14,358円の半額										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	コピー代金	7,179	12月分14,358円の半額								
	《合計》	7,179									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

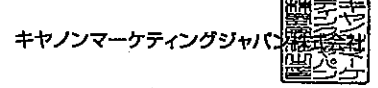
13 31-01-23

*14,358 | SMBC (株)

收受 平成 31 年 1 月 23 日
 決裁 平成 31 年 1 月 24 日
 処理 平成 31 年 1 月 24 日



2018年12月21日



ご請求書 (お引落のお知らせ)

藤井裕久 御中

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。

お引落日：2019年 1月23日

お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
 請求書No.：[REDACTED]
 締日：2018年12月分
 ご請求額 (税込)：¥14,358-

<お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認ください。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

品名	数量	今回値	前回値	控除数	ご使用数	単価	金額
1 カラーコピー	342	8,256	7,911	3	342	17.00	5,814
2 カラープリント	221	9,177	8,954	2	221	17.00	3,757
3 ブラック	1,862	32,253	30,373	18	1,862	2.00	3,724
品名 カウンター保守料金							
1 カラーコピー	1			1	1		
2 カラープリント	1			1	1		
3 ブラック	1			1	1		
<各種サービス料金合計>						料金合計 (税抜)	13,295
						消費税等合計 (8.00%)	1,063
						ご請求額合計	14,358

整理番号	2429	事業概要	地代家賃
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
内容	1月分家賃		
上記事業に要し た経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	1月分家賃	35,000	70,000円の半額
	(合計)*	35,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

藤井裕久 様

金額											円
			7	0	0	0	0	0			

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成31年 / 月30日

株式会社 二 手 本 ツ

〒939-2741 富山県富山市婦中町東名1554-14
(婦中企業団地内)

TEL 076-466-3733(代)
FAX 076-466-2850

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 31 年 / 月 31 日
 決裁 平成 31 年 / 月 31 日
 処理 平成 31 年 / 月 31 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2018年1月31日

株式会社

ニチネツ

富山県富山市婦中町中名1554-14

TEL (076) 466-3793

FAX (076) 466-2850



いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	入金高	繰越高	今 回 の お 買 上 高					今回の請求高	
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等		合計金額
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000	70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
1.31	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	2430	事業概要	事務員給与
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務員の1月分給与81,200円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	1月分の事務員給与	40,600	81,200円の半額
	《合計》*	40,600	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久様

平成31年1月31日

★ ¥81,200.-

但 1月分給与

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

收受 平成 31 年 1 月 31 日
 決裁 平成 31 年 1 月 31 日
 処理 平成 31 年 1 月 31 日

就業状況通知書

住所	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
氏名	XXXXXXXXXXXX

平成31年1月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
1月1日	火					
1月2日	水					
1月3日	木					
1月4日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
1月5日	土					
1月6日	日					
1月7日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月8日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月9日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月10日	木	10:00	16:00	1:00	5:00	● ●
1月11日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月12日	土					
1月13日	日					
1月14日	月					
1月15日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月16日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月17日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月18日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月19日	土					
1月20日	日					
1月21日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月22日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月23日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月24日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月25日	金	13:00	16:00	0	3:00	● ●
1月26日	土					
1月27日	日					
1月28日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月29日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月30日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
1月31日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
合計時間					101:30	

1月分 800円×101時間30分=81,200円

整理番号	2537	事業概要	新聞代金		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞・日本経済新聞1月分）				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞1月分		
	新聞代金	4,000	日本経済新聞1月分		
	《合計》	7,072			

《領収書貼付枠》（原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

2019年1月分 領収証 発証No. 00014578-201901-1

藤井裕久様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます
ます。休刊日は2月12日(火)です

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
8/年 / 月 29日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市場中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成 31 年 2 月 12 日
 決裁 平成 31 年 2 月 14 日
 処理 平成 31 年 2 月 14 日

整理番号	2538	事業概要	水道料金1月分
使金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	平成31年1月水道料金2,678円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料金1月分	1,339	1月分水道料2,678円の半額
	《合計》	1,339	/

《領収書貼付枠》 (原頁)

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成 30 年度 富山市水道料金等
納入通知書 兼 領収書

お客様番号 [REDACTED]

使用者 藤井 裕久 様

納入者 藤井 裕久 様

発行日 平成 31 年 2 月 1 日

納期限 平成 31 年 2 月 15 日

給水装置場所
富山市端中町中名 1606-1

使用期間	平成30.11.6~平成31.1.4
口径	20 mm 用途 家事用
上水道使用水量	4 m ³
下水道使用水量	4 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 ℓ 月 日 ℓ 月 日 ℓ

平成31年 1月請求分	
水道料金	1,123 円
内消費税	(83 円)
下水道使用料	1,555 円
内消費税	(115 円)
し尿くみ取り手数料	0 円
内消費税	(0 円)
合計金額	2,678 円
内消費税	(198 円)

お問合せ窓口は裏面に記載しております。
*領収日付印の押印によって効力が生じます。



富山市上下水道事業管理委員会代理
富山市上下水道局
出納・収納取扱金融機関
及びコンビニでは収入印紙不要
収納代行会社
口座番号 00720-5-960609 (精電算システム)
加入者名 富山市上下水道事業管理者職務代理者 (お客様主控)

收受 平成 31 年 2 月 12 日
決裁 平成 31 年 2 月 14 日
処理 平成 31 年 2 月 14 日

2555	名刺印刷
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
名刺印刷代	3000枚分
名刺印刷代	14,256 按分率：4割
	14,256

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

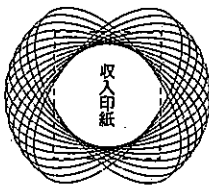
藤井裕久様

31年2月15日

435,640

但し 議員用名刺印刷代と

上記の金額正に領収いたしました



NAKATANI PRINTING
 PLANNING DESIGN・PRINTING
 1654-23 Nakasomyo Fuchu-machi, Toyama-city, Toyama
 Phone 076-465-2341 Fax 076-465-2340

株式会社 **なかに印刷**
 代表取締役 藤井裕久
 〒939-2741 富山県富山市堀中町中名1654-23
 TEL (076) 465-2341 / FAX (076) 465-2340

收受 平成 31 年 2 月 19 日
 決裁 平成 31 年 2 月 20 日
 処理 平成 31 年 2 月 20 日

お客様コードNo. [REDACTED]

請求書

No. 19010022

939-2741

31年1月24日

富山市婦中町中名1606-1

NAKATANI PRINTING

PLANNING DESIGN・PRINTING
1654-21, Nakanomyo, Fuchumachi, Toyama-city, Toyama
Phone 076-465-2341 Fax 076-465-2340

株式会社

代表取締役

〒939-2741 富山市婦中町中名1606-1
TEL 076-465-2341 FAX 076-465-2340



藤井裕久 様

【振込先】北陸銀行 速星支店 (当) 1000970
富山第一銀行 婦中支店 (当) 008760

担当:

下記の通り御請求申し上げます。

TEL 076-465-7070 FAX 076-465-7071

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	議員用名刺 (1色刷・両面)	30	箱	1,100.00	33,000	
				消費税等 8.0%	2,640	課税対象額 33,000
合計					¥35,640	

摘要:

お客様コードNo. [REDACTED]

納品書

No. 19010022

939-2741

31年1月24日

富山市婦中町中名1606-1

NAKATANI PRINTING

株式会社

代表取締役

〒939-2741 富山市婦中町中名1606-1
TEL 076-465-2341 FAX 076-465-2340



藤井裕久 様

受領印

担当:

下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

TEL 076-465-7070 FAX 076-465-7071

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	議員用名刺 (1色刷・両面)	30	箱	1,100.00	33,000	
				消費税等 8.0%	2,640	課税対象額 33,000
合計					¥35,640	

富山県議会議員

藤井裕久

事務所

〒九三九二七四 富山県富山市婦中町中名一六〇六一

TEL 〇七六―四六五―七〇七〇 FAX 〇七六―四六五―七〇七一

携帯電話

E-mail : [REDACTED]

URL : <http://hirohisa.nakama.to>

県議会

〒九三〇八五〇一 富山市新続曲輪一―七

TEL 〇七六―四三一―五二四四 FAX 〇七六―四四一―八四二二

自宅

〒九三九二六三 富山県富山市婦中町千里九八二

TEL 〇七六―四六九―二五六一 FAX 〇七六―四六九―五〇四六

整理番号	2633			事業概要	新聞代金		
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	新聞代金 (北日本新聞代2月分)						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考				
	新聞代金	3,072	北日本新聞2月分 /				
	《合 計》	3,072					

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019年2月分 領収証 発証No. 00014578-201902-1

藤井裕久 様

銘	柄	部数	金 額
北日本新聞朝刊		1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・米金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます
ます。休刊日は3月4日(月)です

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
193/年2月26日 領収

笹木販売サービス株式会社
富山市婦中町速星620番地
466-2029

北日本新聞

領収印

收受 平成 31 年 2 月 27 日
 決裁 平成 31 年 3 月 1 日
 処理 平成 31 年 3 月 1 日

整理番号	2834	事業概要	ガス料金1月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	平成31年1月ガス料金2,298円の半額				
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス料金	1,149	1月分ガス料2,298円の半額		
	(合計)	1,149			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

平成 27 年 1 月 28 日

住所 藤井 裕久 様

氏名 藤井 裕久

金額	
千	
百	
十	
元	
角	
分	
厘	
微	
塵	
埃	
渺	
小	
計	2298
消費税()%	2298
合 計	2298
本日ご入金	
翌月繰越金	

器具・その他

千里プロパン販売

和 田 明

婦中町千里422

TEL(076)469-4500(代)

29.7. 2X50X100

收受 平成 31 年 2 月 27 日
 決裁 平成 31 年 3 月 1 日
 処理 平成 31 年 3 月 1 日

整理番号	1635	事業概要	電気料金2月分		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	平成31年2月電気料金12,466円の半額				
上記事業に要し経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	電気料金2月分	6,233	2月分電気料12,466円の半額		
	合計	6,233			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
年	月	分	金額	1	2
19	2			4	6
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所				消費税等相当額(再掲) 円
					923
お支払期日	3月14日				精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 婦中町中名 1606-1

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 09

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
311	12466	923
合計	12466	923

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター

TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

247812
上記金額を領収いたしました。
19 2 19
領収日 附印
富山市 婦中町中名
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 31 年 2 月 27 日
 決裁 平成 31 年 3 月 1 日
 処理 平成 31 年 3 月 1 日

整理番号	2636	事業概要	灯油代2月分			
使金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	平成31年2月 灯油代10,219円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	灯油代2月分	5,109	2月分灯油代10,219円の半額			
	《合計》	5,109				

※領収書に貼付する領収書の金額は、報告書の内容と一致するように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

コードNo. No 0046-42

領 収 証

藤井裕久

様

金額 (消費税等含む)			¥	1	0	2	1	9	円
----------------	--	--	---	---	---	---	---	---	---

但し 油代

上記の金額正に受領致しました

平成 31 年 2 月 22 日

お買上額 ¥ _____

消費税等 ¥ _____

現金 ¥ _____

小切手 ¥ _____

昭和シェル石油株式会社特約店
株式会社 北 日 商 会
富山県富山市婦中町建屋535
TEL (076) 466-2059

収 入
印 紙

社印及び署名印無
きものは無効です

收受 平成 31 年 2 月 27 日
 決裁 平成 31 年 3 月 1 日
 処理 平成 31 年 3 月 1 日

請 求 書

藤井裕久(事務所) 殿

平成 31 年 2 月 20 日

前月繰越高	
当月請求高	¥10,219
請求金額	¥10,219

左記の通り御請求申し上げます。
御照合の上御支払下さるよう御願い
申し上げます。

昭和シェル石油株式会社特約店
東燃ゼネラル石油株式会社特約店
株式会社 北日商会
富山県富山市婦中町速星535-1 TEL: (076) 466-2059

振込先銀行
北陸銀行 速星支店 普 1200510
高山第一銀行 婦中支店 普 017486



(株) 北日商会
速星
富山県富山市
婦中町速星535の1
TEL: 076-466-2059 SS: 80614-18518

受領書

2019年02月06日 14:42 伝票No. 4867
取引通番 4259

速星諸口 藤井裕久事務所 様
312-18518-2499-0113 * 80614
掛売

0310-00 9752
灯油 外*06 ¥9462
数量 114.00L 757
単価 @83

1:0000000-0:0000000

《御署名欄》 ¥10,219-

フジ・アール

係員: [Redacted] 00
処理日付: 2019/02/06 9752-9752
100取引

整理番号	2637		事業概要	事務用品	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	事務用品代(コピー用代)8,158円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	事務用品代	4,079	事務用品代(コピー用紙代)8,158円の半額		
	《合計》	4,079			

《領

2381

領 収 証

000011246号

別紙に整理すること。)

藤井 裕久 様

¥8,158.

(消費税 ¥604を含みます。)但し

コピー用紙

扱者印



2019年02月25日 上記正に領収しました。
株式会社コメリ 宮野店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 076-466-0611

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

お買上明細書

2019年 2月25日(月)14:28 1043-0001
2381
領収証No 000011246

28 コピー用紙 A4 15個 x @328 ¥4,920
28 コピー用紙 A3 5個 x @598 ¥2,990
28 コピー用紙 B5 ¥248
小計 ¥8,158
(内消費税 ¥604) 8%
商品計 21点

37P

*** 返品時は領収証もあわせてご提示ください ***



收受 平成 31 年 2 月 27 日
決裁 平成 31 年 3 月 1 日
処理 平成 31 年 3 月 1 日

管理番号	2638	事業概要	コピー代金1月分								
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	キヤノンマーケティングジャパン(株)平成31年1月コピー代金5,400円の半額										
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考								
	コピー代金	2,700	1月分5,400円の半額								
	《合 計》	2,700									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)
31-02-25		*5,400	SMBC(株)

收受 平成 31 年 2 月 27 日
 決裁 平成 31 年 3 月 1 日
 処理 平成 31 年 3 月 1 日

ご請求書 (お引落のお知らせ)



2019年 1月21日



キヤノンマーケティングジャパン

藤井裕久 御中

いつも格別のお引立てを賜り誠に有難うございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払方法：ご指定口座より振替させていただきます。
お引落日：2019年 2月25日
お引落口座：[REDACTED]

お客様番号：[REDACTED]
請求書No.：[REDACTED]
締日：2019年 1月分
ご請求額 (税込)：¥5,400-

お知らせ>HPのバージョンアップについて必ずご確認下さい。http://canon.jp⇒サポート⇒オフィス向け複合機⇒お知らせ

契約書No.	[REDACTED]	設置先名	藤井裕久後援会	請求期間	2018/12/20~2019/01/18	伝票No.	KE000078375924	
製品名	IR-ADVC5535F	シリアルNo.	UXA07117	今回値	前回値	控除数	ご使用数	
				8,440	8,256	1	183	
				9,234	9,177	0	57	
				32,685	32,253	4	428	
品名	カウンター保守料金	合算基本料金		数量・月数	1	単価	5,000	
						金額	5,000	
<各種サービス料金合計>							料金合計 (税抜)	5,000
							消費税等合計 (8.00%)	400
							ご請求額合計	5,400

整理番号	2650	事業概要	地代家賃			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	2月分家賃					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	2月分家賃	35,000	70,000円の半額			
	《合 計》	35,000				

領 収 証

No. _____

藤井裕久 様

金額										円
										70000

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成31年2月28日


株式会社 二 手 末 社

〒939-2741 富山県富山市婦中町甲名1654-14
(婦中在来園地内)

TEL 076-466-733(代)
FAX 076-466-2850


内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

収入印紙



200円

取扱者印



收受 平成 31 年 3 月 1 日
 決裁 平成 31 年 3 月 1 日
 処理 平成 31 年 3 月 4 日

請求書

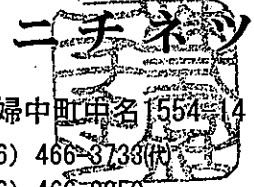
〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2019年2月28日

株式会社



富山県富山市婦中町甲名 554-4

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回の請求高	ご入金高	繰越高	今回のお買上高				今回の請求高
			金額	値引・戻り高	小計	消費税等	
70,000	70000 (0)	0	70,000	0	70,000		70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
2.28	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	2651		事業概要	事務員給与	
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	事務員の2月分給与83,600円の半額				
上記事業に支出した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	2月分の事務員給与	41,800	83,600円の半額		
	(合 計)	41,800			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久様

平成31年 2月28日

★ ¥83,600.-

但 2月分給与として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



收受 平成 31 年 3 月 / 日
 決裁 平成 31 年 3 月 / 日
 処理 平成 31 年 3 月 4 日

就業状況通知書

住所	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

平成31年2月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
2月1日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
2月2日	土					
2月3日	日					
2月4日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月5日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月6日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月7日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月8日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月9日	土					
2月10日	日					
2月11日	月					
2月12日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月13日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月14日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月15日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月16日	土					
2月17日	日					
2月18日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月19日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月20日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月21日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月22日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月23日	土					
2月24日	日					
2月25日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月26日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月27日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
2月28日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	● ●
					合計時間	104:30

2月分 800円×104時間30分 = 83,600円

整理番号	2771	事業概要	事務用品
基金項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務用品代(ファイル・封筒など)1,592円の半額		
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	事務用品代	796	事務用品代(ファイル・封筒など)1,592円の半額
	合計	796	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

7722

領 収 証

000011562号

藤井 裕久 様

¥1,592.

(消費税 ¥117を含みます。)但し ファイル
封筒

扱者印



2019年03月08日 上記正に領収しました。
株式会社コメリ 宮野店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 076-466-0611

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

お買上明細書

2019年 3月 8日(金)11:28 1043-0001

7722

000011562

28*7722ファイル A4縦型JL-10P ¥596

(2個 x @298)

28*F16 封筒<横>100P ¥498

28 *100P 封筒<縦>6MM ¥498

小計 ¥1,592

(内消費税 ¥117)

商品計 4点

77

*** 返品時は領収証も ***

*** あわせてご提示ください ***



收受 平成 31 / 年 3 月 13 日
 決裁 平成 31 / 年 3 月 15 日
 処理 平成 31 / 年 3 月 15 日

整理番号	2906	事業概要	議会報告用写真代金		
使途項目	06_資料作成費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	平成31年3月11日(月)富山県議会総括質問記録写真代12,960円				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	議会報告用写真	12,960	平成31年3月11日(月)富山県議会総括質問記録写真代		
	《合計》	12,960			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 藤井 裕久 様 No. _____

金額 71,296.00

但 撮 影 代 金 71,296.00

平成 31 年 3 月 18 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____

消費税額(%) _____

写真の森
〒920-0801 富山県富山市黒田
TEL 076-465-5508

GR1418

收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

請 求 書 第 31 年 3 月 15 日 写 真 No. 森

藤井裕久 様

森 隆 春
〒939-2706 富山県富山市婦中町連野
TEL (076) 465-5508

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税 抜 ・ 税 込)
1 県議会 撮影			12960
2			
3			
4			
5			
6			
合 計			¥12960.-
税 率	%	消費税額等	税込 合計金額

コクヨ ウ-347

納 品 書 第 31 年 3 月 15 日 写 真 No. 森

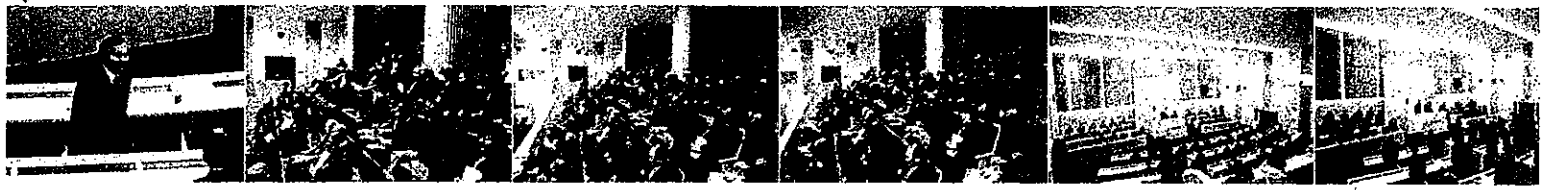
藤井裕久 様

森 隆 春
〒939-2706 富山県富山市婦中町連野
TEL (076) 465-5508

下記のとおり納品いたしました

品 名	数 量	単 価	金 額 (税 抜 ・ 税 込)
1 県議会 撮影			12960
2			
3			
4			
5			
6			
合 計			¥12960.-
税 率	%	消費税額等	税込 合計金額

コクヨ ウ-347



001

002

003

004

005

006



007

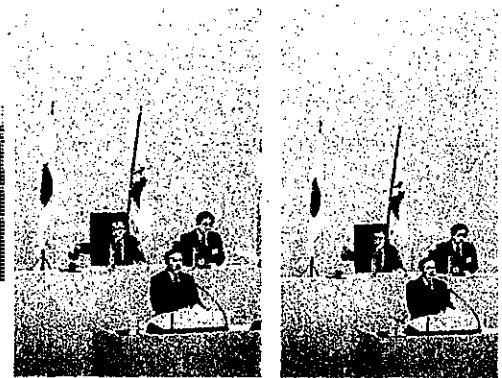
008

009

010

011

012



013

014

015

016

017

018



019

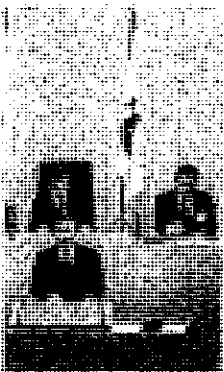
020

021

022

023

024



025

026

027

028

029

030



031



032



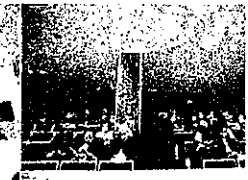
033



034



035



036



037



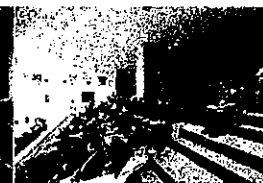
038



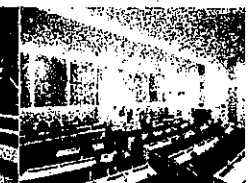
039



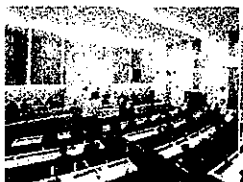
040



041



042



043



044



045



046



047



048



049



050



051



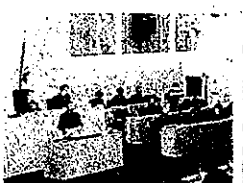
052



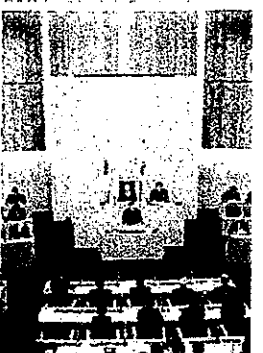
053



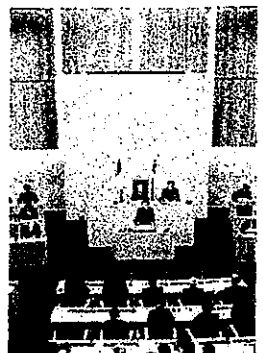
054



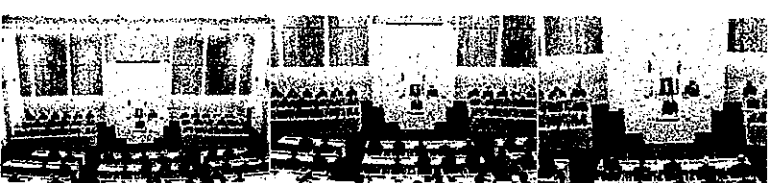
055



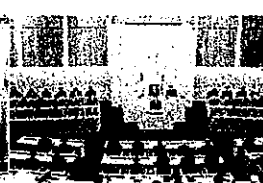
056



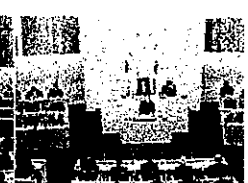
057



058



059



060



061

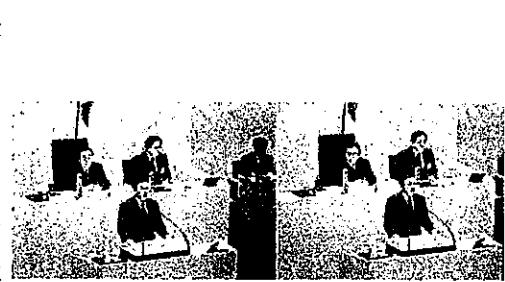
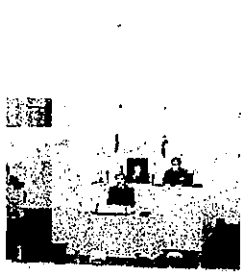
062

063

064

065

066



067

068

069

070

071

072



073

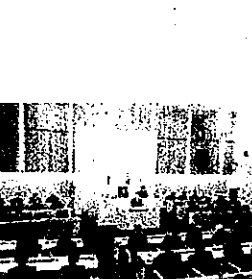
074

075

076

077

078



079

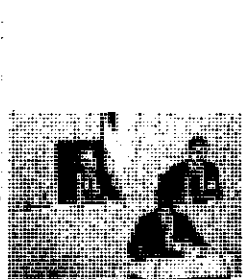
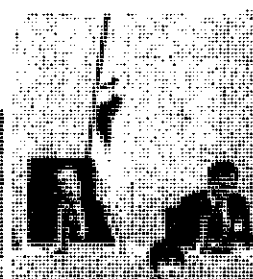
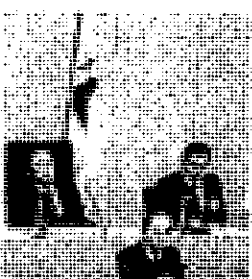
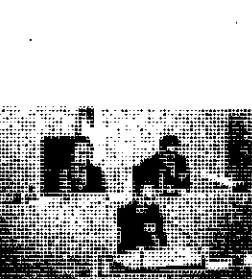
080

081

082

083

084



085

086

087

088

089

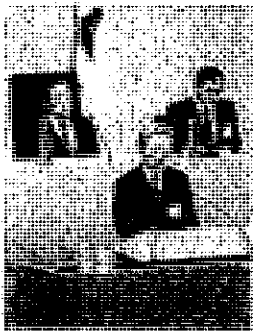
090



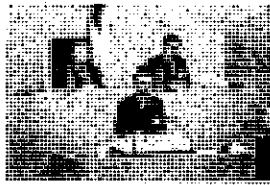
091



092



093



094



095



096



097

整理番号	2907	事業概要	新聞代金		
使金項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金（北日本新聞代3月分）				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞代金	3,072	北日本新聞3月分		
	合計	3,072			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019年3月分 領収証 発証No. 00014578-201903-1

藤井裕久様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072


合計金額 ¥3,072
(消費税込み)


※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・集金、販売所からの各種ご連絡、新聞・印刷物等のご案内などに利用させていただきます。

いつもご愛読ありがとうございます
 ます。休刊日は4月15日(月)です

毎度ご購入有難うございます
 上記金額正に領収致しました
 2019年3月28日 領収

笹木販売サービス株式会社
 富山市婦中町速星620番地
 466-2029

北日本新聞 

領収印 

收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

整理番号	2908	事業概要	ガス料金2月分
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	平成31年2月ガス料金2,510円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	ガス料金	1,255	2月分ガス料2,510円の半額
	《合計》	1,255	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

平成31年2月28日

住所

氏名 藤井 裕久 様

金額	円																		
ガス料金																			
器具・その他																			
小計																			
消費税()%																			
合計																			
本日ご入金																			
翌月繰越金																			

千里プロパン販売
和 田 明
婦中町千里422
TEL(076)469-4500(代)



收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

整理番号	2909	事業概要	電気料金3月分
使金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	平成31年3月電気料金19,305円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料金3月分	9,652	3月分電気料19,305円の半額
	(合計)	9,652	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
年	月	日	金額	円	
19	3		19305		
振込人 (ご契約名)	藤井 裕久 事務所			消費税等相当額(再掲) 円	1430
お支払期日	4月11日			精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
ご使用場所 富山市 婦中町中名 1606-1

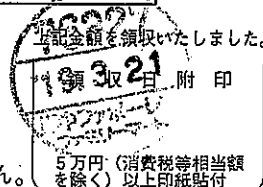
お客さま番号 [REDACTED] 計算区 09

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲) (円)
311	19305	1430
合計	19305	1430



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

(お客さま控)2485

收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

整理番号	2910	事業概要	地代家賃		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	3月分家賃				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	3月分家賃	35,000	70,000円の半額		
	《合計》	35,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

藤井 裕久 様

金額	7,700,000	円
----	-----------	---

但し 地代

上記の金額領収致しました

平成31年3月25日

株式会社 二 千 一 三 三

〒939-2741 富山県富山市婦中町甲名1554-14
(婦中企業団地内)

TEL 076-466-2733(代)
FAX 076-466-2880

内 訳	
現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	
計	

取扱者印

收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

請求書

〒939-2622

富山県富山市婦中町千里982

藤井 裕久 様

2019年3月31日

株式会社 二子ネッツ

富山県富山市婦中町中名1554-14

TEL (076) 466-3733(代)

FAX (076) 466-2850

いつもお世話になっております。
下記の通りご請求申し上げます。

前回ご請求高	ご入金高	繰越高	今回お買上高					今回ご請求高
			金額	値引	戻り高	小計	消費税等	
70,000	70000 (0)	0	70,000		0	70,000		70,000

()内は入金値引分です。

納品日	商 品 名	数量	単位	単 価	金 額	備 考
3.31	賃貸料				70,000	

振込先	北陸銀行	速星支店	普通預金	4016420
	富山第一銀行	婦中支店	普通預金	092892

整理番号	2911	事業概要	灯油代3月分			
資金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	平成31年3月 灯油代16,571円の半額					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	灯油代3月分	8,285	3月分灯油代16,571円の半額			
	《合計》	8,285				

【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

コードNo

No 0044-10

領 収 証

藤井裕久

様

金額 (消費税等含む)			千			円
	7	1	6	5	7	1

但し油代

上記の金額正に受領致しました

平成31年 3月25日

お買上額 ¥

消費税等 ¥

現金 ¥

小切手 ¥

昭和シェル石油株式会社特約店
株式会社 北 日 商 会
富山県富山市中町 速星535-1
TEL (076) 466-2059

収 入
印 紙



收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

請 求 書

藤井裕久 殿

平成 31 年 3 月 20 日

前月繰越高	
当月請求高	716,571-
請求金額	716,571-

左記の通り御請求申し上げます。
御照合の上御支払下さるようお願い申し上げます。

昭和シェル石油株式会社特約店
東燃ゼネラル石油株式会社特約店
株式会社 北 日 商 会
富山県富山市婦中町速星535の1 TEL (076) 466-2059

振込先銀行
北越銀行 速星支店 普 1200510
富山第一銀行 婦中支店 普 017486



(株) 北日商会
速星
富山県富山市
婦中町速星535の1
TEL:076-466-2059 SS:80614-18518



(株) 北日商会
速星
富山県富山市
婦中町速星535の1
TEL:076-466-2059 SS:80614-18518

受領書

2019年03月01日 11:54 伝票No. 6731
取引通番 4852
速星諸口 藤井裕久事務所 様
312-18518-2499-0113 * 80614
掛売

0310-00 1455
灯油 外*06 ¥9095
数量 107.00L 728
単価 @85

1:0000000-0:0000000
79823-

「御署名欄」
79823

係員: [] 00
処理日付: 2019/03/01 1455-1455
100取引

受領書

2019年03月14日 11:04 伝票No. 7686
取引通番 0129
速星諸口 藤井裕久事務所 様
312-18518-2499-0113 * 80614
掛売

0310-00 2331
灯油 外*06 ¥6248
数量 71.00L 500
単価 @88

1:0000000-0:0000000
76748

「御署名欄」
727

係員: [] 00
処理日付: 2019/03/14 2331-2331
100取引

管理番号	2912	事業概要	事務用品
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	事務用品代(封筒)1,496円の半額		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	事務用品代	748	事務用品代(封筒)1,496円の半額
	《合計》	748	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を一枚、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

0316

領収証

000011682号

藤井 裕久 様

¥1,496.

(消費税 ¥110を含みます。)但し封筒代

扱者印



2019年03月14日 上記正に領収しました。
株式会社コメリ 宮野店
新潟県新潟市南区清水4501-1
TEL 076-466-0611

◇◇印刷面を内側に折って保管して下さい。◇◇

お買上明細書

2019年 3月14日(木)14:56 1043-0001

0316

000011682

領収証No

28*(F187)封筒 <角2>100P

¥1,496

(2個 x @748)

小計 ¥1,496
(内消費税 8% ¥110)
商品計 2点

6P

*** 返品時は領収証も
*** あわせてご提示ください



收受 平成 31 年 4 月 10 日
決裁 平成 31 年 4 月 10 日
処理 平成 31 年 4 月 10 日

整理番号	2913	事業概要	事務員給与		
経費項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務員の3月分給与88,000円の半額				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	3月分事務員給与	44,000	88,000円の半額		
	(合計)	44,000			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No. _____

藤井 裕久 様

平成31年3月29日

★ ¥88,000.-

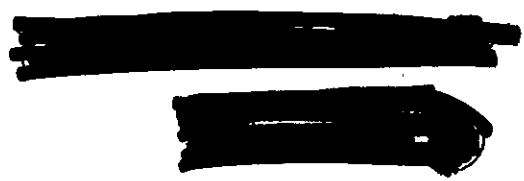
但 3月分給与として

上記正に領収いたしました

内 訳

 税抜金額

 消費税額等(%)



收受 平成 31 年 4 月 10 日
 決裁 平成 31 年 4 月 10 日
 処理 平成 31 年 4 月 10 日

就業状況通知書

住所	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

平成31年3月

日付	曜日	開始時刻	終了時刻	休憩時間	勤務時間数	印
3月1日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月2日	土					
3月3日	日					
3月4日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月5日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月6日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月7日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月8日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月9日	土					
3月10日	日					
3月11日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月12日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月13日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月14日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月15日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月16日	土					
3月17日	日					
3月18日	月	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月19日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月20日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月21日	木					
3月22日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月23日	土	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月24日	日					
3月25日	月					
3月26日	火	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月27日	水	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月28日	木	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月29日	金	9:30	16:00	1:00	5:30	●
3月30日	土					
3月31日	日					
合計時間					110:00	

3月分 800円×110時間＝88,000円 /

整理番号	2982	事業概要	新聞代金
従属項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費
			・03_広聴広報費 ・08_事務所費
			・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費
			・05_会議費 ・10_人件費
内容	新聞代金 (聖教新聞代3月分)		
上記事業に類した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	新聞代金	1,934	聖教新聞3月分
	《合計》	1,934	

《領収書貼付枠》

新聞購読料 領収証

藤井 裕久 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年3月分 領収日 3月29日

領収金額 ￥1,934

品名	金額	部数	合計
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-33163(051)-11

收受 平成 31 年 4 月 15 日
決裁 平成 31 年 4 月 16 日
処理 平成 31 年 4 月 16 日